滿洲日報
(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)
十月十五日發行
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

機構問題紛糾愈よ急迫

首相、けふ陸相と會見 最後的解決の第一歩へ

【東京特電十五日發】政府は菱刈關東長官より機構改革原案の強行困難なりとの悲觀的報告を受け、拓務省首腦部よりも強硬な反對を受けてゐる折柄、警官代表の猛運動が行はれるなど事態は樂觀を許さなくなつたので岡田首相は多分十五日中に林陸相と會見して問題の最後的解決の第一歩に入ることゝなつたが、首相が拓務省の聲明を阻止したのは陸軍側の反感を緩和する策に出でたもので、斯くして拓務省側の意圖をも酌み、改革案の骨子には何等の變更を加へる必要はないが、その後發生した新事態に鑑み政府として善處する要ありその意味の懇談を試みる筈である

決定案斷行を表明か 岡田首相あすの閣議にて

【東京十五日發國通】在滿機構問題益々紛糾せんとするに際し岡田首相としては如何に靜觀してもこの氣勢が自然に緩和するとも思へず、今や遲疑するところなく廟議決定通り改革案斷行の一途以外解決の鍵無きため十六日の閣議では首相もこの閣議に決定案斷行の意思を表明し、併せてこの決心を何等かの方法で外部に表明するものと見られるが、拓務省聲明中止により一層激化せしめてゐる現地の反對氣勢に岡田首相の斷行決意表明が鎭壓の効果ありとも思へず政界方面では此の前途を重視してゐる

解決案の發見は至難

【東京特電十五日發】岡田首相と林陸相の會見は多分十五日中に行はれるであらうが、陸軍の態度は依然として對滿國策遂行上絕對的必要なりとの當初よりの信念を微動だもせず、帝國政府の威信は勿論對外非常時に際し軍の統制上よりしてもこの際萬難を排して斷乎として實現すべしとの頗る強硬なる空氣が全軍部內に充滿して居り一方拓務省側の主張も強硬であつて相互の主張が隔絕してゐるので首相は双方の面目を立つる解決案を見出すこと至難であると悲觀せられてゐる

杉山參謀次長 けふ突如來滿 重要打合せ注目さる

【安東特電十五日發】參謀次長兼陸軍大學校長中將杉山元氏は副官島田大尉帶同十五日午前七時安東通過奉天へ向つた、用件は過般來滯奉中の陸軍大學生の狀況を視察の後新京で菱刈軍司令官と會見する豫定であるといふが機構問題紛糾の際、所謂陸軍三首腦部の一ともいふべき參謀次長が突如來滿したことは中央と關東軍との間に最も重要な打合の行はるゝことを意味するものと注目される（寫眞は杉山中將）

憲、警の兼任は妥當 閣議決定の國策に反對は遺憾 安東にて 杉山參謀次長談

杉山參謀次長は安東驛に於いて機構問題に關し左の如く力強く語つた

閣議で決定した以上日本國民としてこれに從つて突進せねばならないのだ、日本は今や滿洲に對する政策をはつきり立てゝ進みつゝある際、この機構改革について現地の警官が反對することはがつちり一つになつて融合しやうとしてゐたものゝ中に水泡が出來たやうな形となり非常に悲しむべきことだ、遂に聯盟脫退の時も脫退するまでは議論百出したものだが、一旦決定して後は反對論は全く影を潛めたではないか、今度も國策として決定をみたのだから兎や角いふべきでない、憲兵司令官が警務部長を兼ねたからとて憲兵警察が布かれるのではない、たゞ滿洲の治安が未だ確立されてゐない關係上、警務機關の指揮を統一する爲に憲兵司令官が警務を行ふ譯だ、東邊道、京圖線その他の地方に匪賊の橫行がなほ絕えない時、附屬地は充分な連絡を採る必要上、外務省、關東廳等の巡査が警備に當つてゐるといふことは不便が多い、かうした際に上が一つであれば指揮統一上非常に好都合である、警察官も反對氣勢をあげ群衆心理で變な行き懸りになつて引込みがつかなくなつてゐるのではないか、冷靜に考へて見れば反對理由も國策の前には消えてしまふのではないだらうか若し內輪割れをするといふことは、對內的にも國際的にも非常に惡い結果を來すのみでなく滿洲自體に對して面白くない、不可解なことは巡査は殆んど在鄕軍人だといふではないか、それが決定した國策に兎や角いふことが分らない、內地では憲兵司令官が警務諸機關の最上位に置かれるといふことは問題だらうが、滿洲では警務機關の統一には軍事工作が多い關係から憲兵司令官が警務部長を兼任することは最も安當ではないか、而も國策として閣議で決定してゐるのだから進むべき途は明かなはずだ

拓務省の進言には沈默 陸軍當局意向

【東京十五日發國通】拓務省の進言內容發表に關し陸軍當局は左の意向を持つてゐる

拓務省進言內容については之に對して陸軍の意見を說明すれば明瞭にする事が出來ると思つてゐるが、恰も世上には拓務省と對立狀態にある如く傳へられ事態を一層惡化せしむる懼れがあるから陸軍としては單に承り置く程度にして沈默を守つて行く而もこの進言は拓務省の全吏僚から拓務大臣に進言された一省內の問題であり、改革案は既に廟議において岡田首相兼拓相は首相として發議し、拓相として贊成して決定してゐる事であり今更この既定方針を變更し得ざる事は明確な事である、從つて今後眞面目にこれが實施に移す事につき岡田首相兼拓相は政府の方針を斷乎遂行される事と信ずる、依つて進言の內容における三十年の滿洲情勢が過去三ヶ年間に全く一變した事の認識の缺陷等については逐一說明する必要はない

拓務省意見書 首相に進言形式で發表

【東京特電十五日發】拓務省では十四日午後陸軍案に對して反駁を加ふべき聲明書を起草し、之を高等官以上の全體會議に移牒して修正の上可決した、依つて坪上次官は岡田首相及び河田書記官長に提示し關東廳員の主張は單なる諒解でなく、文武の區別を念願とする信念に根ざす旨を述べ、右聲明につき諒解を求めたが、內閣の運命と國際危局を理由とする岡田首相の制壓に遂に屈服し、聲明書を意見書とするの議を再び全體會議にかけた結果、岡田兼任拓相に進言する形式に依り發表した

右主旨の印刷物を配布、一般の贊同を求めてゐる、なほ一般の醵出金は最寄發起人並に大正通六四柱城氏宅で受附けることになつてをり十月三十一日を以て締切る由

某團體や暴漢に脅やかされつゝ 福間警部等昨夜入京

【東京特電十五日發】警察官上京代表の殿り福間警部、荒木警部補らは十四日夜入京したが、その洩らすところによれば十三日下關上陸の際某團體から威壓を受け乘車後も危險を感じたので宮島に一旦下車、參拜して乘車したところ十四日午後一時すぎ靜岡驛を發車した頃また暴漢現れて福間警部に喰つてかゝつたので代表等は沼津からチリ／＼になり國府津から乘り換へて午後五時半着京したと

西部大連有志 運動費募集

關東廳警官の運動の一助とすべく運動費を寄附すべく西部大連各町內會有志十五日附を以て各方面に

拓務當局を激勵 巡查委員會本部打電

在滿機構問題に關する陸軍側の聲明書發表に對し拓務省では反駁聲明書となさず意見書の形式を以て發表するに至つたことは益々硬化せる現地の空氣を痛く刺戟して拓務省の態度を軟弱とし巡查統制委員會本部では十五日午前十時左の如き激勵電を拓務大臣、同次官及び八田、森重兩課長宛に打電した

軍の聲明書を繞り拓務省軟化せりとの報あり、事實とせば誠に遺憾なり、意見書の如き軟弱振りは何事ぞ、この際堂々反駁聲明書を發表せよ、現地は益々硬化せり

鮮人民會長激勵

普蘭店朝鮮人民會長崔萬千氏外三名は民會決議に基き憲兵制度絕對反對陳情のため十五日午前關東廳を訪問したが歸途大連署に立寄り激勵挨拶を述べて辭去した

青木課長上京

關東廳警務課長青木重臣氏は拓務省よりの招電に接し十五日午前十時出帆のうすりい丸で急遽上京した、同氏の上京はこれによつて目下上京中の巡查代表の運動に對し鎭壓せしめるものではないかと巡查團方面より憂慮されてゐるが、青木課長は出發に際し、今回の上京は事務打合せのためであると語つてゐた

建設局事業費 重役會議承認

滿洲建設局の十年度事業豫算は十三日の重役會議に附議され六百七十萬圓を承認されたが、これは羅津築港建設費を含むもので雄基羅津間鐵道が來年十月完成するため、これに伴ひ羅津築港岸壁工事第一、第二バース築造費も含まれてゐる

特別演習を了へて 日滿合作精神示現 軍政部大臣上將 張景惠

余軍政の長を忝うし、謹んで御講評を拜命す、茲に謹んで今次演習を見るに、優點四條を擧ぐるを得

第一 天威下に臨み、軍心振奮す 我が東亞戰史を考ふるに、男兒は戰地に奮勇し、同じく以て立ちて皇帝の旗下に在り、君の爲めに忠を盡し、國の爲めには犧牲ともなるを原則とす、是を以て唐太宗は東征し三韓を鎭定し清太祖は七度國仇の爲めに出兵し明湯は守らず蓋し兵子は德風を以て小人は德章てし上、好む所あるは下必ず甚だし、主上晝夜勤勞すれば則ち百官競つて職に勵し主將堅を披き銳を執れば則ち士卒奮勇し先を爭ふ民國二十年間國內は內訌內亂續き死人は城に滿ち志ある軍人は往々引退し軍心振はざるを以て然るあるなり、今かしこくも我が皇帝陛下は親しく統監に臨み將士に以て共同甘苦し整軍經武の至意を將士に示す、各將士は亦能く聖意を仰體し振奮圖強したるを以て雄風を振起するに非ず亦且つ精軍の基礎を作成し、實に未來國軍の前途に於て以つて最大の觀感を與ふ

第二 日滿軍人合作精神を此に十分に見るを得たり 今回事前の一切籌備計畫は均しく日滿兩國軍官の共同努力の結果完成せるものにして演習期間の指導裁判亦日滿將校の合作組織擔任に係り諸般の籌畫施設倶に完全無缺にして互相合作の證文明かにして糸毫も推諉する所なし、吾人が常に唱ふる所の日滿軍人共同して一戰線上に臨むべしとは誠に虛語に非ず今後此の精神を以て共同相勵めなば將來東亞の平和自ら能く維持し吾人に極大なる幸福を齎らさん國民精神充實を重じ兩國民心を同じくして標榜努力せば日滿兩國の前途良好なる事期して待つべし

第三 國軍統一は界線を分たず一に從來の私兵制の陋習を掃蕩するにあり、今回演習に參加せる部隊は駐在地を以て云へば奉天吉林、黑龍江の別あり、人事を以て云へば日本軍官、滿洲軍官の別あり、但し統一系統即ち均しく皇帝陛下直隸の國軍なり且つ兩軍指揮官は一方滿籍の應振復中將、一方は日籍の藤井重郎少將にして指揮下の部隊は又皆所屬部隊には限らず、臨時編成は各部隊より調任し、諸將士皆力を盡して責任を果せる事從來の元帥軍兵の樣式とは全く其の趣を異にす、之を以てすれば滿洲國軍は國家の有にして私人の有に非ざる事を認識せる事を證明し得べし滿洲國軍は皇帝直轄の下に於て其勇武を衒び從前私人爪牙の陋習を掃蕩せり此の精神を本とし努力邁進せば自ら制式の國軍となり世界列強軍隊より優良なるものにならん然らば以て國內一切紛爭の發生を未然に防ぎ、對外的には友邦皇軍と相伯仲し、國軍の實質相共に益々輝かん國人を帮て麼びに堪へざる所なり

第四 官兵の勇氣旺盛にして戰術戰鬪能力加はる有り、今回の演習に先立ち各部隊は新京に招集し來たれり、官兵は均しく能く軍紀を守り軍容整肅せり、演習の際に當りては官長の指揮好く士兵の志氣旺盛にして三日間日夜精勵せり、進退攻防各々要領を得、今日の滿洲國軍を證するに足る、精神方面から云へば勇敢に前進し能力方面から云へば戰術戰鬪の智識を具備せり、この基礎に基き官兵教育の進步に努力せば將來強大なる精銳軍となるは刮目して待つべきである其他地方官吏の協助、全國人民の勇躍、友軍及び交通機關の補助等々良好なる現象は枚擧に遑なく誠に人をして欣歡せしむるに足るものなり

有吉公使歸滬

【上海十五日發國通】去る十一日南京へ赴き汪精衛氏等と會見を遂げた有吉公使は十四日夜八時歸滬した、同公使は本月中に當地發平津青島各地の視察に赴く筈である

滿洲國の將來に多大の期待 けふ來連の バーンビー卿談

英國產業視察團は十五日午後來連するが、これに先んじて團長バーンビー卿は奉天より警察機にて赤木滿鐵囑託と共に十五日午前十時半周水子飛行場に飛來、出迎への御厨關東廳外事課長、岡野市助役、高田商議會頭、福本稅關長、西正金支店長、古澤ベルギー名譽領事オースチン英領事等と交驩の握手を交した後、記者團との會見において「飛行機に乘つて耳がよく聞えぬ」といひながら「何をお土產に持つて歸るか」といふ記者團の質問に「滿洲の心臟ともいふべき大連をよく見なければ判らぬではないか」と巧に質問の矢をそらし

自分は他の一行よりも一足早く大連の產業を視察して置きたいと思つて急に飛行機でやつて來たが、空から眺めた滿洲は實に素晴しかつた、開發もよく行屆いてゐる、滿洲は何といつても農業を第一とすべきだと思ふが農業國として發展して行く滿洲の將來に多大の期待を抱かされた、工業方面で最も深い印象を受けたのは撫順のオイルセール工場で、その完備した設備、進步した技術には驚歎した

と述べ、會見五分にして直に沙河口鐵道工場に到り約二時間に亘つて綿密な視察をなし、午後一時大連倶樂部にて在連實業家代表と午餐を共にし、商工會議所主催の座談會に出席して種々意見の交換を行つた後宿所ヤマトホテルに投じた（寫眞は鐵道工場視察のバーンビー卿）

英實業團一行

【奉天電話】十四日撫順視察を終へた英國產業視察團一行は同夜來奉ヤマトホテルに一泊したが、一行は十五日午後一時三十分發はとにて鞍山へ向ひ同地視察の上同夜大連に向ふ豫定である

枝原中將東上

旅順要港部司令官枝原中將は當下軍狀伏奏のため十五日出帆うすりい丸で長井參謀を同行約一ヶ月の豫定で東上した

都甲少佐東上

【下關十五日發國通】北滿駐屯○○部附都甲少佐は重大使命を帶び十四日夜下關着同夜東上した

あめりか丸船客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定のあめりか丸船客諸氏

ブラジル駐箚新任大使澤田節藏、滿鐵審查役世良正一、戶畑鑄物社員寺井義三郎、滿洲電業會社設立委員雨宮春夫

はるぴん丸

十六日午前九時三十分大連港外着の豫定

人事

▲枝原百合一氏（旅順要港部司令官）十五日出帆うすりい丸にて內地へ
▲青木重臣氏（關東廳警務課長）同上
▲朝川軌策氏（砲兵少佐）同離連
▲杉本正邦氏（砲兵中佐）同上內地へ
▲本庄庸三氏（陸軍豫備少將）同上離連
▲朴澤三二氏（東北帝大教授、醫博）同上
▲米國新聞記者團メレット團長一行十名 同上
▲山北倭四郎氏（長崎、島原每日新聞社長）十五日入港天津丸にて來連
▲南崎雄七氏（內務省技師）同上
▲小泉圓氏（慶大教授）同上
▲出町初太郎氏（北海道會議員）同上
▲大連神明高女北支見學團一行三十二名 同上歸連
▲岡本松太郎氏（帝國生命大連出張所長）十五日入港天津丸にて歸連
▲山本熊一氏（新京大使館一等書記官）十五日午前七時四十分着連ヤマトホテルへ投宿
▲桝谷秀夫氏（新京大使館三等書記官）同上
▲鮑觀澄氏（元駐日滿洲國公使）七時四十分着連
▲兒玉常雄氏（滿洲航空會社副社長）同上
▲大岩銀象氏（奉天鐵路總局土地係主任）同上遼東ホテルへ
▲バーンビー卿（英國產業視察團々長）午前十時半奉天より飛行機にて周水子着、ヤマトホテルへ投宿

一蛇角

形勢益々面白くないのは機構問題の雲行き、低氣壓の谷は中央にもある、滿洲にもある。

◇吹き荒むか颱風、それに伴ふは雨か、霙か、將た雹か。

◇人心の底冷え昨今の氣溫の如し。

◇北滿には既に吹雪あり、南滿もまた遠からじ、今のうちに防寒具の用意が肝要。

◇若しそれ、機構の嵐は吹雪を伴はずと誰か斷言し得やう。

◇聞きたいのは、靜觀內閣に防寒具の用意ありや否やだ。

畫報發行

滿洲國特別大演習畫報を十六日附夕刊附錄として發行しました

哭くな青春（14） 三上於菟吉 吉邨二郎畫

試寫會で（その十四）

義文に迎へられて這入つて來た女性は、三十そこ／＼に見えた。目鼻立ちの整ひかたは、たしかに非常に美しい時期に相違ないと思はれたが、髮に艶がなく、頰がこけ、目蓋がたるみ、唇は土氣色を見せてゐるのだつた。

そのくせ目に妙なきらめきがあり、口元が始終引きつつてゐるのが、何やら、逢ふ人に、厭はしさを感じさせないとも言へなかつた。

義文は、彼女たちを引き合せた。

「まあ、貴方も講習會の方でいらつしやいますか。何時かは、鷗子さんと言ふお方とお見えになりましたが、御存じでいらして？」

と、夫人は、神經的な調子で言つて、

「この頃、ものをお習ひになる女の方は、皆、先生のお家を訪問なさるのね。わたし達の頃には、そこまで禮儀を守りませんでしたわ」

と、嘲笑するやうに、つけ足すのだつた。

義文は、出來るだけその場を、陽氣にしようとするもののやうに

「そりや、時代が違ふもの——」

と笑はうとした。

「それは、わたしなんぞは、厭に、時代離れがしてゐるのですもの」

と、夫人がやり返した。

さつきは、來なければよかつたと思つた。そして義文から、この夫人が、ひどく不健康で、氣分にむらがあり、何時も家庭を不愉快にしてゐるといふことを、遠まはしに聞かされたのを、思ひ出すのだつた。

けれども、彼女は、夫人の不健康については同情することが出來なかつた。かう言ふ神經的な家庭生活を持たねばならぬ義文への、同情のみが、心を占めるのだつた。

義文はそれでも、出來るだけ空氣を柔げようとして、夫人に女客を、濱邊へ伴つたらどうか——など、勸めた。

だが夫人は、それよりも、義文が、散歩の相手をすべきだと主張した。

義文は、それならい、僕達といふやうに、さつきを誘つて、バンガローの脇の、崖を降りて、濱邊の方へ出た。暮れ夏の濱邊は、今日は珍しく、海水浴の人達も少なかつた。波は靜かに滿ちて、白い強い日光に、煙つてゐた。

波打ち際で、義文は、島かげの方に目をやりながら、獨り言のやうに言つた。

「自然といふものは、無頓着でいいですなあ！僕の家の空氣は、どんなものだか、君にもよく解つたでせう。だが僕は、閉口なんぞはしませんよ。家の中を、鍛錬場と考へてみれば、あれも面白いさ——」

捨鉢な義文の言葉に、さつきは答へることが出來なかつた。

その日、彼女は、あまり長く鎌倉に止まらずに都に歸つたが、しかし、この訪問が、義文に對する漠然たる崇拜といふやうなものから、かなり深刻な同情に、轉化させたことは明らかだつた。

そして、何時となく、彼女は、義文に、出來るだけ夫人の目に觸れぬやうなやり方で、手紙を送ることなどを、思ひついてしまつてゐた。

彼女と義文とは、そんなわけで今日までに、二度位は、二人だけのドライヴを試みたこともあるのだつた。

が、二人とも、まだ奧底に觸れ合ふやうな、言葉も態度も、見せ合つてはゐなかつた。

堂々天地を壓する 新京の大觀兵式

皇帝旗燦として秋陽に輝き 展開された大武者繪

【新京電話】十五日、高く澄んだ大空に秋の陽が燦々として映える、此の日新京のメーンストリート中央通りにおいて擧行された大觀兵式は、大屯南嶺の野に繰擴げられた滿洲國最初の陸軍特別演習に次ぐ盛儀としてこゝに滿洲國陸軍の精鋭を網羅し華々しき陣容その整備その威容鮮かな國軍の充實振りだ、午前八時二十分既に掃き清められた中央通りは驛前より大同廣場まで蜿蜒二十町に亘り大演習參加部隊が整然と堵列し新京神社前には幄舍が設へられ定刻續々と日滿兩國の高位高官連が參集定位置に整列し、この佳き日を壽ぐが如く數十羽の放たれた鳩の鳩笛が幄舍上空をヒューヒューと快い音をたて、舞ひ狂ひ彌が上にも觀兵式氣分をそゝる、皇帝の御閲兵終るや直に參加各部隊は整然たる大行進を開始し一糸亂れぬ足並に力強く大地を蹴る軍靴の響、誠に華々しく繰擴げられた一大武者繪巻である、なほ觀兵式終了後午前十一時二十分より皇帝臨御のもとに西廣場において賜餐の宴が催された

【新京電話】この日滿洲國皇帝陛下には陸軍大元帥の御通常服の凜々しき御姿にて午前八時四十分皇宮御發輦新京驛前の式場に向はせられた、これより先今日の參加部隊五千の國軍は諸兵指揮官于靜修中將の一糸亂れぬ

統率 のもとに中央通りより大同大街に至る延長二十町に及ぶ道路を左側に軍樂隊を先頭とし靖安軍歩兵第一第二團、教導歩兵第三團、軍官候補生、憲兵學兵隊、靖安騎兵第三團、第三教導歩兵第三團、騎兵第一旅、軍官候補騎兵隊、靖安砲兵隊、第三教導砲兵隊、軍官候補砲兵隊の順序にて堵列する、かくて八時五十分二十輛

編成 の自動車鹵簿は驛前式場に到着した、緊張した次の瞬間靜寂を破つて軍樂隊の奏する莊重なる滿洲國陸軍歌の樂の音が秋空に響き渡る、幄舍に御小憩の陛下には前方の御座に立たせられ王指揮官より人員奏上を聽し召され再び幄舍に入御御小憩の後九時御閲兵の爲御召車に乘御金巴燦然たる皇帝旗を先頭に次で金侍從武官長、諸兵指揮官于中將、石丸侍從武官等扈從し

稍々 はなれて菱刈軍司令官、張軍政部大臣、板垣顧問、西尾參謀長以下關東軍幕僚等が自動車を列れて扈從した、かくて九時五十分閲兵を終へさせられた陛下には新京神社前の幄舍に入らせられ御小憩の後分列開始の爲御座に立たせられた、御座に向つた左後方には張侍從武官長、菱刈軍司令官御座の右側には金色燦然たる皇帝旗が秋空にはたはたとはためく左方には扈從者一同が右方には鄭總理初め滿洲國大官日滿將官連

威儀 を正して立ち列ぶ演習掉尾を飾る分列式は九時三十五分より軍樂隊の吹奏する莊重なる陸軍行進曲につれて歩兵騎兵砲兵隊の順序で行はれた、かくて三十分間に亘る分列式をみそなはせられたる陛下には十時五分折柄軍樂隊の奏する國歌吹奏裡に御召車に乘御諸員一同最敬禮裡に皇宮に御歸還遊ばされた

賜餐

【新京電話】觀兵式終了に次いで御賜宴は午前十一時二十分より西公園海軍記念碑前において皇帝陛下臨御のもとに盛大に開かれた陛下には午前十一時十五分皇宮御出門同二十分日滿文武大官一同の御出迎へを受けさせられ、賜宴場御着、參列者一同に賜餐の榮を賜り同五十分諸員奉送裡に賜宴場御出發皇宮に御歸還あらせられた

赤の襟章物々しく 全社員異常の緊張

滿鐵の精神作興週間第一日 けふ嚴かに宣誓式

滿鐵精神作興週間は十五日より始まつたが全社員は當日から孰れも赤布の襟章を着けて精神作興の趣旨徹底に努め、大連では第一日行事として午前八時半より社員倶樂部納骨堂前において

宣誓式 を行つた、本社員約八百名參集し稻見修養部長の開會の辭に始まつて國旗社員會旗を捧揭し中島幹事長より宣誓文を朗讀、次いで林總裁より非常時難局に際した滿鐵精神昂揚激勵の挨拶があり社員會山崎常任幹事の激勵の辭があつて全員社歌を合唱

緊張裡 に夫々執務に移つた、なほ午後七時より協和會館において精神作興の講演會を開催するが題目及び辯士は次の通りである

一、開會の辭 中島幹事長
一、滿鐵の將來と青年の力 白井卓
一、滿鐵の創業精神と其使命 竹中理事
一、列車戰鬪の體驗を語る 佐藤元治
一、鐵道現業員の苦闘 種村吉衛
一、非常時に直面す 久保田大佐
一、閉會の辭 千種常任幹事

精神作興展

滿鐵社員會では精神作興週間中十五日より一週間、社員倶樂部において精神作興展覽會を開催した、展覽會には社員會が保存した滿洲事變殉職社員の遺品、正副總裁より社員に與へられた書等興味ある品が公開されてゐる

精神作興週間第一日 寫眞（上）協和會館廣場の宣誓式（下）中島幹事長の宣誓文朗讀

遺骨二十六體の悲しき凱旋

けさうすりい丸で

護國の第一線に立つて北滿の天地に活躍し尊き人柱と化した折笠航空兵大尉以下廿六體の遺骨は中尾航空兵中尉宰領の下に十五日午前七時着連驛頭岩井在郷軍人聯合分會長、成田民政署長代理、岡野大連市助役、寺田大連署長、武部滿鐵總務部長等官民多數の出迎へを受け直に埠頭に向ひ午前八時半埠頭待合室に到着、こゝに設けられた祭場において盛大なる慰靈祭執行後うすりい丸に乘船、各團體、學生團、一般市民等多數の見送り裡に故山へ向け出發した

要港部慰安會

一般に開放され 終日大賑ひ

旅順要港部では管下各艦の入港中を利用して十四日日曜日港務部及水交社に於て慰安會を開催したが平素女人禁制の要港部内も一般に開放され庭内臨時に作られた各種の飾り物に婦人連子供たち嬉々としてはれ廻る、せゝこましい船内生活に閉ぢ込められた水兵さんの心もすつかりほがらか、水交社に於ける水兵さん達の餘興は素人離れして大喝采を博し午後四時半まで頗る大賑はひであつた

米記者團一行

けさ船で離滿

去る五日入滿以來國都新京を始め奉天、ハルビン、大連と全滿主要各地を視察した米國記者團一行メレット團長以下十名は新興滿洲國の輝かしい發展と飛躍に驚歎しつゝも深い感銘を受けて十五日出帆うすりい丸で離滿したがメレット團長以下何れもグッドバイを連發しながら見送りの山崎滿鐵理事、御影池大連民政署長等と固い握手を交し出帆前の慌だしさの中に初めて見た滿洲の美しさと文化を讃へてゐた（寫眞一行の出發）

新京の初雪

賜餐半ばにチラ〳〵

【新京電話】晴れの滿洲國陸軍の觀兵式を控へて十五日の新京の天氣は早朝からすばらしい快晴で空には一點の雲もなく滿洲日和とも云つた形、でも矢鱈に寒く木枯がヒューヒューと吹き捲つてゐたが恰度西公園に於ける賜餐が始まる頃に參集した六百餘の幹部將星の野宴に時ならぬ白雪がチラ〳〵、こんなこともあるものかと觀測所に聞くと今朝の午前六時には攝氏零下三度本年最初の初雪が降つた賜宴の酣な頃には一度六七分で例年より三四日早いとのことだ池にも薄氷街路の打水も凍る程の冷たい十五日の新京の天氣だつた

北滿は吹雪

【ハルビン十五日發國通】北鐵着電に依れば北鐵西部線、就中興安嶺方面に寒氣俄に襲來、十四日は非常な吹雪で北滿の寒さも愈々本格的となつた

〃〃感心な少女〃〃

二組沙河口署へ

關西地方を襲つた風水害の義捐金を持參十五日朝沙河口署に出頭、送附手續を依頼して來た二組の少女達

▽黄金町十千葉幸江さん、仲町四八原エイ子さん、仲町五八萩原喜久子さん（金廿五圓七十錢）
▽霞町十三南二九椎原ミヤ子さん京町十二山中靜江さん（金八圓三十錢）

何れも自分達の小遣を割き或ひは自宅附近を廻つて集めた温かい同情の結晶である

大連に殺人犯

去る六日圖們において滿人を殺害し金六百圓を強奪した強盜殺人犯人村上靜夫（三〇）の行方に就き其の後大連市内に潜伏してゐる形跡ありとの事で大連署で探知し十五日司法係刑事總出動で捜査を開始した

新京のペスト 一先づ終熄したか

けふ第一段の防疫手段廢止

去る十日新京に發生したペストに對し日滿防疫當局は必死となつて防疫に力め新京滿鐵醫院における入院患者らを全部隔離しその後の經過を注目してゐたが、潜伏期間と目される五日間を過ぎたが未だに發病を見ないので、防疫當局ではペストの保菌者なきものとして第一段の防疫手段を廢めたが、なほ第二段の防疫對策を講ずるため滿鐵千種衛生課長は十五日午後四時廿分發列車で新京に赴く事になつた、當局では新京におけるペストは一應終熄したものと見てゐる

若返つた兒玉博士

心身共に癒えてきのふ歸朝

【東京特電十五日發】十四日横濱着の淺間丸で勝美事件の兒玉誠博士が歸朝した、八月振りに見る博士の顔は身心共に癒えたといつた若返つた

顔だ ベルリンに八ケ月ゐて衛生學研究所技師ハーゲン博士と協力、天然痘の病原體がパーミエン氏小體であることを決定したその後ロンドン研究所病院などで研究を續け渡米、ロックフエラー研究所のリバース博士について牛痘ワクチンを用ひる新しい種痘を

研究 した、記者が「大連に行かれる氣はないか」と聞けば「あゝ評判になつてはね」と口を緘し更に「勝美前夫人に關する感想は？」と聞けば急に顔を曇らせ「その話には觸れ度くない、然しあれを話す氣持ちに變りはない更生のための結婚？そんなことは絶對に考へてゐない、生活即ち研究、科學界を通じ人類愛に生きる、たゞこれだけである」と語つた、尚博士は北里研究所に入る筈である

神明高女見學團一行歸連

去る八日陸路出發した大連神明高女五年生北支見學團一行三十名は池上、島田二教諭に引率され村井校長を始め多數學友に迎へられて十五日入港天津丸で歸連したが池上教諭は語る

陸路出發して山海關を經たのはあの方面の兵隊さんを慰問するためで生徒の書いた慰問狀、手工品を持參し山海關では音樂會を開きましたが、非常な感謝を受けました、出發以來素晴しい秋日和にめぐまれ、而も天津、北平あたりでも支那官憲が生徒を嚴重に保護してくれて何んの間違ひもなく全く愉快な旅行でした、一番困つたのは、銀がどん〳〵昂り始めて金が安くなつたので豫算に大分狂ひが生じそのための無理算段に弱らされました

全滿陸上チーム

【京城特電十五日發】内地に遠征の途上京城朝鮮軍を門出の血祭りにあげた全滿洲陸上チーム林田監督以下二十五名は十五日午後零時發列車で關係者の見送りをうけ元氣で上阪した

體力測定を終る

大連大正校の試み

大連大正小學校では昭和八年十月より滿一ケ年に亘つて同校三百七十七名の兒童に對し科學的體力測定を行つて居たが漸くこの程測定を終つたので、その結果を關東廳體育研究所及關東廳衛生課等に提出したが、同測定の結果は頗る廣汎に亘るもので、一學級の體操の成績が今後これを利用する時は科學的に截然と判明するものとして注目されてゐる、測定の範圍は

一、兒童の生活環境と體力（イ）家庭の生活程度（ロ）家庭の職業（ハ）家事の手傳（ニ）兄弟の數
二、兒童の學業成績と體力
三、運動能力と體力
四、體操科成績と體力
五、發育概要と體力
六、疾病と體力

その他數項に及び、これらの諸關係を一日一つの表によつて察知し得るもので、從つて今までの體操科標點が甲乙等の漠然としたものであつたのに引きかへこの體力測定表による時は、はつきりと數字的に體力の如何が判明される、大正小學校の此の方法を關東廳學務課では再檢討をなした後、漸次各小學校において實施させる模樣である

不祥事頻發に鑑み 滿鐵學務課の通牒

所管學校職員の奮起を促す

最近新京商業學校の校長排斥運動同學生リンチ事件、奉天中學のストライキ等在滿中等學校に不祥事件頻發するに

鑑み 所管滿鐵學務課では學校訓育の淨化に就いて研究してゐたが、時恰も思想變動、又社會動搖の非常時に際し青少年の訓育には一層努めることゝなり、學務課では所管州外中等、初等各學校百餘校に對して十五日附學生訓育に關する左の通牒を發し

世相 の險惡なるに際して一層の訓育强化に當らんとして居るが滿鐵所管學校には既に州外學校訓育係令があり是によつて學校教育を行つてゐるが今學務課より全校に對して訓育强化の通牒を發したことは注目されてゐる

訓育に關する通牒

教職員諸氏が平素其の職責の重大なるを自覺し自己の修養に努むると共に適正なる方策を講じて子弟教養の任に當り以て善美なる校風の樹立に精進し來れるは我社教育の誇とする所なりと雖も滿洲の特殊環境に鑑み常に省察を加ふるの要あるは言を俟たず

事變以來滿洲の社會情勢は急激なる變化を致し之に伴ひ一時人心の動搖を來せり、且つ最近に於ける各地居住者の移動激增は直に頻繁なる兒童生徒の轉出入を招來し其の取扱上幾多の困難を惹起する等各端の時局に直面して教育上攻究善處すべき問題鮮からざるものあり教育者の責務彌々重きを加へたるを信ず、諸氏は克く這般の事情を考覈し愼重以て其の任に當るべきなり最近學校に發生せる事件の如きも其の起因する所亦此種事情の影響を受くる所尠からざるべしと雖も畢竟するに學校教育に於て未だ完からざるものあるに因ると謂はざるべからず

教育に於て最も留意すべきは訓育なり、現下の世相と將來の滿洲を思ふとき更に其の感を深うするものあり、是を以て兒童生徒の訓育に關しては一層意を用ひ最も適切なる方案を確立し協力一致の美風質實剛健の氣象堅忍不拔の精神を涵養し以て將來の滿洲に活躍するに足るべき素地の育成に努力せざるべからず

訓育の徹底は感化の實績を擧ぐるに在り、全校教職員和衷協力渾然一體となり躬を以て範を示すに非ざればその徹底は期すべからず諸氏はその職責の盛々重大なるを自覺し協心戮力一層醇美なる校風の振作に邁進せられんことを望む

福民獎券 當彩番號

【新京十五日發國通】第七回福民獎券の開票の結果左の如し

頭彩 一二五六五
二彩 二九〇〇四
三彩 一四五四九
四彩 四四九五、一九四〇一、四四九六、二〇〇三二、五二三四二五六九三、七九八九、二八四七二、九六九一、三二一四八、一二五三二、一三一九〇四一七二六、一四四六六、四二三三〇一四九〇二、四三一四二、一七九二七、四五五七五、一八五五一、四六〇九四、一九二七二、四六三五二
五彩 三八四、四八三、四九七、三一八二、三三二六、三六五一五一九四、五五二四、六五九〇七六七四、八九〇五、九一四〇九六一八、一二〇八八、一三四三〇、一三七八七、一五三五九一九七〇三、二二一六〇、二二八三九、二三〇四三、二三七五九、二五九二一、二六七六七、二七〇五二、三〇六八七、三〇九六三、三一九一六、三二八〇五、三三八三〇、三三四一九、三六〇九五、三七三六八、三七五一三、三八二六〇、三八五八〇、三九六二六、四〇八五六、四一二五七、四一八四六、四一九二七、四二四二七、四三七一七、四四五〇七、四四六四一、四五二〇一、四九三二四、四九四一四

名古屋享榮商業生徒渡滿

【大阪特電十五日發】名古屋享榮商業學校生徒二十三名は村井平九郎氏に引率されてほんこん丸で二十一日大連に上陸滿鮮視察の途にのぼると

關水神社大祭

大連市外老虎灘西口漁村に鎭座する關水神社では十七日午前十一時より大祭を執行するが當日は社前において子供相撲並に素人相撲その他の餘興を催すと

天氣予報

十六日 北西の風曇時々晴

滿潮（午前二時五五分 午後三時一〇分）
干潮（午前一〇時〇〇分 午後九時三〇分）

各地温度（十五日午前十一時）

地名	温度	地名	温度
大連	一二	奉天	六
旅順	一二	新京	二
營口	八	新義州	九
ハルピン	二		

今日の小洋相場（十一時半） 金百圓につき百三圓八十錢

親鸞聖人 (20)

鳳雲篇　吉川英治作　山村耕花畫

啞の世（九）

「そんな所に、何をしておいでなされましたか」

付人の寺侍は、叱るやうに、丘を仰向いて云つた。

稚子の遮那王は、

「何もして居りはせん」

首を振つて、

「おまへ達を、探してゐたんだ」

と、あべこべに云ふ。

下の者は、呆れ顏をして、

「はやく、下りておいでなさい」

「行くぞつ」

遮那王は、風のやうに、兩袖をひろげて、丘の上から姿勢をとつて、

「ぶつかつても、知らないぞつ——」

丘のうへから、鞠をころがすやうに、駈け下りてきた。

「あつ——」

身をよけるまに、一人の寺侍へわざとのやうに、遮那王は、どんと、ぶつかつた。大きな體が、仰向けざまに轉がつた。小さい遮那王は、それを踏んづけて、彼方へ跳びこえた。

「おろかなお人ぢや。だから、斷つておいたのに」

「ハヽヽヽ、ハヽヽ」

手を打つて、笑ひこける。

見向きもしないで、もうすたすたと先へ行く。——足の迅さ。

寺侍たちは、息を喘つて、その小さくて颯爽たる姿を追つてゆくのであつた。

宗業は、見送つて、

「兄上、やはり、鞍馬寺の牛若でございますな」

「ウム」

範綱も呆れ顏であつた。

「よう、成人したものだ。……常盤のふところに抱かれて、ほかの嬰い和子たちと、六波羅殿に捕はれたときいふはさに、京の人々が涙をしぼつた保元の昔はつい昨日のやうだが」

「義朝殿に似て、なかなか、暴れンぼうらしうございます」

「付人も、あれでは、手を燒かう」

「いや、手をやくのは、付人よりも、やがて六波羅の平家衆ではございますまいか。伊豆には、兄の頼朝が、もうよい年頃」

「叱つ……」

たしなめるやうに、範綱は顏を振つた。並木のうしろを、誰か、通つたからである。

「われ等の知つたことではない。歌人や文書には、平家の世であらうが、源氏の世であらうが、春にかはりはなし、秋に變りはなし、いつの世にも、樂しまうと思へば樂しめる」

「けれど」

宗業は、聲をひそめて、

「なんとなく、ぶきみな暴風雨が京洛の花を眞つ黒に打ちたゝきさうな氣がしてなりませぬ。——高雄の文覺がさけんだ豫言といひ、そちこち、源氏の輩が、何やらうごきだした氣配といひ……」

「云ふな」

と二度も、たしなめて、

「啞になれ、ものいふことは、罪科になるぞ」

「文覺も云ひました。啞の世だと」

「……さう」

と、範綱は、何かべつなことを思ひだしたやうに、

「啞といへば、有範の和子、十八公麿は、生れてからもう半歳にもなるに、ものを云はぬと、吉光の前が、心をいためてゐるが」

「それは、無理です、半歳の乳のみ兒では、ものをいふ筈がありません」

「でも、意志で、身ぐらゐは、うごかさうに」

「はゝゝ、取り越し苦勞といふものですよ。吉光の前も、日野の兄君も、あまりに愛しすぎるから」

メトロの傑作　醉どれ船　中央映畫館上映中

原作ノーマン・ライレイ・レーンのメトロ映畫、監督はマーヴィン・ルロイ主演はウオーレス・ビアリーとマリー・ドレスラウの共演で物語りは涙ぐましい父性愛母性愛の縮品篇である「慘劇の波止場」において老巧名コンビと稱せられたビアリー、ドレスラウの再コンビであり、このコンビ最後の寫眞である

セコマ灣の曳船「ナアシサス」は男勝りのアニイの手で滯の人氣を集めてゐたが、アニイの夫テリイは善人であるが呑んだくれてよく失敗してゐた、曳船生活二十三年、一人息子のアレクは立派に成人して大汽船の船長となつてゐたが、母が呑んだくれの父に苦しんでゐるのを見かねて兩親に近づかないやうにした、そしてある夜、大颶風はセコマ灣を襲つた、アレクの船は特にセコマ灣に入らうとしてゐたがスクリユーを折られて難航暗礁に乗り上げんとした時、この大汽船を救はんとして外海にまで乗り出したのはアレクを愛するテリイ、アニイ二人の「ナアシサス」であつた

先づ何よりもウオーレス・ビアリーの演技、ドレスラウの名演技が觀客に壓倒的に働きかける、アニイはテリイを愛し、テリイはアニイを愛し、そして二人とも一人息子アレクを愛してゐる、その癖テリイは呑んだくれでアニイは年中テリイを呶鳴りつけてをり、アレクは二人から離れてゐる、この三人の複雜な關係がマーヴィン・ルロイの巧な話術によつて詳細に敎へ込まれ、そしてラストの大颶風のクライマックスに持つて行つてから父性愛、母性愛の結晶篇となるのであるが、觀客は文句なしにストーリーよりも場面々々のビアリー、ドレスラウの演技に笑はされ、泣かされることであらう

助演のアレクに扮するロバート・ヤング、その戀人パトリシアに扮するモーリン・オサリバン何れも老巧ビアリー、マリイ・ドレスラウに押されて平凡、この一篇物語りといひ監督手法といひ、キャメラ・ポジションといひ米國映畫としては非常に變つた趣きを持つてをり、歐洲映畫の如く感じさせられる—S—

夢のささやき

栗島すみ子と藤井貢が組んで描いた明朗篇、監督は池田義信でオール・サウンド、飯田蝶子、齋藤達雄、小櫻葉子、吉川滿子、新井淳、小林十九二等中堅俳優總動員「醉ひどれ船」とともに中央映畫館に上映中（寫眞は右栗島、左藤井）

「花咲く樹」主題歌出來る

新興が村田實の監督で撮影に着手する大作「花咲く樹」には原作者小島政二郎作詞の「なみ子の歌」高橋掬太郎作詞の「エマ子の唄」の主題歌が出來た、歌詞は

「なみ子の歌」

（1）
さだめなき
浮世の風のつめたさに
結びかれたる夢一つ

（2）
いつしかに
心のかげにほのぼのと
匂ひこぼれて戀の花
（以下略）

「エマ子の唄」

街の獵人の金の矢の
ひらりとにげて笑つてる
戀の女鹿の氣まぐれは
その日まかせの附け黒子
（以下略）

西原孝監督　下加茂に入社

伊藤大輔門下の俊銳

日活を退社した伊藤大輔門下の俊銳西原孝監督は松竹京都へ入社決定し今後主として阪東好太郎とコンビを結成する事になつた、同監督は第二の伊藤大輔監督として日活で重用され、近くは大河內傳次郎の監督を行ふこととなつてゐたものである

プッテス

大連會館ダンスホール

十六日より三日間カントリー祭擧行ダンサー全部が戀の花咲く南歐の乙女に假裝し、ホールには兎、豚、九官鳥、案山子等で田舍風景を展開、入場者に兎ニハトリ豚を進呈する外假裝ダンサーの優秀者審査、餘興等がある

餘興は十六、七兩日は日本音樂學校聲樂科出身松本松竹音樂部長の實妹松本幸子さんの獨唱、寶塚出身水町のぶ子孃のスパニツシユダンス、十八日は吉井順子送別の夕を兼ねて吉井順子の新舞踊「唐人お吉」松永慶二、吉井順子でスパニツシユ・ダンス

大豆からビタミンBを採り 榮養劑を製造

滿洲大豆工業の新製品

【大阪特電十五日發】滿鐵の依囑をうけて大阪衛生試驗所ではソーヤレツクスの(アルコール抽出法による精製豆粕)榮養化、並に利用法に關する試驗研究を進めつゝあり幾多の貴重なる發見を行つてゐるが、更にこの製油過程においてビタミンBが相當豐富に採取し得ることが判明したので滿洲大豆工業會社の本格的活動とともにレシナンその他の副産物とともに汎く市場で發賣されることになつたこれについて下田吉人博士は往訪の記者に語る

大豆からビタミンBがとれるとは新發見でも何でもない滿鐵中央試驗所の井爪技師が確かパテントを持つて居られる筈であるが暫く中止の形にあつたものを仕上げたと云ふに過ぎない從來ビタミンBを採るには糖をアルコールに浸して抽出してゐたが大豆油を抽出する過程の中から得られて云はゞ只儲けに近いものである、酵母劑のやうな形で榮養劑として賣出すやうになるだらう、新工場の製油能力では一日千ポンドのビタミンBが出來るがもつと大仕掛けなものになれば內地藥界に大きな影響を與へるであらう

"工業化試驗を急いでゐる

‖井爪滿鐵技師談‖

大豆よりビタミンBを抽出する方法につき、多年これが研究に當つてゐる中央試驗所井爪技師は左の如く語る

大豆から酒精抽出による大豆油及びソーヤレツクス製造の際、副産物としてビタミンBがとれることは早くから判つてゐたことでその採取方法について三、四年前にパテントを取つてあるたゞこれを工業的に採る方法については其の後引續き當試驗所で研究中で現在色々の方法を試驗中であるがこの內のどれに決めるかはなほ決定を見てゐない大阪の方には主として製品が出た場合の利用方法について研究を依頼して置いたものでこちらも出來るだけ早い時期に完成して工業的に製品を出し得るやうにしたいと思つてゐる、完成した時どの程度の量の製品が出るかは新製品中にビタミンBを含む純度がまだ決定せず、そのパーセンテージは加減出來るからまだ確定的にいふわけには行かぬ

滿洲關稅問題で

大阪貿易振興會動き出す

【大阪特電十五日發】大阪が中心となつて久しきに亘り喧ましく叫ばれつゝあつた滿洲國關稅改正問題もいよ〱目覺しい進行をみて曩に大藏省より西貞吉氏の渡滿ありこれにつゞいて川島公使澤田大使らの渡滿あり、更に滿洲國よりは財政部技正西方讓氏らがわが大藏省當局と折衝のため來朝するなど相互の往來はいよ〱頻繁となり新國家の創成以來要望されつゝあつたこの問題も遠からず具體化せんとする機運に到達してゐるが右に關し風水害善後策のため暫く一服の姿にあつた大阪貿易振興會も混亂の中にこれに關する諸準備の整備を急ぎつゝあり、本月下旬には親く西貞吉氏を招いて在阪業者らの懇談會を開催することになつた

大阪琺瑯鐵器の出荷

七割方復舊

【大阪特信】西邦琺瑯鐵器組合の發表によれば風害前の燒成窯數八十五基に對し既に六十六基(七七%)の運轉をみるに至り又出荷數も毎日五百梱を突破する狀況で既に七〇%程度の復舊進捗を示してゐる、二十一日災害日以降の出荷數を示せば下の如し

月日	出荷梱數
九月二十一日	災害日
同二十二日	四八
同二十三日	—
同二十四日	四
同二十五日	七〇
同二十六日	九一
同二十七日	一三七
同二十八日	一二七
同二十九日	九〇
同三十日	日曜日
十月一日	一七五
同二日	二二四
同三日	三〇三
同四日	三四〇
同五日	三二八
同六日	五〇九
同七日	日曜日
同八日	六三七
同九日	四八二
同十日	四九三

見本市と同行して見た 熱河諸都市の商況 (2)

錦州經濟圏の變動

山下特派員記

滿商現在の一般的景況は、事變前既に一般的恐慌による土着資本の崩壞、奧地購買力の減退があり續く滿洲事變一時的天津交易の杜絶等によつて深刻な打擊を受けて以來、未だ恐慌の渦中を脫せずわづかに回復の曙光を見やうかといふ狀況にある、然しこれを以つて直に悲觀するのは早計で、事變以來錦州を仲介點とする熱河各省の物貨輸移出系統は、徐々に變化を見つゝあり、此機を利して、永い傳統に依つて、長城線を越えつゝある奧地の毛獸皮、雜穀等を吸引し、既に背後地に先行してゐる低廉優秀な日本商品の進出に拍車をかけ、物貨の輸移出入徑路を完全な日滿經濟圏內に收める事が期待されてゐる、今回の見本展示會の一行もこの點に思ひを致して、日本商品の紹介をなす一方、賣るよりも先づ買へる商品がないか、現在此の地方の物貨がどう云ふ輸移出徑路を持つてゐるかといふ事に着目してゐた、特に當地方背後地物産の最近一年の移出高は大約一千四、五百萬廻を下らず移入高は四、五百萬廻に及ぶ、之等の出廻物産は一部當地に於て消化される以外は、一方は奉山線に依つて營口、奉天、ハルビン、新京に、或は秦皇島、天津方面に出て、又義州及び北營子に出たものは更に騾馬により邊外方面に、又は錦州の外港西海口から海路山東方面の諸口に、最後には、葫蘆島港から大連港にといふ風に、四通八達の輸移出徑路をもつてゐる ◇

集散する物貨としては第一に遠く北方の烏丹、林西、經棚をはじめ、熱河縣に産出する緬羊皮、山羊皮、猾子皮、羔子皮、狗皮、猫皮、鼠皮、兎皮、黑羊皮、秋羊毛、春羊毛、抓羊毛、羊絨の羊毛及び毛皮がある

これは同地皮舖に於て皮褥子、絨毛毡襪及び毡條等を製造する以外は大部分移輸出されるが羊毛の買付だけは豐田洋行、安藤洋行、勸業公司、滿蒙毛織等活躍し、外商は殆ど言ふべきものがない

駱駝毛は遠く赤峰、多倫諸爾、西口、林西、烏丹城一帶の原産であるが、事變前は殆ど天津に仕向けられたものであり、當地では數軒の緞通工場に使用せられ、奉天方面には品質が硬い故にあまり歡迎されてゐない、朝陽近傍から集まつて來る豚毛、馬毛等は天津、營口を經てアメリカへ約四割、そして後の六割は古來豚毛の選別工場として有名な河頭が占める

山羊皮は天津經由アメリカへ送られ、緬羊皮は天津、奉天當地消費は各三分の一宛であり、當地加工品は新京方面に仕向られる

その他馬皮は遼陽、海城、營口、天津方面に、犬皮は天津、上海に仕向けられ、歐米に渡つて狐に化けて內地又は滿洲方面に輸入せられるものもある、錦州に於ける獸皮の一年輸移出額は一、〇〇〇〇〇〇兩內外であるが事變後七、八割の減少である、之等獸皮の收買商店は錦州では日系宮本洋行、滿人系盛明山、同興茂洋行、同趙雲起等で營口では滿蒙毛産會社、天津では日系武齋洋行、同化學肥料會社等がある ◇

高粱、包米等を主とする集散年額約七十萬石の雜穀類は約三割の當地消費を除いて奉山線にて營口に出るもの一割、天津方面に至るもの三割、西海口を經由して民船で山東方面に至るもの二割、奉天へ一割である

最近喧ましい棉花は、その七割迄を奉天方面に消費されるのであるが、未だ大したものではなく、本年當り雨害の爲縣下二割作を憂へられてゐる

胡麻、麻類、菓實等は奉天、新京營口方面に出て、有名な甘草は八割は民船で芝罘に輸出、その他は日本、アメリカに送られる ◇

最近俄に發達した土布は産額の七割を邊外地方の朝陽、赤峰、八溝、下窪、阜新等に仕向けられ殘餘は附近で消化する、朝陽、錦西義縣等背後地一帶の名産である鷄卵は奉天、營口經由大連へ八分二分の割合で移出され、牛骨、豚骨羊骨等は往年は天津商人が綏中方面まで買出しに來た樣であるが、近時は運賃關係等にて來買するものもない模樣である ◇

要するに獸毛皮が奉山線によつて奉天と天津に移輸出され、その奉天には粟、棉花、果物、天津には穀類が出されるがこれに營口經由歐米に出る獸皮を併せて、移輸出系統の大勢を決するわけである奉山線經由の數字に現れた量なのみもつてしても、奉天、天津への輸移出量は相匹敵し之に西海口經由山東向の甘草、麻、穀類等を加算すると支那經濟圏の此方面に對する潛勢力の大きさを見直さゞるを得ない、勿論今後は支那向の相對的凋落は免れ難いが

公債 株式 現物 問屋 一 神戸屋株式店 大連敷島町[illegible] 電話[illegible]

貿易の伸張で

關稅收入二割増す

【東京十五日發國通】我が國貿易の過去三ケ年間における一月以降八月末累計額は左の如し(單位千圓)

年		
七年	輸出	八二七、〇二七
	輸入	一、〇二六、一三二
八年	輸出	一、二二二、一二七
	輸入	一、三五六、〇一四
九年	輸出	一、四四五、九〇〇
	輸入	一、五九〇、〇一六

卽ち本年も年初以來輸出入共に増加を示してゐるが此の輸入額の増加が及ぼす關稅收入への影響を見れば昨年に比し著るしい増額となつてゐることは云ふまでもない、斯る現象は國家歲入に於ける自然増收を物語るもので今後も輸入額増加が期待される限り増額を示すことは明かで大藏當局は本年の關稅收入は昨年に比し二割以上の増收あるものと期待してゐる、尙關西地方風水害被害の貿易に及ぼす影響に就ても復興策の進捗に依り當初の豫想より遙かに激減された

錦縣棉花收穫高

六割減收で昨年の倍

【錦州特電十五日發】過般來工事中であつた錦州操棉會社工場はいよ〱近く竣工の運びに至るので十二日から棉花の收買を開始した本年度における錦縣內棉花收穫豫想高は降雨のため約六割減收と見られるが、なほ作付の關係上二百七十二萬斤は動かぬところとされ昨年度收穫高百四十八萬斤に比較すれば約倍の數量となる譯である

開原出廻數量

【開原】當地市場に出廻れる九月中の新穀數量左の如し(單位廻)

	開原縣	西豐縣	計
大豆	一、〇六六	一、〇四八	二、一四四
高粱	一六九	一、三六八	一、五三七
包米	九二	一、二一二	一、三〇四
谷子	五二	一一一	一六三
稻子	五二	一四六	一九八
雜小豆	二	三六	[illegible]
標子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他			
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本皮革の工事着手遲る

日本皮革會社の工場は內蒙古その他奧地からの輸送關係と工場敷地の上から蘇家屯を選定し工場設立を計畫し本年度內に起工式をあげる方針であつたが土地問題其他において會社重役間に種々意見が分れ目下行惱みの狀態にあり本年度內には結氷期も近づいてゐるのでむづかしいのではないかとみられてゐる

大連、奉天は騰貴

新京、鞍山はやゝ下落

九月中の土建材料價格

滿洲土木建築業協會發表＝滿洲土建界は結氷期を間近に控へて九月は前月の最盛期に引續き諸工事着々進捗し活況を呈する時節であり土建材料の取引も旺盛であるが、同九月末左記五都市に於ける土建材料價格指數は次の如くである(指數基準は大連は昭和六年一月を一〇〇沿線各地は本年一月を一〇〇とす)

品別		大連	奉天	新京	鞍山	安東
木材	本月	一五八、一	一〇三、八	一〇八、七	一〇〇、六	一一六、五
	前月	一四三、三	九七、八	一一七、三	一四五、五	一一三、〇
石材	本月	一四五、六	九五、四	一〇二、七	一〇二、二	一四一、六
	前月	一四六、四	九五、四	一〇五、七	一〇九、八	一三六、七
鐵材	本月	二三二、二	一三二、六	一四〇、六	一〇三、〇	一四二、五
	前月	一八五、二	一〇二、八	一〇八、四	一〇八、〇	一四二、八
煉瓦	本月	一五三、六	一二七、五	一一八、〇	九三、〇	一〇七、六
	前月	一四八、四	一二七、五	一三一、三	九三、〇	一〇〇、六
硝子	本月	一一五	九七、五	九七、〇	九二、〇	一〇一、〇
	前月	一一七、二	九八、〇	九七、五	九二、五	一〇二、〇
洋灰	本月	一〇二、三	一〇五、〇	一〇〇、〇	九一、〇	九六、〇
	前月	一〇二、三	一〇五、〇	九八、〇	九一、〇	九六、〇
生石灰	本月	一二九、〇	一〇三、〇	一九二、〇	八八、〇	九〇、〇
	前月	一三二、〇	一〇〇、〇	一一六、〇	八八、〇	九〇、〇
平均	本月	一四八、一	一一〇、七	一〇八、四	一〇二、四	一一五、二
	前月	一三九、二	一〇四、九	一〇七、四	一〇四、一	一〇八、四

而してこれが總體より見ての騰落を見れば

大連	八分九厘騰貴
奉天	五分八厘同
新京	二分三厘下落
鞍山	一分七厘同
安東	六分八厘騰貴

となり各品別に觀て特に注目すべき現象は鐵材の暴騰である、而してこれは關西風水災によつて鐵材が暴騰したことに直接原因されるものであり、大連において四割七分、奉天二割一分、新京三割二分鞍山二割二分、安東二割七分と夫々暴騰を遂つた

在滿土建業者に感謝狀

十月二十日神戶市に開催される日本土木建築請負業聯合會第十六回總會において同總會決議として在滿同業者の奮闘に對し感謝の意を表したき旨同聯合會々長竹中藤右衛門氏より滿洲土建協會宛通告あつた

蒙古絨毯展示會

【新京】大興公司滿洲土産品陳列所では今春來全滿各地から蒐集してゐた絨毯(敷物用、馬鞍用其他)類の展示會を十月二十日、二十一日の兩日に亘り、北大街、大興公司本社にて開催し一般の注文並びに分讓に應ずるが、特に赤峰、烏丹城、林西方面のものは地方色豐なものであるとのこと

倫敦と上海の値開きを課稅する

支那の銀政策又硬化

【上海十五日發國通】財政部は銀輸出課稅を七分五厘方引上げ一割とし更にロンドン銀塊相場と上海銀塊相場との値鞘にも課稅して十五日より徵收する旨昨夜八時發表した、之によつて銀輸出稅は一割の定率に加ふるにロンドン上海兩市場の銀價の鞘を徵收せられる事になるから時々の鞘開きに依つて一割數分の輸出稅を課せられる事になる

株と銀 營業案內進呈 乞御用命 久記證券部 奉天宇治町三番地 電話二一二五番 支店・新京・撫順・蘇家屯

支那の輸出稅增徵に銀市場は氣迷ひ

大連錢鈔市場の鈔票は十五日前場國民政府は突如銀の輸出稅引上げを斷行、卽日實施の報を入れ海外市況は

倫敦銀塊現物十二分一安、先物十六分一高、紐育銀塊は同事、孟買銀塊一留比高、米英クロス八分七高、米支爲替一弗三七仙安、米日爲替二仙安

と寧ろ強氣な材料であつたが上海標金は十二、三元乃至十七、八元高と奔騰を入れ、買方の狼狽投げ續出し、安値は前日止値より一圓九十錢安の百三十一圓七十錢まで突込み二圓三十錢に止め今次の銀輸出稅引上げが海外に如何なる影響を及ぼすか皆目豫想つかず一般氣迷ひ濃厚となつた

◇…支那はまた銀の輸出稅を上げ、ロンドン市場との値開きだけ課稅して銀の流出を防止するとある。

◇…笊に水を入れるとどん〱抜けて流れ出してしまうから下手の碁を笊碁といふ、折角の支那の名案もどうやらその類で、天網恢々粗にして、銀塊を漏らして行く。

◇…尤も支那の下痢がとまらず痩せ細つたら珍味佳肴も食ふわけに行かぬのだから、米國も一寸考へてやるべきところだらう

電車、バス會社として更生する滿電

州外バスにも投資する

日滿電氣事業新制に伴ふ電業公司の設立により滿電の業態は二分される模樣であるが、その結果從來電氣の附帶事業として經營されつゝあつた、市電、市內バス、郊外バスの今後の新經營方針について滿鐵、滿電幹部間にしば〱折衝が重ねられ一時郊外バスは滿鐵々道部管理となし市電、市內バスは市營化するとの議も擡頭したが結局、種々の關係で却下され滿鐵傍系會社としての新會社で設立されることに內定した模樣である、而して新會社は大體資本金五百萬圓とし電業公司創立總會終了後、發起人會その他の準備が進めらるゝ筈であるが、新會社今後の事業方針としては市內バスの擴張並に奉天、ハルビン、營口等の市內バスにもどし〱投資し將來は全滿市內バスの統制を行ふ筈で、その成行は注目されつゝある

國際のファッショ化? カーキ色制服

◇…非常時はまづ服裝統一から――"裝の單一化"ユニフォームは集團の性格を表示し自然集團人格へ個人性格への浸透を容易にし精神技術上能率をより效果的ならしめる、一つの目的に統一された集團性格が集中する――といふのがユニフォームの第一義である。

◇…非常時超克の第一線に活動する北滿の人士が個人的差異を忘れて集團としての力でのしてゆく滿洲基礎工作時代"われらの集團""われらの會社"といふ氣勢がユニフォームを希求するのは自然の理である、この氣運は軍部と共に滿洲の血脈たる貨物の移動を擔當してゐる國際運輸會社北滿地業員の興望まで表はれ、先に八月十五日より三日間開催された同社支店長會議に於て奧地支店等より緊要問題として動議された。

◇…同社幹部もまたこれの必要を痛感し種々研究中であつたが、この種大體の成案を得たので經理部を中心に豫算その他具體的方法に就いて考究中であるが、近く實現を見るべくその服裝はいはゆるカーキ色の非常時服に決定されことに國際運輸從業員の服裝統一化の下に一層國際運輸スピリットの高揚を見せると大變な鼻息。

株 大連株式取引人 電長三三七八 水越株式店 大連敷島町六八

增田大汽專務 は十三日午後三時周水子着飛行機にて營口、奉天、安東視察を終へ歸連した

市場電報 (十四日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片二分三
同 先物	二四片二分一
紐育銀塊	五三仙八分五
孟買銀塊	六六留比一六分五
スチール	三三弗八分一
アナコンダ	一一弗二分一
英米爲替	四弗九三仙〇分〇
米日爲替	二八弗七〇仙
米支爲替	三三弗五〇仙

神戸日米

第一回	二八弗一六分二
第二回	二八弗一六分二
第三回	二八弗一六分二

棉花

●米棉

現物	一二仙五五
十月	一二仙四四
十二月	一二仙三三
一月	一二仙三七
三月	一二仙四三
五月	一二仙四八
七月	一二仙五二

●印棉

ベンゴール	一一五留比
ブローチ	二一〇留比

オムラ 一六三留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

(短期) 大新・東新・鐘新・日産 寄値・引値・高値・安値 [illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]

(短期) 東新・鐘新・日産・滿鐵新・帝人 寄値・引値・高値・安値 [illegible]

大阪期米 / 神戸限米 / 東京期米

當限・中限・先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

限月 前場寄 前場引 [illegible]

印度麻袋	
鐵筋直積	六一留比二分三
青筋直積	六八留比八分七
爲替相場	六八留比三分一

特産 銀安を眺め豆油昂騰

市況 (十五日)

今朝の定期は大豆は銀安及奧地筋の買戾しに軟調を辿り、豆粕は保合、豆油は銀安を眺め南支筋及外商買に昂騰を示し、高粱は南支筋及邦商買に軟調を告げた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百七十一車			

▲豆粕(保合)單位厘 / ▲普通大豆(出來不申)

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二萬二千枚			

▲豆油(昂騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	九五	九五	九五	九五
十一月限	九五	九五	九五	九五
十二月限	九〇	九一〇	九〇	九一〇
一月限	九一〇	九二〇	九一〇	九二〇
二月限	九二〇	九三〇	九二〇	九三〇
出來高	一萬二千箱			

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七十六車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(課稅)	三五〇〇	三五二〇

出來高 二百車

普通大豆	出來不申		
豆粕	一一八〇	一一八〇	
出來高	二萬五千枚		
豆油	八九五	九〇〇	
出來高	四千箱		
高粱	出來不申		
包米	三〇五〇	三〇五〇	
出來高	二車		

豆粕生産高(十五日) 二四、〇〇〇枚 九軒

定期喰合高(十三日帳入)

		前日對比較
大豆	三七四四車	△一五車
高粱	一〇八五車	△一〇車
豆粕	六八四千枚	△一三千枚
豆油	一四八〇百箱	二〇百箱

△印減

豆 今日の大豆は閑散ながら銀安と奧地筋の買戾しに三錢乃至一錢方高と軟調を呈す▲豆粕は閑散保合豆油は銀安を眺め南支筋及外商買に久方振りに九圓代に歸つて九圓五錢乃至三十錢と昂騰を辿り、高粱は南支筋及び邦商買に奧地筋買も効かず軟調を示す▲現物大豆は五十二錢と保合、瓜谷一〇、豐年五と十五車に油坊筋の一八五車と二百車の出來高▲出廻は先安を見越し增加の一途を辿つてゐるが銀高も一服を入れたと見られ相場も漸次回復すると見られる

銀 國民政府は突如十五日から銀塊の輸出稅を一割に引上げ卽日實施に決定したとの情報あり▲海外市況は孟買銀塊一留比安、紐育銀塊同事、倫敦先物十六分一高と騰り乍ら▲上海標金は十五六元高を入れ當市鈔票も狼狽投げ續出し▲安値は一圓九十錢安の一圓臺まで崩落し一般氣迷ひ濃厚となつた▲輸出稅が引上げられた丈けは上海銀は安くなる譯だがそれが海外にどう響くか▲殊に當市としては上海安につれるか倫敦銀につれるかが問題だが今次の支那輸出稅引上げは銀の大勢を阻止する力はないとしても目先的には尙ほ相當の影響を與へることにならう

株 大阪定期は諸株共保合であつたが新東は一圓踏み安日産も喫りを入れ▲當市も冴えず諸株共弱保合土木は寄鼻一圓安の十七圓臺に崩れたが引際八圓臺と引戻した▲土木も買方が弱體で仕手關係から崩れた相場であるが十七圓臺には會社筋の買物もあるらしくこれ以上の下値は乏しいとみられてゐる▲內地市場も在滿機構問題の紛糾から警戒氣味にあるが軍警双方共可なり強硬な態度に出てゐるから問題の推移如何においては相當波瀾を卷き起すことにならう

錢鈔 銀輸出增稅で鈔票暴落

海外市況は倫敦銀塊現物十六分一安、先物十六分一高、紐育銀塊同事、孟買銀塊一留比高、米英クロス八分七高、米支爲替一弗三七仙安、米日爲替二仙安、滙申九七圓八五、滙煙九七圓二五、大洋九七圓八〇、滙水百二十七圓臺から二十八圓臺十五六元高を入れ當市鈔票は安値一圓九十錢安、止値一圓三十錢安と暴落した

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八百七十五萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金八十二萬七千圓 銀對洋二萬六千圓

かんさする向あり現物四十錢七厘當限四十錢四厘、十一月三十九錢八厘、十二月三十九錢、一月三十八錢見當であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十月限	四〇四	一〇
同	十一月限	四〇〇	一〇
同	同	三九八	八〇

出來高 十萬枚

綿糸 米棉現物十ポイント安、先限十二安、印棉同事、米日爲替四仙安、大阪三品は弱保合を入れ當市は氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	二二六	五〇

出來高 五十梱

株式 新東株軟弱 地株不冴

北濱定期の前場寄は大株三十錢安、大新四十錢高、鐘紡五十錢安、鐘新十錢安、引は保合、東京短期の新東は一圓方安、日産も四五十錢安を入れ當市の五品新豆弱保合、土木は寄鼻一圓安と續落したが引際七十錢高と引戻し新東は一圓二十錢安、日産一圓三十錢安に引けた

前場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品 寄	二〇九	二一〇
五品 引	二〇九	二〇九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇穀取引

銘柄	寄値	大引
奉天製麻	一七七	一七六

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	代渡	代引	日歩
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高(十三日)

定期	五、三二〇枚
延	八三〇枚
穀	
合計	六、一〇〇枚

五〇枚

商品 綿糸布弱保合 麻袋續落

麻袋 産地滙八分一安、寄十六分五高、爲替同事、地場鈔票反落當市も利喰物で低落したが輸入商筋に先物の繋ぎを外して現物を捌

上海爲替情報

【上海十五日發】銀政策に關するアメリカの對支回答左の如し

銀は昂騰せしも安定する事により一般の利益を招來し且つ出來得る限り支那の財政破綻を避くる事を熱望するが、銀の買入は議會に於て決定せる法律なるが故にその目的達成に努めなければならぬ

右の回答に基づき支那政府は銀の對策を講ずると思はれ北方筋は圓二百五十萬あり、日銀は日英クロス採算有利の爲、圓を買ひ、ポンドを賣る、標金高値は支那人の利喰に下押す、國民政府の銀對策はアメリカ政府と諒解の下に行はれたもの〻如くアメリカが銀政策を計畫する限り海外銀塊は先高を辿るものと見られ、上海は輸出禁止に等しく今後海外と同率に追隨するや否や石油關係及び大連筋の動向による所大なるものと見られ、先行閑散ながら大體倫敦銀塊は基準とするに誤りなしと觀察さる

爲替相場

上海標金

寄値	九二七元五
高値	九三〇元八
安値	九二一元四
止値	九二三元四

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片〇分〇
紐育向電賣(金百圓)	二六弗八分一
同上海電賣(百弗)	一一〇圓〇〇
同 賣(銀百圓)	九八圓〇〇
日本向電賣(同)	一三圓[illegible]
同去日拂買(同)	一二圓[illegible]

北鐵讓渡成立の影響
不可侵條約締結！最も喜ぶべき現象
華北に樂悲兩論交錯

【錦州】北鐵讓渡問題の好轉は尠からず平津地方の人心を刺戟し、在朝の軍政要人は早くも日滿蘇支の四國協定を唱導し同時に不可侵條約の締結を叫んでゐるが、その理由は北鐵の讓渡は蘇聯の滿洲國承認の前提で日滿蘇三箇國協同調印により事實的滿洲國を承認するものであり、將來極東における日滿蘇は必ずや支那に對し軍政經濟的に侵略の歩を進むるに相違ないから、この際支那は進んで右條約を締結し將來の安全策を講ずべきであると云ふのである

また北平政務整理委員會の中にはこの交渉の進展により最近急迫しつゝあつた極東の危機が未然に回避され、これに隨伴して支那の國土に波及する各種の國難が解消したのは最も喜ぶべき現象で、北鐵讓渡問題の如き一局部的利害に政府當局が拘泥し一利を得んとして十利を失ふ如き政策は最も考慮すべき問題である、支那殊に華北の福利民福は極東における日蘇の國交急迫解消に重大の關係あり、日本の對支政策は日支平和の保持工作ならびに經濟提攜に力を集中することは明かで支那のため最も喜ぶべき現象であると樂觀してゐるが

在平津の諸外國人はまた左の如き觀察を下してゐる

即ち蘇聯政府は滿洲國内における東支鐵道の經濟價値消滅を新疆、内蒙古方面において充足される現況にあるので讓渡交渉の機運に傾きつゝあるのださ

安奉線五龍背へ
紅葉愛づる探勝會
十七日の祭日を利用

【安東】安奉線沿線殊に五龍山を中心にする一帶は滿洲景勝地として國立公園の候補地紅葉の名所である、五龍山は今や全山錦繡をまさひ、それに配するに奇岩を以てし秋の溪流山間をぬつて江都人士の清遊を待ちかまへて居る、今此の「秋靈」の招きに應じ十七日の祭日を利用して第二回五龍探勝會を催す事となつた、山水風光明媚山の秋の息吹きを滿喫、俗塵を洗はんものとこの遊覽に參加する人々は十七日を待ち焦れてゐる

瓦房店小學生
近畿風害寄附

【瓦房店】瓦房店小學校兒童自治會では今回近畿地方の風水害義捐金を一人五錢宛贈る所となつたが第二年生大野久枝さんはお母さんから風水害の御話しをきいて幼心に氣の毒に思ひ一學期の成績が良かつたからとて御ほうびに貰つた一圓十二錢を山口先生に託し當支局を經由大連市役所に送つた

せんじつおかあさんからおはなしをきかされました、ないちでこんど大水や、大かぜのために、こまつておられる人をおきのどくに、おもいました。このお金は私が一がつきの、つうしんぼんの、おてんがよかつたからとて、おかあさんからごほうびにいただいたのです、少しですが、ないちのおきのどくなにあげて下さい

山口先生さま　二年生　大野久枝

撫順蔬菜品評

【撫順】炭礦庶務課主催の蔬菜品評會は十四日午前九時より新市街俱樂部で開催、多數の參觀者に賑ひ同十時稻田農林係主任原田社會事田中農會長等列席のもとに賞授與式を行つたが本年度一、二等入賞者は

▲一等牛蒡(小松作次)白菜(佐々木豊)
▲二等人參(大塚朗)牛蒡(橘木和作)白菜(石田止)南瓜(橋本久太)大根(有村榮藏)里芋(増淵源三郎)

凌赤街道の寒村に
靈泉・熱水溫泉
傳說…讀經して百浴すれば
難病立ち所に平癒

【錦州】凌源より赤峰に通ずる街道筋に喀喇沁左旗熱水湯村白崑壁の所有にかゝる俗稱熱水湯の溫泉がある、北、東、西の三方から迫る玄武岩、火山岩および火山玻璃の山懷ろに抱かれた風光明媚なところで、距離は凌源より北方十二粁、自動車で行けば約二時間で到着する、湧出量は頗る豐富で清朝時代には四十數箇所から湧出してゐたと傳へられるが現在は十二箇所から湧出し溫度も約四十度で無色透明、著るしき硫化水素臭を有し甘味がある、阿部三等藥劑正および新美二等藥劑官の

分析試驗 によればメリー土類含有硫黄泉として腸胃諸病慢性咽喉および氣管支加答兒、貧血、慢性僂麻質斯、各種神經痛慢性婦人生殖器病その他に特效ありと云はれ熱河唯一の溫泉場として利用されてゐるが、現在においては野中義一氏の經營する邦人向きの浴槽が一箇、一棟あるのみその他はいづれも滿人向きである

滿人にはこの溫泉に浸りお經を唱ひながら百遍頭から湯を流せばいかなる腦病でも立ち所に根治し頭腦も明晰になると云ふ迷信があるので、然うした病人が入浴しながら譯の分らぬお經を唱へしきりに湯桶で湯をかぶつてゐる、沸々と湧き出る溫泉區域の中央に玲瓏玉の如き冷泉があるのも不思議で、この冷泉はまた眼病の靈效あると云ふ迷信があるので

老若男女 の眼疾者がわれも〳〵と押しかけて眼を洗滌してゐるのもこの溫泉場の珍風景である

元來この溫泉は邊陬の地とて餘り顧みられなかつたが熱河聖戰後邦人がこれを聞き傳へ利用するやうになつて漸次世上に浮び上る事になつたらので、これに奉山線路あたりがモツと力瘤を入れ直接經營するやうにもなれば更に浴客も激増して繁昌するであらうと云はれてゐる

無緣佛供養塔
安東東本願寺の手で

【安東】安東東本願寺では開教三十周年の記念事業として明治四十年以來安東で寂しく去つた、鮮人無緣遺骨百九十三體を合祀する供養塔(成緣塔)を建設し十四日午前十時半盛大な除幕式を行つた、成緣塔は佐々木布教師の創意により無緣佛の慰靈と現存鮮人に大乘佛教を宣布内鮮融和をはかる事を目的とするものである、題字は宇垣總督の手になり高さ十五尺七寸である【寫眞は除幕式】

奉天の敬老會

【奉天】奉天青年團主催の第九回敬老會は十四日午前十時から瀋藝館において開催されたが、前夜の雨もカラリと晴れて秋晴れの絶好日和に惠まれ定刻前から婦人、子供に手を引かれて會場に出かける七十歲以上の高齡者二百餘名、定刻となるや明日氏は青年團長代理として開會の挨拶をなし次いで來賓側關屋地方事務所長の祝辭あり竹本氏は高齡者側を代表して答辭を述べ直に餘興に移つたが本年は是等の高齡者を心から慰めたいと各方面から多數の餘興申込みあり筑前琵琶、劍舞、萬歲大滿洲節、手品、三曲合奏、長唄、おけさくずし等各種の催しに高齡者も滿足してゐたが、殊に小學校に通つてゐる孫の愛くるしい舞踊にスッカリ興に入り何れもこの催しに感謝してゐたかくてこの敬老會も大いに意義あらしめ午後三時頃盛會裡に散會した

熱河三都人口

【錦州】山海關領事館警察署の調査による九月末現在の山海關、秦皇島、建昌營の邦人戸數は四百十九戸、人口一千百七十三人であるがその内容は左の通りである

▲山海關　戸數三二九戸、人口九二二人
▲秦皇島　戸數七九戸、人口二三一人
▲建昌營　戸數一一戸、人口二〇人

滿洲國立博物館＝奉天商埠地三經路湯玉麟舊邸＝は近く陳列に着手する筈でいよ〳〵明春開館。

◇

奉天市政公署所管の小學校は合計十九、教職員四百四十三人、學級二百八十九、生徒總數一萬七千二百四十一人。

◇

落葉さびしき今日此頃、鐵嶺縣七區王氏農園の梨樹が美しく開花明年は梨の大當り疑ひなしと村民大喜び。

◇

滿洲國々幣が漸次天津北平等に流通されつゝあることは既報の如くであるが、支那貨幣との差は一圓につき僅か五錢だといふ。

◇

囊にロンドン大學で漢學の教鞭を執つてゐた有名なベルス博士が七十三で歿くなつた。博士は長い間山東濟南の齊魯大學長をつとめ支那哲學に造詣深く、朱子及朱子性理學の大著がある。

◇

紙の人形を燒いて殉死になぞらへたりする舊式葬儀や、結婚にいたずらな旦傘を張つたりする惡俗を改めにやいかんとあつて、北平社會局では禮俗討論委員會を組織することになつた。

◇

滿朝宮廷の寶物とされてゐた翡翠の鳳凰が忽ち香港で賣物に出され、そして其賣主が誰あらう故袁世凱大總統の姪の袁英女史なので、たいへんな評判。

◇

既報＝論落の老名妓賽金花一代記の映畫化は、いよ〳〵大スター胡蝶によつて演出されることに内定、遠からず北平で金花指導の下にロケ。

◇

廣東の南海番禺順德各縣には新婚後花嫁がお里歸りをして短きも數ケ月長きは年餘も戻つて來ない情れなき奇習があり、これが爲め往々人倫を亂し家庭を破壞する恐れが多いので、官憲はいよ〳〵斷乎たる態度でこの奇習打破に乘り出した。

總局で事務助手
タイピスト募集
中等程度卒業者採用

【奉天】鐵路總局では事務の繁忙と書類の増加により事務助手及びタイピストを募集することゝなつたが、募集要項左の如し

事務助手試驗

一、應募資格

イ、商業學校、中學校、鐵道學校業務科卒業者にして年齡二十五歲未滿の者

ロ、年齡卅歲未滿にして計算事務に經驗を有する内地人男子

二、提出書類

▲自筆履歷書(美濃判)▲最近撮影の手札形上半身寫眞▲滿鐵醫院の身體檢查證▲中等學校卒業者は學業成績表、但し締切當日迄に間に合はざる場合は卒業證書▲確實なる保證人の保證書

三、試驗科目

適性檢查、珠算、口頭試問

四、締切　十月二十日

五、試驗　十月二十八日午前九時

六、試驗場　南滿中學堂

(既に提出中の履歷書は一應返却するに付關係書類添附の上再提出ありたし)

邦文タイピスト

高等女學校卒業の者にして年齡二十三歲以下の内地人女子

▲締切　十月三十一日

(鐵路總局總務處人事課タイピスト採用係宛)

▲提出書類　略前項に同じ

▲試驗場及期日　十一月四日(日)午前九時於鐵路總局

▲試驗　技術試驗(日本タイプライター機使用)口頭試問

▲應募者には別に通知せざるに付所定日時に試驗施行場所に出頭のこと

▲奉天に確實なる身寄ある者にして總局管下何れの局所(哈爾濱吉林、新京、洮南)にも勤務し得る者たること

▲食堂從業員

▲司厨及帮司厨(料理人)日人約二〇名、滿人約十名

▲看座及侍役(給仕長及給仕)日人約一五名、滿人約三〇名但し有經驗者たること)願書は十月二十日午後三時まで受付ける試驗日は追つて通知す

英產業視察團
撫順公主嶺視察

【撫順】バーンビー卿一行の英國產業視察團は十四日午後三時二十分着列車で來撫、炭礦側より土井成井兩氏の案内で露天掘、製油工場、發電所を視察の上炭礦クラブで小憩、同六時四十分發で奉天に向つた、

【公主嶺】英國產業視察團の一行は十三日午前十時當驛着の急行列車にて來公、農事試驗場及び畜產科其他の視察を遂げ十二時廿分發の列車にて北行した

日本農村救濟に
五億は必要だが
平島氏、十四日來奉

【奉天】元滿鐵地方課長として令名を馳せた滿洲通の政友會幹事平島敏夫氏は既報の如く十四日午後二時の安奉線で來奉、ヤマトホテルに入つたが語る

滿洲も自分が居つた時よりも非常に發展してゐるのには驚いた滿洲もこれからだからどうしても協力一致してやつて行かなければならぬ、臨時議會も十一月末には開かれるやうであるが今回は農村救濟が中心をなし討議されるであらう、内地は本年は凶作を豫想されてゐるがこれは關西における風水害、九州、四國、中國西部の旱魃、奧州の冷氣温等全國的に稻作の不作を告げてゐるのみか、關東地方の主產物繭の如きも百目につき最低十九錢といふ記錄を作つたので、これではいくら百姓でもやつて行ける道理がない、そこで今回の風水害地方に對しては應急救濟策と恒久救濟策を必要とし、應急救濟策としては少くとも五億圓は必要とするが、そのお金の出る處がないので三億圓位は出さなければならないであらう

ハルビン都市計畫
人口百萬を目標に
江岸に東洋のベニス

【ハルビン特電十五日發】市公署にて完成を急いでゐた大ハルビン特別市の都市計畫がほゞ出來上つた、それによると人口百萬を目標として現在の約三倍、二五〇平方粁の新都市を建設する。二五〇平方新とし、ハルビンを中心に松花江上下流兩岸、西南方埔城及び東方阿什河に及び松花江に沿ふ地域を商業地域に、上流沿岸からインテンダンスキ方面及び下流三樹附近に工業地を置きその他の地域を住宅地とする、これと同時に十里の東西兩岸に歡樂境を造つて東洋のベニスを出現させ市内各所に約三〇平方粁の公園を設置し上下水道水陸連絡設備等を完成する筈

刀劍展覽會
安東同好會が

【安東】日本刀―日本魂の象徴として崇められゝ丈にこの保存研究は日本人にとつて好もしい趣味として或は武士道の鼓舞として悦ばれつゝあるが、事變以來滿洲における日本刀愛好熱勃興と共に安東においても「刀劍に關する研究保存を兼ねて士道を鼓舞する事」を目的とする刀劍同好會が生れた、會長は田坂仁壽氏、顧問岡本領事島事務所長、中村稅關長、前田署長、富田憲兵隊長其の他で幹事、會則等も決定去る十一日創立されたが、來る十七、八の兩日に亘つて日本刀鑑會主幹川口陸氏を招いて安東クラブで刀劍展覽會及び講演會を催す事となつた

溝帮子に神社
建設の議起る

【溝帮子】溝帮子方面も昨今は治安も確立し居留邦人も百三戸、二百四十五名を算するに至り、その活躍情況やうやく注目されるに至つたのでこれ等奮鬪する邦人に祖先崇拜の觀念を宣揚し信仰の歸趨を誤らしめざると、君國のため忠死した勇士の武勳を永久に表顯するため神社並びに忠魂碑建設の議おこり寄々協議中であつたが、今回居留民會においていよ〳〵建設に決定し會計を岩崎署長に依賴し實田明、津金豐作、山下善一、藤村乙策、吉原東男の五氏を建設委員に舉げ本格的に設備を急ぐことになつた

錦州居留民會
行政委員選舉

【錦州】十日の補缺選舉により定員三十名に達した錦州居留民會では行政委員の任期が近く滿了するので、十七日第三回臨時居留民會を招集し今度は行政委員の選舉を行ふ事になつた、行政委員は定員十名、即ち三十名の議員中から十名の行政委員を選舉するもので、更に行政委員の中から正副委員長ならびに會計主任を選出するものである

行政委員は直接民會の執行機關として會務に參與し内地の市町村とは聊か趣きを異にした機構のもとにあるのでこれが選舉は非常に關心を以つて注目されてゐるが先づ委員長濱口英雄氏は再選で落つくものとしても他の委員の大半は變るものとして豫想されてゐる

瓦房店射擊會

【瓦房店】瓦房店在鄕軍人分會主催の射擊會は十月十四日午前八時より守備隊射擊場において開催標的十圈的距離二百米、姿勢隨意(但し丙射擊の外依託を許す)發射彈數五發、甲射擊は既教育在鄕軍人及日滿警察官、乙射擊は未教育在鄕軍人及び一般來賓、丙射手は婦人、團體競技は警察隊、國境警察隊、鐵道驛合、機關區、地方驛合、沿線驛合の六箇所

岩田大佐より贈られた優勝カップは鐵道驛合の手に歸した、個人競技の成績は左の如し

▲甲射手

等	點	氏名
一等	三四	池部新七
二等	三一	藤山淳一
三等	二八	岡村重利
四等	二六	高橋勇次
五等	二五	西川伸雄
六等	二五	高橋久作
七等	二五	白石直吉
八等	二四	今村朔生
九等	二四	坂元義照
十等	二四	中村義弘
十一等	二三	山口甚
十二等	二三	吉永三十二
十三等	二二	井上順作
十四等	二一	弓田英太
十五等	二一	米澤一郎

▲乙射手

等	點	氏名
一等	三〇	柄本龜吉
二等	二八	武井寅雄
三等	二八	浦田成男
四等	二五	緒方元一
五等	二五	津田千秋
六等	二五	玉作正春
七等	二一	指宿貞雄
八等	一八	楠木正美
九等	一八	赤津新治
十等	一八	濱崎廣二

▲丙射手

赤津夫人
森永夫人

滿洲里復興熱

【滿洲里】滿洲里事變後其の地理的關係から危險視せられ全滿各地の繁榮たる都市勃發を他所に滿洲里だけに落寞たる寂れ方をなして唯空家だけが過去の紛爭の跡を物語るが如き廢屋と一緒に市内各所に氾濫して居るものが北鐵讓渡交渉成立と共にこれを劃期とし建設再興の氣運が濃厚となつて來た廢屋に修理を開始の住民の入り來るべき數と相手の企業を計畫し早くも好況來を豫想して活氣を呈して來た、對ソ危險性が少なくなると滿洲里、札來諾爾の將的發達は必然的なものであり殊に滿洲里は大連より直通が實現される樣になれば對ソ貿易歐亞連絡として更に發展が期待せられて居る、隣驛札來諾爾は產業的中心地として有望視され對外蒙貿易中心地として人口六萬を數へた往時の滿洲里に返ることは遠い夢では無いだらう

會と催し

◇安東中學三年生野外演習　十三日鳳凰城にて舉行、守備隊に一泊十四日歸安

◇遼陽青訓查閱　十三日午後三時小學校々庭にて

◇遼陽交換孃紅葉狩　十四、十七兩日に亘り弓張嶺附近にて

◇新京商業學校教練查閱　十六日午前八時半西公園運動場にて

◇第五回州外柔道團體優勝旗爭奪戰　十七日午前九時奉天道場にて

各地人事

▲山口縣小學校長視察團　一行十名十六日來旅

▲旅順工大武道大會　十七日午前九時同校にて

▲玉木德次郎氏(滿紡專務)十三日滿洲工業會出席の爲奉天往復

▲賞志少佐(關東軍軍犬所長)十四日奉天往復

▲池田大佐(滿洲國大服務)十三日來遼同夜歸奉

▲小林省三郎少將(駐滿海軍部司令官)十三日飛行機にて圖們へ

旅順の米國記者團

關東長官々邸に於ける歡迎宴

米國記者團歡迎宴
『滿洲の最平和鄕』
日下内務局長の挨拶

【旅順】日米兩國民間の親善關係を更に增進し且つ極東の事情を正確に世界に報道する使命を帶びた米國の指導的操觚者たる各位は、日滿兩國訪問の最後に於いて當關東州を訪問された事は頗る有意義であり我々の最も歡迎するところである、關東廳は關東州租借地を統治し滿鐵附屬地の警察その他一般行政を司り滿鐵會社の業務を監督してゐる、我國が當地に

施政 以來三十箇年の歷史および成績については敢て絮說せぬが、各位は既に目擊された如く新京、奉天等の鐵道附屬地および大連はマンチユリヤといふ河の響きにふさはしくないと感ぜられたであらう程の繁榮と文化を有してゐる、特に大連の貿易高は今年七月中

上海 を凌駕するに至つたことは諸君の注意を惹くであらうと思ふ、又曾ては荒んで禿山であつた州内は不斷の植林により綠化せられ、雨少く谷川に水がないにも拘らず水道の施設が完備し、各都市の飲料水、工業用水に不足を告ぐることなく、又州内に自動車を通じ得べき道路は延長二千五百キロに及び、滿洲名物の馬賊は夙にその影を沒し土着民の惡癖たる阿片吸煙も漸次改善され今日にかては犯者の數も極めて少くなつて居る關東州は滿洲における最も平和なる地域である、州内居住者多數を占むる支那農民のごときは支那本土は勿論、世界のどの部分に居る人民よりも

幸福 なる人であると信じてゐる、我々はこの關東州の統治の結果、今日の平和境を現出し得た事を欣快とするもので、我々はまた滿洲國政府の卓越したる政治により全滿洲が遠からずしてこの租借地と同樣の繁榮の地となるであらうことを確信し同時にこれがためにあらゆる協力を惜しまぬ決心を有する

『此の事實を報道』
メレット團長の謝辭

關東長官菱刈大將の代理たる日下内務局長の挨拶に對し深く御禮申上げる、我々は新京に於いて菱刈長官と會見し日米相互に關係深い事項を自由かつ隔てなく討論することを得た、この際長官は關東州及び附屬地内に實施されてゐる

行政 上の進步について說明されたが、實際目擊して見ると話以上なので驚いた次第である、殊に旅大の地に來て過去の寫眞と對照すると、その進步の顯著なのは驚歎に値する、かゝる

平和 な土地に住む人民の幸福は如何ばかりであるか、我らはこの事實を普く世界に知らしたいと思ふ

家庭

可憐な傳書鳩
戲れにも銃彈にかけるな
平和の使ひ、皇國の空の小軍使
愛獵家連へお願ひ

すでにごぞんじのやうに、滿洲に於ける傳書鳩飼育熱は、いよ〳〵盛んで軍のみでなく各學校でも續々その飼育を始め、近く全滿鳩協會の設立を見る機運にまで向つて來ましたが、滿洲事變當時の鳩達の勳功をおもひ、又皆樣のご家庭にもたらさせる新聞のニュースのためにも屢々鳩のつばさによるものがあることをおもへば、この愛と勇敢の使者をおろそかにすることは出來ません然るに從來傳書鳩を守り愛せよとの觀念が一般に行屆かなかつた故か、使命を負うて歸來する鳩が、手にとつて見れば鮮血にまみれて正視するに忍びないといふ怪我をしてゐる事が度々ありました、この傷の中には鷲や鷹のツメにかゝつたものもありますが、寒心に耐へないことには銃彈を受けてゐるものも多數あるのです、平和の上にも軍事の上にも貴重な役割を務めるこれ等傳書鳩をたはむれにも傷つけるやうなことがあることは、まことに殘念なことです、それで東京軍用鳩調査委員會では、これからの狩獵シーズンに特に全國的に注意を促して居りますが、滿洲でも日曜日など銃を肩に山野を跋渉する方がたくさんあるやうですから特にこの愛すべき鳩の注意を怠らぬやうにして頂きたいものです、次に一般の土鳩と傳書鳩との見分け方を示して置きますから愛獵家はよく御熟讀御注意下さい。

飛んでゐる時

△傳書鳩―體軀が太く短くつばさの動きが迅速活潑です、集團となつて飛ぶ場合は、つばさの運動が規則的で回數が少いものです

△土鳩―體軀が細く長くつばさの動きがゆるやかです、集團の場合はつばさの運動不規則で回數が多いものです。

捕へた場合

△傳書鳩―體軀大鼻瘤大、嘴太く短く翼羽が强靭で、額と嘴との間の灣曲が少く殆んど一直線をなしてゐます。

△土鳩―體軀小鼻瘤小、嘴細く長く翼羽が纖弱で、額と嘴との間が屈曲し深く凹んでゐます(所謂オデコになつてゐます)その他傳書鳩は必ず脚にアルミニユームの脚輪をはめてゐますから一見して分る筈です

鷄の換羽期
平常よりも一そう榮養に富む餌を與へなさい

○…雛も恰度換羽期で體重も平常より五十匁から百匁くらゐも痩せ食慾はなく勿論産卵も殆ど出來ないほど衰弱してゐます。人によると換羽は生理的なものだし卵も産まないからと云つて飼養や管理を粗惡にするものもありますが、これではなか〳〵健康が恢復せず羽毛の發生もおくれ今後の産卵率の上にも惡影響を及ぼします。

○…ですから換羽期には平常よりも一層榮養の豐富な餌を與へ、寒くなるまでにはすつかり羽毛が生え揃ふやうに助成しなければなりません。殊に魚粉生魚の動物質の餌や小麥、骨粉、貝殼等を多く與へ糠や粕類は寧ろ控へます少し贅澤なやうですが牛乳も換羽期には良い飼料です。

○…よく換羽期に硫黃華を與へる人がありますが、これは百害あつて一利無しです。換羽中は又皮膚の神經が興奮して外部の刺戟に對して異常に敏感になつてゐますから、特別に取扱ひを靜かにしなければなりません。又管理法を急變したり、餌を急に變へたりすることもなるべく避けた方が安全です。

○…鷄舍の淸潔や防寒防蟲などに就ても充分の注意を拂ふべきは申すまでもありません。

可愛らしいケープ附ドレス
四五歳の孃ちゃん方へ 如何でせうか

何と可愛らしいケープ附ドレスでせう。四五歳の孃ちゃん方の昨今のふだん着、又は外出着にうつてつけですが、冬分もお召しにならうといふのでしたら袖をおつけになつて結構です。丈一尺二寸、胸圍一尺二寸見當として袖共で地糸(ダイヤゴベリン白赤色プリント)四オンス、配色糸(同赤色)一オンス、針は三號の二本針を用ひます。

前身 地糸で百六目立てガーターで十六段(八山)編んで配色糸で縞を入れます。縞は配色糸でガーター二段、地糸でメリヤス二段を反覆すればよいので好みにより適宜四、三、二とか七、五、三とか入れて行きます。縞が入つたら地糸で裾から八寸五分になるまで増減なく編みつづけ最後の裏編で全體を平均に六十一目に減じます。次段からヨークに移ります。ヨークは全部を一段一ツゴム編、二段全部表編を繰返して模樣編とします。八段増減なく編んだら次段は二等分して最初の三十一目(左側)を六段編み次段は袖ぐりの爲に四目伏せ、その次の段で一目伏せ、次段から増減なく十段編んで襟ぐりにうつります。卽ち襟の側で六目一度に伏せ、次段より二段毎に一目宛四目減じ次は増減なく四段編みます。次段は三等分(六、五、五)して戻り編みしながら肩下りをつけ次の段で全部の目を一度に伏せ止めます。袖をつける場合は袖つけが三寸になる樣適宜加減してよいのです。右側も左側に準じます。

後身 は前と同樣裾口から編み初めヨーク、袖ぐり等も前と同樣にして中央の明きを作らず圖のやうに編み上げます。

ケープ は地糸で六十目立て全部をメリヤス編にします。次段より段毎に兩端で一眼づつ二十四回増して百八目になつたら今度は二段毎に兩端で一目づつ三回増して百十四目とします。次段より増減なく五段編んでから襟ぐりの爲に中央の十六目を一時に伏せとめます。次段より襟ぐりの兩端で段毎に一目づつ九回減じ次は増減なく八段、次段より外側で二段毎に一目づゝ七回減じて片側三十三目となります。次段より兩端で段毎に一目づゝ八目減じ殘りの十七目をゆるく一遍に伏せ止めます片側も同樣です濟んだら×印から×印までの外側の縁は全部針にて拾ひ上げ配色糸でガーター一に山を編んでゆるく伏せ止めます。

そで は地糸で四十目立てメリヤス編にして段毎に兩端で二目づゝ六十目になるまで増します。次段より兩端で六段毎に一目づつ十回減じ次段で全體を平均に六目減じて三十四目とします。次段から配色糸でガーター二段、地色でメリヤス二段をくり返して縞を入れ、地糸でガーター十六段(八山)編んでゆるく伏せ止めます。

ひも は配色糸で八目立て一目ゴム編で一尺の長さのものを二本編みます。各部が終つたら濡れタオルを當て上から輕くアイロンして綴ぢ合せにうつります。最初に前後の肩を合せ、袖をつけ、脇から袖下を合せて最後にケープを縫つけます。形が出來た所でカギ針でチエーンステッチ(鎖編)でケープにリングを刺繍することですつかり出來上ります。(須藤てる子女史案)

黑地についた襟白粉 斯うして落します

御披露だの何だのとこれから禮裝を召す場合も多いでせう。黑紋附ですと自然襟化粧が必要になつて來ますが、さて黑地に襟白粉のついたのはなか〳〵厄介なものです。しかし厄介だからといつてそのまゝ放つて置くと遂には專門家に出してもなかなか完全にされなくなります。

◆…ついて直ぐでしたらタオルをたたんでその上によごれた部分をひろげ、キハツ油をガーゼ又は脱脂綿につけて叩く樣にします。ベンゼンリーブを使へば尙結構です。よれがされたら新しい布(又は綿)に新しいキハツ油(今度はベンゼンリーブは使はず)をつけてよごれてゐた部分からその周圍にかけて輕く叩き乍らボカすのです。かうすると後になつて周圍に輪ののこることがありません。

◆…よごれのひどいのは袷の一部をほどいて袷裏と離し、同じ樣にたゝんだタオルの上に局所をひろげ、キハツ油の代りに一合の水にティスプーン一杯位の割に溶いたうすい硼砂液を白い布につけて叩くと大抵なよごれはとれます。とれたら後を淸水にぬらした布で數回叩きながら周圍をボカすのです。若し縮緬類のやうな縮むものでしたら乾いた後湯氣に當てのばします。

◆…キハツ油にしろ、硼砂液を用ふるにしろ、最も肝腎なのは決して布をこすらぬこと、こするとどんなよい染でも生地がいためられる爲に共處だけ白くなつて醜くなります。

主婦の手帳
皮のシロップ

眞紅の肌の美しい林檎が目のさめるやうに店頭を飾つてゐますこの林檎の皮を捨ててしまふのは全く勿體ないことです。林檎二つ分の皮と心とを水三合の割で鍋に入れ、火にかけて十五分も煮てゐると、皮の色がすつかりあせてしまひ、反對に汁の方は美しい淡紅色となります。そこで皮と心とを去り―布巾で漉せばなほよろし―あとの汁へ白砂糖を盃へ山一杯入れて一寸煮立てます。これで立派なシロップが出來、榮養の上からも、嗜好の上からも申分のないものになります。

學藝

海と日本文學 (一)
安藤盛

日本に海の文學といふものゝ、今日まで生れて來ないことを、私は痛切に感じて、度々口に筆にして、私自身も海に拾ふた文學をやつて見やうと研究してゐたが、どうもまだ世に受け容れられないので、海の文學のスタートも切り兼ねてゐるのが殘念でたまらない。

何故、四面、海に圍まれた日本に、當然生れて來なければならぬ筈の文學が、今日まで生れて來なかつたかといふ原因を檢討して見ると、日本人は海の神秘に對して無關心にするといふの外になからう、また、近代人はその海を恐怖してゐるからなどとも云へる。

吉川英治氏か誰かゞ、東京は海岸だ、銀座は渚だ、が、銀ブラをしてゐることを意識して、誰が泥々の東京灣の濱べを散歩してゐると思ふものがあらうか?と云つたのを私は思うて、これは至言、銀座を中心にした小説も、これによつて見ると、一つの海濱小説ともいふことができるのだが、近代人の感覺はそこまで及ばないで、たゞ、呑氣に銀座を愛して、海を忘れてゐることだ。

近代人こそ海をかういふ風に忘れてゐるが、我々の遠き祖先は海を愛して、小さな船で南支那から印度、カルカッタ方面まで遠航して貿易をやつてゐた。それは例の和寇―卽ち日本海賊衆の面々であり、彼れらは日本を離れて、遠き異鄕に日本人植民街を建設し、そこで異邦の女性と戀愛をしたり戰つたりした。そして、その傍ら、異國の黃金を日本へ持ち歸つたことはいふまでもない。

豐臣秀吉が二度も金藏を開き、諸大名へ莫大もない黃金をまき散らしたりしたが、あれまでの日本には、さう金の産出はなかつた。だから、その大部分の黃金は、日本海賊が海外から足利時代の上期からかけて、日本へ持ち歸つたものである。その金額は百億に近いものゝあることを、專念、さうした事を研究しつゝある特志家から私は聞かされ、深く肝に銘じてゐる。

さうした「海」を背景にした日本の歷史を辿つて見ると、そこに日本國民性の消長と、國體といふものを又はつきりと知ることができて、興味津々たる材料が豐富に展開されもする。

文獻によつて見ると、古代日本には造船勅令が發布されてゐる。それは人皇第十代、崇神天皇の御代で、これがために日本の海洋發展の第一歩となり、延いては日本が海軍國になつて、この力が漸次大陸方面に伸長した。當時高麗、新羅から壓迫されてゐた任那が日本に救ひを求め、終に任那に「日本府」が設けられ、韓半島の一角に日本の勢力が伸びて行つたのもとはと云へば造船勅令の發布に據る。

この時代、日本には國家として海軍を持つてゐたことは云ふまでもないが、その後に於て武將たちの勢力爭ひから、その海軍力が減殺され、韓半島に威令亞びなかつた日本府の存在が空しくなつて來ると共に海軍力が地に墜ちた。そして、反つて外敵を怖れるやうになつて、國防上築かれたのが太宰府の水城であつた。もう、日本は退いて國を守る必要に迫られて來たのである。かうしたことを考へると海軍の提灯を持つやうだが古代から今日に至るまで、日本といふ國は「海」に支配され、國家の消長があつたともいへる。元寇の役以後、勃然として擡頭して來たのが、日本の私設海軍であるところの和寇又は八幡船、或は蝴蝶軍といはれた日本海賊であつた。(つゞく)

松尾松濤氏個人展

二十四年間海外にあつて氣品高きラファエルコラン畫の風を專攻し、日本洋畫壇の草創組の一員として知られた松尾松濤畫伯個人展は、十六、十七十八の三日間數島町商工會議所樓上に於て五十點の大作を揃へ開催の運びとなつた。そのルネサンスを觸釋した謠曲を扱つた能面の力作は、美麗な色彩の中に滋味を盛りこんで氏獨特の東西融化の畫面を作つてゐる。

青龍展から問題作を拾ふ (一)
波切不動 川端龍子作

▼…太平洋連作と銘したその第二部作、今年の波切不動は雄渾なる大作にて、總體青味がかつた色調の中に猛威高な靑不動が捕縄を左手に利劍を右手に振りかざしたポーズで描かれてゐる。

▼…逆巻く怒濤は散つて波頭を變じ背部の火焔と化すあたり、同氏の獨壇上で覇氣滿々たる鋭意を内藏し、こんな大作を樂々と描いた筆技は又餘りある精力の旺盛振りを示してゐる。

▼…この繪は宗教畫として目するより、むしろ、目下の煩雜な太平洋問題を論境に意識表現したヂャーナリスチックなものである。その時代精神に呼びかけた點は、鮮明な旗色のもとに會場藝術を主唱するこの靑龍社の主宰として當然のヒロイズムであらう。

新刊紹介

●●●日滿特報(十月號) 發行所東京市京橋區銀座西一の一日滿經濟協會、價三十五錢

●●●中央佛教(十月號) 發行所東京市牛込區矢來町一〇五其社、價三十五錢

●●●明德誌壇(十月號) 發行所東京市芝區愛宕町一ノ六明德會出版部價十錢

●●●映畫教育(十月號) 發行所大阪市北區堂島大阪毎日新聞社價十錢

●●●文學建設者(十月號) 發行所東京市芝區新橋四ノ二〇歩行社、價二十錢

●●●愛知の貿易(十月號) 發行所名古屋市東區新榮町縣商工課内愛知輸出協會、價十五錢

●●●合萠(十月號) 發行所大連市柳町六三滿洲短歌會、價二十錢

●●●輝く療術(十月創刊) 發行所東京市淀橋區上落合二ノ七八六其社價三十錢

●●●女警界(十月號) 發行所東京市麹町飯田町一ノ二十八至誠會、價二十錢

問題のふけ
三五、六年の危機 (H)
銀波樓生

★…航空母艦について一九三四年のブラッセー年鑑によると各國の狀況は

艦名	噸數	速力
◆日本	許容噸數 八一、〇〇〇	
赤城	二六、九〇〇ト	二八、五ノッ
加賀	同	二三、〇
鳳翔	七、四七〇	二五、〇
龍驤	七、一〇〇	二五、〇
◆米國	許容噸數 一三五、〇〇〇	
レキシントン	三三、〇〇〇ト	三三、二五ノッ
サラトガ	同	同
ラングレー	一一、五〇〇	一五、〇
レンヂャー	一三、八〇〇	二九、五
◆英國	許容噸數 一三五、〇〇〇	
イーグル	二二、六〇〇	二四、〇
フユーリアス	二二、四五〇	三一、〇
カレヂアス	二二、五〇〇	三一、〇
グローリアス	二二、五〇〇	三一、〇
アーガス	一四、四五〇	二〇、二
ハーメス	一〇、八五〇	二五、〇

である

この艦種は各艦種の中で最も新しく、歐洲大戰の終期に英國が始めて飛行甲板を有する航空母艦として、建造中の商船を改造したのが最初で、その後各國でも建造した。

★…前に揭げた航空母艦のうち、我國の鳳翔、龍驤、英國のハーメス、米國のレンヂャーの四隻が設計の當初から航空母艦として計畫されたもので他はいづれも戰艦、或ひは巡洋戰艦として建造中であつたものを、ワシントン條約により廢棄として改造したものである。

★…航空母艦の歷史は、極めて新しいため、今後如何なる徑路で發達するか、全く將來に待たねばならないが、元來、航空母艦は艦としての攻防は餘り强力とはいへない。戰術的價値からいつても航空機の能力が重要となつて來た今日、數十機、或ひはそれ以上の航空機を搭載してゐる航空母艦を倒すことは、主力艦數隻を倒す價値があるだけに潛水艦等から狙はれることになる。

★…しかし、我が赤城、加賀その他の航空母艦はこれ等の防禦工作が充分に施されてあるといふことである(つゞく)

スポーツ

スポーツ化したグライダー（1）

南滿洲工業專門學校　安藤武雄

世界の檜舞臺に最近賞出した花形役者グライダーに就て……等といへば、映畫俳優の事に就てでもある樣に聞えますが、日本語で云ふ滑空機、無發動飛行機と云へば成る程と皆さんもうなづかれる事でせう。今度南滿洲工業專門學校航空研究會に相生由太郎氏の寄贈に依つて滿洲では最初のグライダーが備へられました。最近歐米、特にドイツに於いて非常な發達をなし、費用の少い點から殆どスポーツ化してゐる有樣となつてゐますが、一方實用的方面にも次第に利用せられ、最近のニユースでは、米國に於ては飛行機が之を數臺曳行して郵便飛行に利用して好成績を擧げたと云ふことであります。

今や世を擧げての航空時代に際し、航空界の處女地として殘されてゐるグライダーの研究が日本においても次第に盛んとなり、當地南滿工專航空研究會にあつても時代のトップを切つてこれが研究的に將又スポーツ的に手を付け初めたと云ふ事は實に有意義な事の一つであると思ふのであります。歐米において此のグライダー飛行がスポーツ化してゐる程には日本においては未だ普及はして居りませんし、又之に對する理解と申しますか、智識と云ひますか一般的に少い樣に思ひますので、以下所謂グライダーに就いて

簡單に 述べて見やうと思ひます。所謂グライダーと云はれてゐる言葉は無發動飛行機を全般的に云つてゐるものでありますが、これを細別しますと

一、初等練習滑空機（プライマリー）
二、高等練習滑空機（セコンダリー）
三、滑翔機（ソアラー）

の三つに分類されます。此の内の一及び二に屬するものが眞實の意味の滑空機即ちグライダーで、三に屬するものは滑翔機即ちソアラーと稱されてゐるものであります。原則としてはグライダーは高所より滑空して降下する一方でありますが、ソアラーは上昇氣流に乘つて高空に飛翔し次第に滑空して下り、又他の上昇氣流を利用して上空に舞上るといふ具合に方々遊飛して廻る事が出來るもので、其の時のコンジシヨンさへ良好ならば何時間でも飛翔する事が出來るものであります。

この度 南滿工專に來たものは第一に屬するグライダーであつてソアラーではありません。ですから空高く飛翔して飛行による本來の快味を滿喫する事は或は不可能かと思ひますが、空に踏出す第一歩の階梯としては適當なるものであります。（つゞく）

ソアラーの着陸姿勢

本社特選 新進指切棋戰【其九】

平手　先　四段 志澤春吉　四段 梶一郎

【圖は二八金迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂	v香	v金		金		v桂	v香
二				v飛			v金	v玉	
三	v歩	銀		v歩	桂	v歩		v歩	v歩
四		歩					歩		
五				v桂	v歩	銀			
六		銀		角	歩	歩			歩
七	歩		歩	歩		玉	銀		
八			と					金	
九								v龍	香

▲梶氏持駒　角 歩

▲六九角　△四八玉
▲一九龍　△五五角
▲一二玉　△二二歩
▲三五香　△二一歩成
▲二八龍

迄合計百四手にて梶氏の勝

△志澤氏持駒　歩歩

總評　土居八段

双方相懸の型を用ひて、堂々と對陣して居たが、その時、梶君は後手番だけに變化を試み、銀を戰線に繰り出して七筋より攻勢を始め、そして銀を犠牲に供して角を侵入させ活氣ある方法を執り、縱横に新進ぶりを發揮した。

梶君の强手のため、一歩誤ると全滅危險狀態に陷り、志澤君は、敵の四の惧れを醸し、四角打に對して二五飛と上り、横筋に於いて活用を圖りしならば局面は面白い形となるを惜しくも逸し三五歩の策を誤つたため、攻勢を採るあたはざる形を生じた。

續いて敵の八七歩打ちに對し、同金以下防戰に努むべき筈のところ、四五桂の攻守の途を誤り敵に成歩を作らせたのは失策である。以下この成歩の働き强く、次第に敵の壓迫を受け全滅したのは、つまり四五桂が敗因をなしたのである。

觀戰記　七段　萩原淳

◇大勢已に決す

梶氏の六九角は、敵玉の脱出を防ぐ一撃で、この順に至つてはもはや大勢既に決した樣である。

志澤氏の二二歩は、二九歩と打つてもやはり三五香と打たれて、見込みない。

梶氏の二八龍で、同銀、四七金で詰となるのだ。

日本棋院　大手合戰譜（十八局）

先番　三段　染谷一雄
先相先　二段　黒田幸雄

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—【1】—

●一ぬノ十　○二よノ三（3分）
●三にノ十六　○四はノ五
●五わノ十六（2分）　○六れノ十七（1分）
●七にノ十　○八にノ三
●九たノ五（5分）　○一〇れノ四（2分）
●一一たノ十六（1分）　○一二れノ十六（4分）
●一三たノ十五　○一四よノ十八（1分）
●一五わノ十六　○一六れノ五（11分）
●一七たノ九（17分）　○一八そノ十四（5分）
●一九れノ十三（5分）　○二〇れノ十四（22分）
●二一たノ十四

—所要時間累計白四十九分、黒三十分—

對局者の言葉　（黒）五で（白）六は趣向ですが、十三の高目位の方が本當でした　（黒）白六で七又は（に十一）だと十一に打って例の三連星の作戰でした十一だと、白五を割られさうです

（白）八で（ほ四）（ほ五）などもありませうが、譜の實利で對抗するつもりでした　（黒）九とカカッて置かないと、白（よ五）又は九と打たれて棋が廣くなりさうなので—　（白）十二では（た十七）の方に押すものか迷はされました　（白）十六の押しを怠って今度黒から押へ込まれては堪りません　（白）二十は直ぐ（た十三）と切る意味ではないが、黒から此處を先手で押へられるのが辛いのです

戰の跡　◇黒一の天元は前にも述べた通り今春大手合に於いて、關西組が一齊に試みた新趣向で、不幸にして總じて芳しからぬ結果を殘したがこれを以て今後を律することは出來まい、新布石法から觀た天元は最重要點たる事を否定出來ない◇黒五は三連星が譜の四角星を組上げる趣向、此手で十一だと白五と割打ちするのは必定、割打ちされると、新布石の理想形たる三連星も四角星も成立の可能性がなくなる◇白六で右邊を打てば（に十一）が見當であらう次いで黒は十一で三連星を作成する、兎も角此の六の三々は位が低く、黒の新手法を助成する意味がある、高目でも（よ十六）でなく十三の方が妥當である黒九とカカり白十と交換して置いて十一と轉じたのは、白九又は（よ五）のシマリを妨げる意味である◇黒十七で（た七）などは、白に十七の邊から攻められて折角新布石の趣向が崩壊する懼れがある◇黒十九は（た十二）位でも充分であら

ラヂオ　十六日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　英語講座「テキスト3第十四頁」大連第二中學校片山篤郎
七・〇〇　ラヂオ體操
八・〇五　（東京より）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇　家庭講座「みかんの皮利用洗濯法」吉間成圓
一〇・四〇　（東京より）經濟市況
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇　（新京より）滿洲音樂
二・〇〇　經濟市況
二・五〇　（東京より）經濟市況
三・三〇　經濟市況、ニュース
五・〇〇　（東京より）子供の時間（一）名作物語「黄金丸3」嚴谷小波原作、脚色並演出東京放送童話研究會（二）コドモノシンブン
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組發表
六・三〇　（大阪より）講演「艦隊大阪灣入港に際して」海軍大佐酒井茂吉
七・〇〇　（東京より）落語「反魂香」三升家小勝
七・三〇　（東京より）管絃樂（新交響樂團練習所より中繼）日本放送交響樂團、指揮アウグストユンケル（一）前奏曲衆議曲、バッハ作曲、アーベルト編曲（二）歌劇「ローエングリン」前奏曲ヴアーグナー作曲（三）歌劇「オベリン」序曲ヴエーバー作曲
八・〇〇　常磐津「釣女」（淨瑠璃）常磐津三東勢太夫、同長尾太夫、同勢尾太夫（三味線）同蘭丸（上調子）同三之助
八・三〇　時報、ニュース、氣象通報、明日の番組發表
八・五〇　箏曲山田流「嵯峨の秋」箏杉本喜久江、尺八本郷義後、滿洲盲樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇　（新京より）ラヂオ體操
六・二〇　（東京より）ラヂオ體操（滿語）
六・四〇　（新京より）滿語講座—（日語）
七・〇〇　日語講座—近藤喜助高宮盛逸
八・〇五　（東京より）經濟市況
一〇・〇〇　料理獻立
一〇・四〇　（東京より）經濟市況
一一・四〇　（東京より）ニュース
一一・五九　時報

午後の部

〇・〇五　經濟市況（日滿語）
〇・三〇　ニュース
一・〇〇　（新京より）演藝（滿語）
二・五〇　（東京より）經濟市況、ニュース
三・三〇　經濟市況（日滿語）
四・〇〇　公示事項、ニュース（日滿語）
四・五〇　（新京より）ニュース（英語）
五・〇〇　（新京より）子供の時間
五・三〇　（新京より）講演（滿語）
五・五五　天氣豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇　（東京より）全國ニュース
六・三〇　講演（大連と同じ）
七・〇〇　（大阪より）長唄「秋の色種」唄松永和風、三味線杵屋佐吉、杵屋佐次郎
七・三〇　管絃樂（大連と同じ）
八・〇〇　常磐津（大連と同じ）
八・三〇　時報、ニュース、番組豫告
九・〇〇　映畫物語「女一代」解說志馬徹哉、伴奏矢野嚴

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇　（大阪より）基礎獨語講座（十五）岡本修助
七・〇一　（東京より）聖典講義「阿含經2」友松圓諦
七・二〇　ラヂオ體操
一〇・〇〇　氣象通報

午後の部

一二・〇〇　時報、今日のプログラム發表
〇・〇五　義太夫「桂川連理柵（帶屋の段）」浄瑠璃野口園子、三味線志蛟佳子
〇・〇五　野球試合實況（第二放送に依る）朝鮮神宮奉讃體育大會野球試合實況（京城グラウンド中繼）（一）一般（二）中等
〇・四〇　ニュース
二・〇〇　家庭講座「秋の家庭園藝2」安校昌夫
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇　名作物語（大連と同じ）
六・二〇　（東京より）コドモの新聞村岡花子
六・二五　（東京より）英語講座（三の三）岡田哲藏
七・〇〇　ニュース、天氣豫報
七・三〇　講演（大連と同じ）
八・〇〇　長唄（奉天と同じ）
八・三〇　管絃樂（大連と同じ）
九・〇〇　常磐津（大連と同じ）
九・三〇　時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

相談規　一、ラヂオに關する一切の事項　一、ハガキに限る　一、宛名　大連市東公園町滿洲日報社内「ラヂオ相談係」

昭和九年十月　滿洲日報社

野村胡堂先生　尾崎士郎先生は　頭腦の攝生に就て　斯う申されます

微笑ましき回想

小說家　野村胡堂

編輯の締切日が迫つてゐるとか、その他、特殊な場合でない限り、私は夜を明して執筆する事は、なるべく避けてゐますが、それでも月の中に普通で五六度、新聞の連載物等をやつてゐる時で七八度位は、殆んど明け方近く迄机に向ひづめの日があります。

そんな時、この『はれやか』を服むと比較的疲勞が少なくてすむやうです。ですから自然頭腦もハツキリしてゐる譯で、仕事もたしかに愉快に出來るやうです。

それについて思ひ出されて微笑ましくなつたのは、優良なる成績を競ふ、學生の試驗勉強時代、もしもこんな藥があつたとしたら、間違ひなく、愛用してゐたらうと思はれた事です。

不思議な緣

小說家　尾崎士郎

酒を飲むと、よい機嫌になるので、つい飲み過す事にもなる。ところで現實は飽く迄も皮肉で、特別に御機嫌になつた翌朝などゝくると、おそれと直ぐに仕事など手がつかぬ。で又飲む、飲むと又過ぎたりなどして、仕事が後廻しになり勝ちなのだ。これでは敵はないと、勢ひ好きな酒も量を減じねばならぬのであるが、ふと、ある朝新聞の廣告を見てゐたら、すぐ心をひかれたのが『はれやか』なのだ。澤山の効能がきなので、この種の廣告定石と思つて何とも思つてゐなかつたが、どうも『はれやか』といふ名前が、ハイカラなのか、頭の中に殘つてゐるのだッと、不思議な事にそれから間もなく歸つて來た女房が、この藥を買つて來てるではないか、奇怪に思ひながら、女房の云ふまゝに服んだ。それがどうやら効いたらしく、大變頭がハツキリして來た。愈々魔訶不思議である。神樣が上戸の夫をもつ女房への味方をしたのだらうと、一人ひそかに考へて苦笑したものだ。それ以來、これを薦める女房には、多少反感めいた氣持になりながらも、やはり一家の主としては已むを得ず、宿醉の朝などは、先づこの『はれやか』を服む事にしてゐる。可笑。

附記

頭腦を明快にしたい。記憶力を増進したい。どんなに無理しても疲れないで欲しい、之はおそらく萬人の願望だと思ひますがさて、どうすれば頭がよくなるかといふ方法や、それに應ずる藥が今迄どこにあつたでせうか。

たとへあるものは頭痛の場合、齒痛の折それを一時抑へる鎭靜劑が大部分で、しかも鎭靜劑の大部分はアスピリン系藥物の主配品である故、連服すると胃腸を障礙させ胃腸のみならず頭までも害する懼れが尠くないといふに到つては恐ろしい限りであります。

ところが今度始めて斯うした副作用無いのは勿論、頭腦神經細胞を鎭靜し且つ胃腸も丈夫にする藥能を兼ねた新頭痛疲勞恢復劑「はれやか」が日獨藥化學研究所の苦心で發明されました。

此の藥は獨逸の明腦原藥に健胃强腸の成分を巧みに綜合させた新方劑で治療的に頭痛齒痛その他腦症狀を頓挫せしめ、また連用すれば腦細胞を滋潤とさせ記憶思考力の向上、疲勞に對する抵抗力を増す綜合作用を有し從來の頭痛劑疲勞回復劑と全然趣きを異にする特長を有してゐるのであります。

因みに主効は

頭痛、齒痛、眩暈、不眠症、二日酔、神經衰弱、ヒステリー疲勞から來る頭痛、胃疾患に基づく頭痛

▽……「はれやか」藥價は三十錠、五十錠、一圓、二圓三圓、五圓お求めは各地藥店で御直接注文は送料十錢加算東京銀座一ノ七日獨醫化學研究所（振替東京三〇〇四三番）へ（金の事

胃腸病ニ　虚弱体ニ　サロミン

西崎藥學博士指導創製

爽涼の秋　今こそ胃腸を强化し榮養を充實して　揺ぎなき健康を建設する絶好期であ る

秋は胃腸を壞し易い

秋は榮養の恢復期である。暑氣に衰へた胃腸の機能が漸く復活の途に就いた時、食慾にまかせて過食すると忽ち故障が起る。晝夜の温度の差が甚しいから寢冷えしたり、茸や其他不消化物が多く食膳に上る。統計の示す處に依れば、赤痢、コレラ、チフス等胃腸から起る傳染病は秋が最も多い。

一時的の胃腸藥は危險

胃腸を損れた場合、從來はその表面的な症狀に從つて、重曹や苦味劑や、下痢止め或は下劑の類を用ゐたものであるが、これは一時症狀を緩和するとしても、その根底に横はる胃腸の機能的又は器質的の障碍を除くものではないから、或は習慣性となり或は胃腸本來の生理作用を妨害して却つて徐々に危險な結果に導くものである。

新らしき胃腸藥サロミンA

サロミンAは之等の胃腸藥と異り、その含むところのものは、豊富なるビタミン各種、エンチーム數種、其他無機質、有機燐等、之等の綜合的作用は、よく病的細胞の機能を復活し、細胞の新生を促し胃壁の分泌を正常にし、消化吸收の機能を扶け、新陳代謝を圓滑にし、從つて食慾を増進し、下痢を止め便秘を通じ、胃腸の働きを正調に戻すと共に基礎的に補强工作を施す作用を持つ。

榮養劑としてのサロミンA

更にサロミンAにはリザン、チスチン、トリプトフアン等數種の重要なアミノ酸が含まれてをり、之等は直ちに吸收されて或は血となり肉となり、體重を増し、發育を増進し、新陳代謝を促進す。而も一方に於て之等の榮養素を攝取する門戸たる胃腸を强化するから榮養劑としても實に合理的である。

用量　大人…一回四—八錠　小兒…一回二—四錠　一日三回每食後

藥價廉　錠劑　三百錠　約一ケ月分　一圓五十錢　各地有名藥店にて販賣す

—應用—
消化不良　食慾不振　常習便秘　腸カタル　消耗疾患　榮養補給　發育促進　腺病體質

ハガキにて申越次第試用藥及說明書進呈

發賣元　嘉賓商事株式會社藥品部　大阪市西區阿波堀一・東京銀座西衛正ビル

山縣通の公設市場 十店舗を全燒す
梅月堂菓子工場から發火
きのふ烈風中晝火事

十五日午後二時四十分ごろ大連山縣通公設市場南北隅の店舗二十七號煎餅屋梅月堂こと五島米吉方製菓工場より發火、折柄の北風に煽られて火焔は忽ち木造建の兩隣へ燃え擴がり、大連消防署の活動にも手の施しやうなく、遂に二十一號から三十號まで十店舗を燒き拂ひ、同三時四十五分漸く鎭火した

大連署司法係では原因、損害等に就き取調中であるが、火元は前記梅月堂で、煎餅を燒いた火の不始末によるものらしく、損害は七、八萬圓に上る模樣である、罹災者氏名左の如し

▲廿一號生花商サツマ屋篠原千賀義▲廿二號果物商西村商店西村繁▲廿三號野菜商同盛福▲廿四號野菜商同盛東▲廿五號牛肉商角田商店角田治作▲廿六號雜貨商さかい屋重岡利吉▲廿七號煎餅屋梅月堂五島米吉▲廿八號雜貨商谷井商店谷井新一郎▲廿九號牛肉商永順和▲卅號世帶道具商木村商店木村彌四郎

山縣通公設市場火事の現場……

防火施設不完全
この機會に大改造か

發火と同時に市役所側から岡野助役、丸山産業課長及び産業課員其の他關係者多數驅付け同市場事務所二階に集合、今後の對策を凝議したが取り敢ず被災店舗使用人の善後處置を講ずることゝなつた

同市場は明治四十三年關東廳の建設にかゝり、大正十五年大連市に移管されたもので、店舗の諸設備、防火施設等頗る不完全であり、昭和六年にも東南隅店舗より發火、十戸全燒、燒死者二名を出した慘事あり當時市理事者の間に市場改築、店舗整理の議が擡頭したが遂に實現せず今日に至つたもので、今回の火災を機會に愈々同市場の大改革が斷行されるものと見られてゐる

改善案實現へ
丸山産業課長語る

丸山市産業課長は火災現場で語る　市民各位に對し申譯がありません、曩の大火以來火氣の取扱ひと二階居住とは常に注意してゐましたが、誠に遺憾に堪へぬところであります、目下市でも改善案を研究作成中でありますが今回のこの事件で愈々その改善案の實現が促進されるとすれば不幸中の幸であると存じます

御眞影到着
承德領事館へ

【承德十五日發國通】承德領事館へ御下賜の兩陛下の御眞影は十五日午前十一時三十分中根領事奉じ飛行機にて御到着、沿道に堵列する日滿軍、官民學生團體等の多數の奉迎裡に直ちに領事館に向つた、奉戴式は十一月三日の佳節を期し擧行の豫定である

聯合艦隊
大阪灣に集結

【大阪十五日發國通】三ケ月に亘る特別大演習を終つた聯合艦隊の艦艇は十五日大阪灣に集結、東西十三列、蜿蜒四十海里に亘り浮城陣を築いた、今回の演習は帝國海軍艦艇の大部分が參加し、三ケ月に亘つて行はれたもので、その規模の大なる點では昨年の大演習と共に近來その比を見ないものである、來る二十日は大阪練兵場において觀兵式及び空中分列式が行はれる

見事に咲いた
植物園の菊花

咲いた〳〵見事な菊花、關東廳博物館附屬植物園の菊花は本年は例年に無い出來榮えを見せ、昨今一分弾の勝花を見せたので、十五日……

ハルビンに強風襲ふ
帆船十數隻顚覆沈沒す

山下軍曹戰死す
匪賊討伐中

王德林匪と衝突し討伐隊六十名死傷
拉致された者數十名に及び敵匪も遂に四散す

支部長を逐放
組合費船内積立て幹部の醜行を憤り
在港船舶乘組員大會開かる

また出來る
あたい達の樂園
沙河口と中央公園に二ケ所づゝ
兒童遊園地が出來上ります

滿洲事變後急激に膨脹し行く大連の人口、とりわけ邦人の渡連は著るしきもので、その子弟の增加も必然的で大連市内邦人小學校十六校數一萬七千名を超ゆる

急ピッチ振り

等兒童の樂園とも云ふべき兒童遊園場は滿鐵經營の……ケ所を除いては市設として公園内廣場に僅かに一ケ所……

名士の筆蹟と新古書畫展
けふから本社講堂で

不愉快

美術の秋に新鮮な滿洲色
三井君再び入選し岸田淑子孃も初入選

帝展に輝く

決議文

協和會館の講演會

近畿地方風水害義捐者芳名

月並善會成績

武末司法係令孃

明大勝つ　對立三回戰

戰蹟マラソン參加者決まる

由比正雪（58）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

活佛の手前味噌

正雪は家來の櫻井三左衛門より鐵勢道人の事を聽き、

「これへ招べ。今日は亡父の命日である。依つてお齋をまゐらせたく、お立寄り下さるやうにと傳へろ。それに彼が見えたる節は膳部は斯樣に仕立て差出せ」

と三左衛門に其の獻立を告げた。同人は妙な顔をして是を聞いて居たが、

「承知仕りました」

そこで料理方へ沙汰をする。又一方は此道人の許へ使を出した。間もなく鐵勢道人はしづ／＼門を入つて玄關にかゝり、

「お招きに依つて罷り出てござる鐵勢と申す者、御主人へよろしう」

と申し入れたが其の態度は如何にも高僧と思はれた。

「お待受申して居ります、何うぞ此方へ」

道人は一本齒の高足駄を脱ぎ、銀の針を植ゑたかと怪しまれる鬚を左の手に握り、右に水晶の念珠を爪繰り、案内に從ひ廣間に通つた。

正雪の家來は茶及び菓子を出して優遇する。

暫くすると、正雪はそれへ立出で、

「これは／＼初めて御意得申す。自分事は由比正雪でござる。貴僧が鐵勢道人と申されるか」

と丁寧に問うた。鐵勢はこれを聞き、

「さては鐵勢は愚僧にござる。お招きにしたがひ參上仕りました」

「さぞかし是までには種々の難行苦行をなされた事でござらう。して貴僧の宗旨は」

「眞言でござる。御存じの如く眞言には古義と新義とござる。新古の分ちはござるが、其の源は一つ。中興の祖は空海でござる。拙僧は先づ祖師の舊蹟土佐の國室戸ケ崎、又伊豆の國桂谷、安房の國天龍ケ嶽、大和の國高市郡久米の道場は申すまでもなく、諸國を遍歴いたし、閼伽三密の月に心を澄まし、五大虚空藏、法華毘沙門の法等、眞言に關する難行苦行を經て漸く其蘊奧を極め、今は人の未來吉凶を知り、また難病者を救ふに至る。併し御存じの如く法華宗、門徒宗なぞとは異り、眞言宗は至つて質素にて、華美なる事は更にござらぬ。これ故俗人の歸依者は少數なれど、宗門を賣物にいたすは好まざるところ。出家の勤めといたすは衆生濟度にあり、その衆生濟度をいたすには、先づ自ら身を持すること堅固ならざればその効もござらぬ。これが爲に魚肉を遠ざけ、韮葷の如き香あるものは食さず、木の實又は蕎麥なぞを食にいたす。幸ひ苦行いたせし甲斐あつて身體はすこぶる壯健にて如何なる寒中たりとも御覽の如く單衣を着するのみ。祖師空海が雪中に趺座いたして、閼伽三密の法を自得なしたるも、一つは身體を鍛へたる爲め。されば古より名僧知識といはれる者は、皆是れ長壽を保つ、それは心の慾を去り、又身を鍛へて寒暑に打ち勝ちし爲め」

と懸河の辯を振つて滔々と意見を述べた。

正雪は大きく頷き、

「御尤も至極、これまで御修行の程を推察し申す。就いて今日は自分亡父の忌日により、甚だ粗末なる物なれどお齋を差上げる。お箸をお取り下さい、食事終りし後、亡父の後世安樂の爲め、讀經をお願ひ仕る。コレヨ、上人にお齋を參らせよ」

ハツと答へて襖を開き、次の室より若侍が膳部を鐵勢道人の前へ差置く。道人は箸を取つて指の間に挾み、左に水晶の念珠を持ち兩眼を閉ぢて暫し經文を唱へて居たが、やゝあつて眼を開いて膳部を見ると、斯はそも如何、一の膳、二の膳、三の膳共悉く魚肉です。

鐵勢道人眉をひそめ、

「これは汚らはしき食物。御尊父御命日とありながら、魚肉を用ひるとはその意を得ざること。この腥き臭ひ嘔吐を催す、速かにお下げください」

と叫んだ。

十月十五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

機構問題紛糾愈よ急迫
首相、けふ陸相と會見
最後的解決の第一歩へ

【東京特電十五日發】政府は菱刈關東長官より機構改革原案の強行困難なりとの悲觀的報告を受け、拓務省首腦部よりも強硬な反對を受けてゐる折柄、警官代表の猛運動が行はれるなど事態は樂觀を許さなくなつたので岡田首相は多分十五日中に林陸相と會見して問題の最後的解決の第一歩に入ることゝなつたが、首相が拓務省の聲明を阻止したのは陸軍側の反感を緩和する策に出てたもので、斯くして拓務省側の意圖を酌み、改革案の骨子には何等の變更を加へる必要はないが、その後發生した新事態に鑑み政府として善處する要あり、その意味の緩和を試みる筈であると

決定案斷行を表明か
岡田首相あすの閣議にて

【東京十五日發國通】在滿機構問題益々紛糾せんとするに際し岡田首相としては如何に靜觀してもこの氣勢が自然に緩和するとも思へず、今や遲疑するところなく關東相もこの閣議に決定案斷行の意思を表明し、併せてこの決心を何等かの方法で外部に表明するものと見られるが、拓務省聲明中止により一層激化せしめてゐる現地の反對氣勢に岡田首相の斷行決意表明が鎭壓の効果ありとも思へず政界方面では此の前途を重視してゐる

解決案の發見は至難

【東京特電十五日發】岡田首相と林陸相の會見は多分十五日中に行はれるであらうが、陸軍の態度は依然として對滿國策遂行上絶對的必要なりとの當初よりの信念を微動だもせず、帝國政府の威信は勿論對外非常時に際し軍の統制上よりしてもこの際萬難を排して斷乎として實現すべしとの頗る強硬なる空氣が全軍部内に充滿して居り、一方拓務省側の主張も強硬であつて相互の主張が隔絶してゐるので首相は双方の面目を立つる解決案を見出すこと至難であると悲觀せられてゐる

軍事統一には

工作が多い關係から憲兵司令官が警務諸機關の最上位に常に置かれるといふことは問題だらうが、滿洲では警務機關の統一には憲兵司令官が警務部長を兼任することは最も妥當ではないか、而も國策として閣議で決定してゐるのだから進むべき途は明かなはずだ

拓務省の進言には沈默
陸軍當局意向

【東京十五日發國通】拓務省の進言内容發表に關し陸軍當局は左の意向を持つてゐる
拓務省進言内容については之に對して陸軍の意見を説明すれば明瞭にする事が出來ると思つてゐるが、恰も世上には拓務省と對立狀態にある如く傳へられ事態を一層惡化せしむる惧れがあるから陸軍としては單に承り置くに止めるであらう

杉山參謀次長
けふ突如來滿
重要打合せ注目さる

【東京特電十五日發】岡田首相と林陸相の會見は多分十五日中に行

【安東特電十五日發】參謀次長兼陸軍大學校長中將杉山元氏は副官島田大尉帶同十五日午前七時安東通過奉天へ向つた、用件は過般來滿蒙中の陸軍大學生の状況を視察の後新京で菱刈軍司令官と會見する豫定であるといふが機構問題紛糾の際、所謂陸軍三首腦部の一ともいふべき參謀次長が突如來滿したことは中央と關東軍との間に最も重要な打合の行はるゝことを意味するものと注目される（寫眞は杉山中將）

憲、警の兼任は妥當
閣議決定の國策に反對は遺憾
安東にて 杉山參謀次長談

杉山參謀次長は安東驛において機構問題に關し左の如く力強く語つた
閣議で決定した以上日本國民としてこれに從つて突進せねばならないのだ、日本は今や滿洲に對する政策をはつきり立てゝ進みつゝある際、この機構改革について現地の警官が反對することはがつちり一つになつて融合しやうとしてゐたものゝ中に決定して後は反對論は全く影を潛めたではないか、今度も國策として決定をみたのだから兎や角いふべきでない、憲兵司令官が警務部長を兼ねたからとて憲兵警察が布かれるのではない、ただ滿洲の治安が未だ確立されてゐない關係上、警務機關の指揮を統一する爲に憲兵司令官が警務を行ふ譯だ、東邊道、京圖線その他の地方に匪賊の横行がなほ絶えない時、附屬地は充分な連絡を採る必要上、外務省、關東廳等の巡査が警務に當つてゐるといふことは不便が多い、かうした際に上が一つであれば指揮統一上非常に好都合である、警察官も反對氣勢をあげ群衆心理で變な行き懸りになつて引込みがつかなくなつてゐるのではないか、冷靜に考へて見れば反對理由も國策の前には消えてしまふのではないだらうか、却て内輪割れをするといふことは、對内的にも國際的にも非常に惡い結果を來すのみでなく滿洲自體に對して面白くない、不可解なことは巡査は殆んど在郷軍人だといふではないか、それが決定した國策に兎や角いふことが分らない、内地では憲兵

特別演習を了へて
日滿合作精神示現
軍政部大臣上將 張景惠

余軍政の長を忝うし、謹んで御講評を拜命す、茲に謹んで今次演習を見るに、優點四條を擧ぐるを得
第一 天威下に臨み、軍心振奮す、我が東亞戰史を考ふるに、男兒は戰地に報勇し、同じく以て立ちて皇帝の旗下に在り、君の爲めに忠を盡し、國の爲めには犧牲ともなるを原則とす、是を以て唐太宗は東征し三韓を勘定し、清太祖は七度國仇の爲めに出兵し明湯は守らず、蓋し天子は德風を以て小人は德章てし上、好む所あるは下必ず甚だし、主に晝夜勤勞すれば則ち百官續つて踴躍し主將堅を披き鋭を執れば則ち士卒奮勇し先を爭ふ民國二十年間國内は内訌内亂續き死人は城に滿ち赤あるも軍人は往々引退し軍心振はざるを以て然るあるなり、今かしこくも我が皇帝陛下は親しく統監に臨み將士に以て共同甘苦し整軍經武の聖意を將士に示し、各將士は亦能く聖意を仰體し振奮圖強したるを以て雄風を振起するに非ず亦且つ精軍の基礎を作成し、實に未來國軍の前途に於て以つて最大の觀感を與ふ
第二 日滿軍人合作精神を此に十分に見るを得たり
今回事前の一切籌備計畫は均しく日滿兩國軍官の共同努力の結果完成せるものにして演習期間の指導裁判亦日滿將校の合作組織擔任に係り諸般の籌畫施設俱に完全無缺にして互相合作の證を明かにして糸毫も推諉する所なし、吾人平常唱ふる所の日滿軍人共同して一戰線上に臨むべしとは誠に虚語に非ず今後此の精神を以て共同相勵めなば將來東亞の平和自ら能く維持し吾人に極大なる幸福を齎らさん國民精神充實を重じ兩國民心を同じくして積極努力せば日滿兩國の前途良好なる事期して待つべし
第三 國軍統一は界線を分たず一に從來の私兵制の弊習を掃蕩するにあり、今回演習に參加せる部隊は駐在地を以て云へば奉天吉林、黑龍江の別あり、人事を以て云へば日系軍官、滿洲軍官の別あり、但し統一系統卽ち均しく皇帝陛下直隸の國軍なり且つ兩軍指揮官は一方滿籍の應振復中將、一方は日籍の藤井重郎少將にして指揮下の部隊は又皆所屬部隊には限らず、幕僚編成は各部隊より調任し、諸將士皆力を盡して責任を果せる事從來の元師軍兵の樣式とは全く趣を異にす、之を以てすれば滿洲國軍は國家の有にして私人の有に非ざる事を認識せる事を證明し得べし
滿洲國軍は皇帝統率の下にありて共勇武を奮ひ從前の私人爪牙の習を掃蕩せり
第四 官兵の勇氣旺盛にして戰術戰鬪能力加はる有り、今回の演習に先立ち各部隊は新京に招集し來たれり、官兵は均しく能く軍紀を守り軍容整肅せり、演習の際に當りては官長の指揮好く士兵の志氣旺盛にして三日間日夜精勵せり、進退攻防各々要領を得、今日の滿洲國軍を證するに足る、精神方面から云へば勇敢に前進し能力方面から云へば戰術戰鬪の智識を具備せり、此の精神を本とし努力邁進せば自ら制式の國軍となり世界列強軍隊より優良なるものにならんも然らば以て國内一切紛爭の發生を未然に防ぎ、對外的には友邦皇軍と相伯仲し、國軍の名譽國軍の實質相共に益々輝かん國人を視て慶びに堪へざる所なりある
其他地方官吏の協助、全國人民の勇躍、友軍及び交通機關の補助等々良好なる現象は枚擧に遑なく誠に人をして欣歡せしむるに足るものなり

某團體や暴漢に脅やかされつゝ
福間警部等昨夜入京

【東京特電十五日發】警察官上京代表の殿り福間警部、荒木警部補らは十四日夜入京したが、その途すがら十三日下關上陸の際某團體から威壓を受け乘車後も危險を感じたので宮島に一旦下車、參拜して乘車したところ十四日午後一時すぎ靜岡驛を發車した頃また暴漢現れて福間警部に寘つてかゝつたので代表等は沼津から乘換へて午後五時半着京したとチリ〴〵になり國府津から乘り

西部大連有志
運動費募集

關東廳警察官の運動の一助とすべく西部大連各町内會有志十五日附を以て各方面に

拓務省意見書
首相に進言形式で發表

【東京特電十五日發】拓務省では十四日午後陸軍案に對して反駁を加ふべき聲明書を起草し、之を高等官以上の全體會議に移牒して修正の上可決した、依つて坪上次官は岡田首相及び河田書記官長に提示し關東廳員の主張は單なる誤解でなく、文武の區別を念願とする信念に根ざす旨を述べ、右聲明につき諒解を求めたが、内閣の運命と國際危局を理由とする岡田首相の制壓に遂に屈服し、聲明書を意見書とするの諒を再び全體會議にかけた結果、岡田兼任拓相に進言する形式に依り發表した
右主旨の印刷物を配布、一般の贊同を求めてゐる、なほ一般の醵出金は最寄發起人並に大正通六四桂城氏宅で受附けることになつてをり十月三十一日を以て締切る由

く程度にして沈默を守つて行くが而もこの進言は拓務省の全吏僚から拓務大臣に進言された一省内の問題であり、改革案は既に廟議において岡田首相兼拓相は首相として發議し、拓相として贊成して決定してゐる事であり今更この既定方針を變更し得ざる事は明確な事である、從つて今後眞面目にこれを實施に移す事につき岡田首相兼拓相は政府の方針を斷乎遂行される事と信ずる、依つて進言の内容における三十年の滿洲情勢が過去三ケ年間に全く一變した事の認識の缺陷等については逐一説明する必要はない

鮮人民會長激勵

普蘭店朝鮮人民會長崔萬千氏外三名は民會決議に基き憲兵制度絶對反對陳情のため十五日午前關東廳を訪問したが歸途大連署に立寄り激勵挨拶を述べて辭去した

拓務當局を激勵
巡査委員會本部打電

在滿機構問題に關する陸軍側の聲明書發表に對し拓務省では反駁聲明書となさず意見書の形式を以て發表するに至つたことは益々硬化せる現地の空氣を斯く刺戟して拓務省の態度を軟化とし巡査統制委員會本部では十五日午前十時左の如き激勵電を拓務大臣、同次官及び八田、森重兩課長宛に打電した
軍の聲明書を繞り拓務省軟化せりとの報あり、事實とせば誠に遺憾なり、何事ぞ、この際堂々反駁聲明書を發表せよ、現地は益々硬化せり

青木課長上京

關東廳警務課長青木重臣氏は拓務省よりの招電に接し十五日午前十時出帆のうすりい丸で急遽上京した、同氏の上京はこれによつて目下上京中の巡査代表の運動に對し鎭壓せしめるものではないかと巡査團方面より憂慮されてゐるが、青木課長は出發に際し、今回の上京は事務打合せのためであると語つてゐた

建設局事業費
重役會議承認

滿鐵建設局の十年度事業費豫算は十三日の重役會議に附議され六百七十萬圓を承認されたが、これは羅津築港建設費を含むもので雄基羅津間鐵道が來年十月完成するため、これに伴ひ羅津築港岸壁工事第一、第二バース築造費も含まれてゐる

有吉公使歸滬

【上海十五日發國通】去る十一日南京へ赴き汪精衞氏等と會見を遂げた有吉公使は十四日夜八時歸滬した、同公使は本月中に當地發平津青島各地の視察に赴く筈である

滿洲國の將來に多大の期待
けふ來連のバーンビー卿談

英國產業視察團は十五日午後來連するが、これに先んじて團長バーンビー卿は奉天より警察機にて赤木滿鐵囑託と共に十五日午前十時半周水子飛行場に飛來、出迎への御廚關東廳外事課長、岡野市助役、高田商議會頭、福本稅關長、西正金支店長、古澤ベルギー名譽領事オースチン英領事等と交驩の握手を交した後、記者團との會見において「飛行機に乘つて耳がよく聞えぬ」といひながら「何をお土產に持つて歸るか」といふ記者團の質問に「滿洲の心臟ともいふべき大連をよく見なければ判らぬではないか」と巧に質問の矢をそらし自分は他の一行よりもより多く大連の產業を視察して置きたいと思つて急に飛行機でやつて來たが、空から眺めた滿洲は實に素晴しかつた、開拓もよく行屆いてゐる、滿洲は何といつても農業を第一とすべきだと思ふが農業國として發展して行く滿洲の將來に多大の期待を抱かされた、工業方面で最も深い印象を受けたのは撫順のオイルセール工場で、その完備した設備、進歩した技術には驚歎したと述べ、會見五分にして直に沙河口鐵道工場に至り約二時間に亘つて綿密な視察をなし、午後一時大連俱樂部にて在連實業家代表と午餐を共にし、商工會議所主催の座談會に出席して種々意見の交換を行つた後御所ヤマトホテルに投じた（寫眞は鐵道工場視察のバーンビー卿）

英實業團一行

【奉天電話】十四日撫順視察を終へた英國產業視察團一行は同夜來奉ヤマトホテルに一泊したが、一行は十五日午後一時三十分發はとにて鞍山へ向ひ同地視察の上同夜大連に向ふ豫定である

枝原中將東上

旅順要港部司令官枝原中將は當下軍狀伏奏のため十五日出帆うすりい丸で長井參謀を同行約一ケ月の豫定で東上した

都甲少佐東上

【下關十五日發國通】北滿駐屯〇〇部附都甲少佐は重大使命を帶び十四日夜下關着同夜東上した

あめりか丸船客

【門司特電十五日發】十七日大連入港豫定のあめりか丸船客諸氏 ブラジル駐劄新任大使澤田節藏、滿鐵審查役世良正一、戶畑鑄物社員寺井義三郎、滿洲電業會社設立委員雨宮春夫

はるびん丸

十六日午前九時三十分大連港外着の豫定

人事

▲枝原百合一氏（旅順要港部司令官）十五日出帆うすりい丸にて內地へ
▲青木重臣氏（關東廳警務課長）同上
▲朝川軌棄氏（砲兵少佐）同離連
▲杉本正邦氏（砲兵中佐）同上內地へ
▲本庄庸三氏（陸軍豫備少將）同上離連
▲朴澤三二氏（東北帝大教授、醫博）同上
▲米國新聞記者團メレット團長一行十名 同上
▲山北倭四郎氏（長崎、島原每日新聞社長）十五日入港天津丸にて來連
▲南崎雄七氏（內務省技師）同上
▲小泉圓氏（慶大教授）同上
▲出町初太郎氏（北海道會議員）同上
▲大連神明高女北支見學團一行三十二名 同上歸連
▲岡本松太郎氏（帝國生命大連出張所長）十五日入港天津丸にて歸連
▲山本熊一氏（新京大使館一等書記官）十五日午前七時四十分着連ヤマトホテルへ投宿
▲桝谷秀夫氏（新京大使館三等書記官）同上
▲飯野澄氏（元駐日滿洲國公使）七時四十分着連
▲兒玉常雄氏（滿洲航空會社副社長）同上
▲大岩銀象氏（奉天鐵路總局土地係主任）同上遼東ホテルへ
▲バーンビー卿（英國產業視察團々長）午前十時半奉天より飛行機にて周水子着、ヤマトホテルへ投宿

一蛇角

◇ 形勢益々面白くないのは機構問題の雲行き、低氣壓の谷は中央にもある、滿洲にもある。
◇ 吹き荒むか颱風、それに伴ふは雨か、霙か、將た雹か。
◇ 人心の底冷え昨今の氣溫の如し
◇ 北滿には既に吹雪あり、南滿も冬また遠からじ、今のうちに防寒具の用意が肝要。
◇ 若しそれ、機構の嵐は吹雪を伴はず、と誰か斷言し得やう。
◇ 聞きたいのは、靜觀內閣に防寒具の用意ありや否やだ。

畫報發行

滿洲國特別大演習畫報を十六日附夕刊附錄として發行しました

哭くな青春 (14)
三上於菟吉 / 吉邨二郎畫

試寫會て（その十四）

義文に迎へられて這入つて來た女性は、三十そこそこに見えた。目鼻立ちの整ひかたは、たしかに非常に美しい時期に相違ないと思はれたが、髮に艶がなく、頰がこけ、目蓋がたるみ、唇は土氣色を見せてゐるのだつた。
そのくせ目に妙なきらめきがあり、口元が始終引きつつてゐるのが、何やら、逢ふ人に、厭はしさを感じさせないとも言へないでもなかつた。
義文は、彼女たちを引き合せた。
「まあ、貴方も講習會の方でいらつしやいますか。何時かは、園子さんと言ふお方とお見えになりましたが、御存じでいらしつて？」
と、夫人は、神經的な調子で言つて、
「この頃、ものをお習ひになる女の方は、皆、先生のお家を訪問なさるのね。わたし達の頃には、そこまで禮儀を守りませんでしたわ」
と、嘲笑するやうに、つけ足すのだつた。
義文は、出來るだけその場を陽氣にしようとするもののやうに
「そりや、時代が違ふもの――」
と笑はうとした。
「それは、わたしなんぞは、時代離れがしてゐるのですもの」
と、夫人がやり返した。
さつきは、來なければよかつたと思つた。そして義文から、この夫人が、ひどく不健康で、氣分にむらがあり、何時も家庭を不愉快にしてゐると言ふことを、遠まはしに聞かされたのを、思ひ出すのだつた。
けれども、彼女は、夫人の不健康については同情することが出來なかつた。かう言ふ神經的な家庭生活を持たねばならぬ義文への、同情のみが、心を占めるのだつた。
義文はそれでも、出來るだけ空氣を柔げようとして、夫人に女客を、濱邊へ伴つたらどうか――などと、勸めた。
だが夫人は、それよりも、義文が、散步の相手をすべきだと主張した。
義文は、それならいゝ、俺等といふやうに、さつきを誘つて、バンガローの脇の、崖を降りて、濱邊の方へ出た。暮れ夏の濱邊は、今日は珍しく、海水浴の人達も少なかつた。波は靜かに滿ちて、白い強い日光に、燦つてゐた。

波打ち際て、義文は、島かげの方に目をやりながら、獨り言のやうに言つた。
「自然といふものは、無頓着でいいですなあ！僕の家の空氣は、どんなものだか、君にもよく解つたでせう。だが僕は、閉口なんぞはしませんよ。家の中を、鍛錬場と考へてみれば、あれも面白いと――」
捨鉢な義文の言葉に、さつきは答へることが出來なかつた。
その日、彼女は、あまり長く鎌倉に止まらずに都に歸つたが、しかし、この訪問が、義文に對する漠然たる崇拜といふやうなものを、かなり深刻な同情に、轉化させたことは明らかだつた。
そして、何時となく、彼女は、義文に、出來るだけ夫人の目に觸れられぬやうなやり方で、手紙を送ることなどを、思ひついてしまつてゐた。
彼女と義文とは、そんなわけで今日までに、二度位は、二人だけのドライヴを試みたこともあるのだつた。
が、二人とも、まだ奧底に觸れ合ふやうな、言葉も態度も、見せ合つてはゐなかつた。

水泡

が出來たやうな形となり非常に悲しむべきことだ、聯盟脫退の時も脫退するまでは議論百出したものだが、一旦

堂々天地を壓する新京の大觀兵式

皇帝旗燦として秋陽に輝き 展開された大武者繪

【新京電話】十五日、高く澄んだ大空に秋の陽が燦々として映える、此の日新京のメーンストリート中央通りにおいて擧行された大觀兵式は、大屯南嶺の野に繰擴げられた滿洲國最初の陸軍特別演習に次ぐ盛儀としてこゝに滿洲國陸軍の精鋭を網羅し華々しき陣容その整備その威容鮮かな國軍の充實振りだ、午前八時二十分既に掃き清められた中央通りは驛前より大同廣場まで蜿蜒二十町に亘り大演習參加部隊が整然と堵列し新京神社前には蜿舍が設へられ定刻續々と日滿兩國の高位高官連が參集定位置に整列し、この佳き日を誇ぐが如く數十羽の放たれた鳩の鳩笛が蜿舍上空をヒユーヒユーと快い音をたてゝ舞ひ狂ひ彌が上にも觀兵式氣分をそゝる、皇帝の御閲兵終るや直に參加各部隊は整然たる大行進を開始し一糸紊れぬ足並に力強く大地を蹴る軍靴の響、誠に華々しく繰擴げられた一大武者繪巻である、なほ觀兵式終了後午前十一時二十分より皇帝臨御のもとに西廣場において賜餐の宴が催された

【新京電話】この日滿洲國皇帝陛下には陸軍大元帥の御通常服の凛々しき御姿にて午前八時四十分皇宮御發輦新京驛前の式場に向はせられた、これより先今日の參加部隊五十の國軍は諸兵指揮官王靜修中將の一糸紊れぬ

統率

のもとに中央通りより大同大街に至る延長二十町に及ぶ道路を左側に軍樂隊を先頭とし靖安軍歩兵第一第二團、教導歩兵第三團、軍官候補生、憲兵學兵隊、靖安騎兵第三團、騎兵第三團、第三教導歩兵第三團、騎兵第一旅、軍官候補騎兵隊、靖安砲兵隊、第三教導砲兵隊、軍官候補砲兵隊の順序にて堵列する、かくて八時五十分二十輛の

編成

の自動車鹵簿は驛前式場に到着した、緊張した次の瞬間閑寂を破つて軍樂隊の奏する莊重なる滿洲國陸軍歌の樂の音が秋空に響き渡る、蜿舍に御小憩の陛下には前方の御座に立たせられ王指揮官より人員奏上を聽し召され再び蜿舍に入御御小憩の後九時御閲兵の爲御召車に乘御金巴燦然たる皇帝旗を先頭に次で金侍從武官、御先導御召車後方には張侍從武官長、諸兵指揮官王中將、石丸侍從武官等扈從し

稍々

はなれて菱刈軍司令官、張軍政部大臣、板垣顧問、西尾參謀長以下關東軍幕僚等が自動車を列ねて扈從した、かくて九時五十分閲兵を終へさせられた陛下には新京神社前の蜿舍に入らせられ御小憩の後分列式始の爲御座に立たせられた、御座に向つた左後方には張侍從武官長、菱刈軍司令官同座の右側には金色燦然たる皇帝旗が秋空にはたはたとはためく左方には扈從者一同が右方には鄭總理初め滿洲國大官日滿將官連

威儀

を正して立ち並ぶ演習掉尾を飾る分列式は九時三十五分より軍樂隊の吹奏する悲壯なる陸軍行進曲につれて歩兵騎兵砲兵隊の順序で行はれた、かくて三十分間に亘る分列式をみそなはせられたる陛下には十時五分折柄軍樂隊の奏する國歌吹奏裡に御召車に乘御諸員一同最敬禮裡に皇宮に御歸還遊ばされた

賜餐

【新京電話】觀兵式終了に次いでの御賜宴は午前十一時二十分より西公園海軍記念碑前において皇帝陛下臨御のもとに盛大に開かれた陛下には午前十一時十五分皇宮御出門同二十分日滿文武大官一同の御出迎へを受けさせられ、饗宴場御着、參列者一同に賜餐の榮を賜り同五十分諸員奉送裡に饗宴場御出發皇宮に御歸還あらせられた

新京の初雪

賜餐半ばにチラ〳〵

【新京電話】晴れの滿洲國陸軍の觀兵式を控へて十五日の新京の天氣は早朝からすばらしい快晴で空には一點の雲もなく滿洲日和とも云つた形、でも矢張に寒く木枯がヒユーヒユーと吹き捲つてゐたが恰度西公園に於ける賜餐が始まる頃に參集した六百餘の幹部將星の野宴に時ならぬ白雪がチラ〳〵、こんなこともあるものかと觀測所に聞くと今朝の午前六時には攝氏零下三度本年最初の初雪が降つた此宴の酣な頃には一度六七分で例年より三四日早いとのことだ池にも薄氷街路の打水も凍る程の冷たい十五日の新京の天氣だつた

〃感心な少女〃

二組沙河口署へ

關西地方を襲つた風水害の義捐金を持參十五日朝沙河口署に出頭、送附手續を依頼して來た二組の少女達

▽黄金町十千葉幸江さん、仲町四八原エイ子さん、仲町五八萩原喜久子さん(金廿五圓七十錢)

▽霞町十三南二九椎原ミヤ子さん京町十二山中靜江さん(金八圓三十錢)

何れも自分達の小遣を割き或ひは自宅附近を廻つて集めた温かい同情の結晶である

〃北滿は吹雪〃

【ハルビン十五日發國通】北鐵著電に依れば北鐵西部線、就中興安嶺方面に寒氣俄に襲來、十四日は非常な吹雪で北滿の寒さも愈々本格的となつた

大連に殺人犯

去る六日圖們において滿人を殺害し金六百圓を強奪した強盜殺人犯人村上靜夫(二〇)の行方に就き其の後大連市内に潜伏してゐる形跡ありとの事實を大連署で探知し十五日司法係刑事總出動で搜査を開始した

福民奬券當彩番號

【新京十五日發國通】第七回福民奬券の開票の結果左の如し

頭彩 一二五六五

二彩 二九〇〇四

三彩 一四五四九

四彩 四四九五、一九四〇一、四四九六、二〇〇三二、五二三四二五六九三、七九八九、二八四七二、九六九一、三三一四八、一二五三二、一三一九〇四一七二六、一四四六六、四二二三〇一四九〇二、四三一四二、一七九二七、四五五七五、一八五五一、四六〇九四、一九二七二、四六三五二

五彩 三八四、四八三、四九七、三一八二、三三二六、三六五一五一九四、五五二四、六五九〇七六七四、八九〇五、九一四〇九六一八、一二〇八八、一三四三〇、一三七八七、一五三五九一九七〇三、二二一六〇、二二八三九、二三〇四三、二三七五九、二五九二一、二六七六七、二七〇五二、三〇六八七、三〇九六三、三一九一六、三三八〇五、三三八三〇、三三四一九、三六〇九五、三七三六八、三七五一三、三八二六〇、三八五八〇、三九六二六、四〇八五六、四一二五七、四一八四六、四一九二七、四二四二七、四三七一七、四四五〇七、四四六四一、四五二〇一、四九三二四、四九四一四

赤の襟章物々しく全社員異常の緊張

滿鐵の精神作興週間第一日 けふ嚴かに宣誓式

滿鐵精神作興週間は十五日より始まつたが全社員は當日から孰れも赤布の襟章を着けて精神作興の趣旨徹底に努め、大連では第一日行事として午前八時半より社員倶樂部納骨堂前において

宣誓式

を行つた、本社員約八百名參集し稻見修養部長の開會の辭に始まつて國旗社員會旗を掲揚し中島幹事長より宣誓文を朗讀、次いで林總裁より非常時難局に際した滿鐵精神昂揚激勵の挨拶があり社員會山崎常任幹事の激勵の辭があつて全員社歌を合唱

緊張裡

に夫々執務に移つた、なほ午後七時より協和會館において精神作興の講演會を開催するが題目及び辯士は次の通りである

一、開會の辭 中島幹事長

一、滿鐵の將來と青年の力 白井卓

一、滿鐵の創業精神と其使命 竹中理事

一、列車戰闘の體驗を語る 佐藤元治

一、鐵道現業員の苦闘 種村吉衛

一、非常時に直面す 久保田大佐

一、閉會の辭 千種常任幹事

精神作興展

滿鐵社員會では精神作興週間中十五日より一週間、社員倶樂部に於いて精神作興展覽會を開催した、展覽會には社員會が保存した滿洲事變殉職社員の遺品、正副總裁より社員に與へられた書等興味ある品が公開されてゐる

要港部慰安會

一般に開放され終日大賑ひ

旅順要港部では當下各艦の入港中を利用して十四日日曜日港務部及水交社に於て慰安會を開催したが平素女人禁制の要港部内も一般に開放され庭内隨所に作られた各種の飾り物に婦人連子供たち嬉々としてはね廻る、せゝこましい艦内生活に閉ぢ込められた水兵さんの心もすつかりほがらか、水交社に於ける水兵さん達の餘興は素人離れして大喝采を博し午後四時半まで頗る大賑はひであつた

米記者團一行

けさ船で離滿

去る五日入滿以來國都新京を始め奉天、ハルビン、大連と全滿主要各地を視察した米國記者團一行メレット團長以下十名は新興滿洲國の輝かしい發展と飛躍に驚歎しつゝも深い感銘を受けて十五日出帆うすりい丸で離滿したがメレット團長以下何れもグッドバイを連發しながら見送りの山崎滿鐵理事、御影池大連民政署長等と固い握手を交し出帆前の慌だしさの中に初めて見た滿洲の美しさと文化を讃へてゐた(寫眞一行の出發)

新京のペスト一先づ終熄したか

けふ第一段の防疫手段廢止

去る十日新京に發生したペストに對し日滿防疫當局は必死となつて防疫に力め新京滿鐵醫院における本院患者らを全部隔離しその後の經過を注目してゐたが、潜伏期間と目される五日間を過ぎたが未だに發病を見ないので、防疫當局ではペストの保菌者なきものとして第一段の防疫手段を緩めたが、なほ第二段の防疫對策を講ずるため滿鐵千種衛生課長は十五日午後四時廿分發列車で新京に赴く事になつた、當局では新京におけるペストは一應終熄したものと見てゐる

體力測定を終る

大連大正校の試み

大連大正小學校では昭和八年十月より滿一ケ年に亘つて同校三百七十七名の兒童に對し科學的體力測定を行つて居たが漸くこの程測定を終つたので、その結果を關東廳體育研究所及關東廳衛生課等に提出したが、同測定の結果は頗る廣汎に亘るもので、一學級の體操の成績が今後これを利用する時は科學的に截然と判明するものとして注目されてゐる、測定の範圍は

一、兒童の生活環境と體力(イ)家庭の生活程度(ロ)家庭の職業(ハ)家事の手傳(ニ)兄弟の數

二、兒童の學業成績と體力

三、運動能力と體力

四、體操科成績と體力

五、發育概要と體力

六、疾病と體力

その他數項に及び、これらの諸關係を一目一つの表によつて察知し得るもので、從つて今までの體操科標點が甲乙等の漠然としたものであつたのに引きかへこの體力測定表による時は、はつきりと數字的に體力の如何が判明される、大正小學校の此の方法を關東廳學務課では再檢討をなした後、漸次各小學校において實施させる模樣である

名古屋享榮商業生徒渡滿

【大阪特電十五日發】名古屋享榮商業學校生徒二十三名は村井平九郎氏に引率されてほんこん丸で二十一日大連に上陸滿鮮視察の途にのぼると

關水神社大祭

大連市外老虎灘西口漁村に鎭座する關水神社では十七日午前十一時より大祭を執行するが當日は社前において子供相撲並に素人相撲その他の餘興を催すと

天氣予報

十六日 北西の風曇時々晴

滿潮(午前二時五五分 午後三時一〇分)

干潮(午前一〇時〇〇分 午後九時三〇分)

各地温度(十五日午前十一時)

大連	一一	奉天	六
旅順	一二	新京	二
營口	八	新義州	九
ハルビン	二		

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百三圓八十錢

遺骨二十六體の悲しき凱旋

けさうすりい丸で

護國の第一線に立つて北滿の天地に活躍し尊き人柱と化した折笠航空兵大尉以下廿六體の遺骨は中尾航空兵中尉等引率の下に十五日午前七時着連驛頭岩井在郷軍人聯合分會長、成田民政署長代理、岡野大連市助役、寺田大連署長、武部滿鐵商事部長等官民多數の出迎へを受け直に埠頭に向ひ午前八時半埠頭待合室に到着、こゝに設けられた祭場において盛大なる慰靈祭執行後うすりい丸に乘船、各團體、學生團、一般市民等多數の見送り裡に故山へ向け出發した

精神作興週間第一日 寫眞(上)協和會館廣場の宣誓式(下)中島幹事長の宣誓文朗讀

〃若返つた兒玉博士〃

心身共に癒えてきのふ歸朝

【東京特電十五日發】十四日橫濱着の淺間丸で勝美事件の兒玉誠博士が歸朝した、八月振りに見る博士の顏は身心共に癒えたといつた若返つた

顏だ

ベルリンに八ケ月ゐて衛生學研究所技師ハーゲン博士と協力、天然痘の病原體がパーミエン氏小體であることを決定したその後ロンドン研究所病院などで研究を續け渡米、ロックフエラー研究所のリバース博士について培養ワクチンを用ひる新しい種痘を

研究

した、記者が「大連に行かれる氣はないか」と聞けば「あゝ評判になつてはね」と口を緘し更に「勝美前夫人に關する感想は?」と聞けば急に顏を曇らせその話には觸れ度くない、然しあれを話す氣持ちに變りはない更生のための結婚?そんなことは絶對に考へてゐない、生活即ち研究、科學界を通じ人類愛に生きる、たゞこれだけであると語つた、尚博士は北里研究所に入る筈である

神明高女見學團一行歸連

去る八日陸路出發した大連神明高女五年生北支見學團一行三十名は池上、島田二教諭に引率され村井校長を始め多數學友に迎へられて十五日入港天津丸で歸連したが池上教諭は語る

陸路出發して山海關を經たのはあの方面の兵隊さんを慰問するためで生徒の書いた慰問狀、手工品を持參し山海關では音樂會を開きましたが、非常な感謝を受けました、出發以來素晴しい秋日和にめぐまれ、而も天津、北平あたりでも支那官憲が生徒を嚴重に保護してくれて何んの間違ひもなく全く愉快な旅行でした、一番困つたのは、銀がどん〳〵昂り始めて金が安くなつたので豫算に大分狂ひが生じそのための無理算段に弱らされました

全滿陸上チーム

【京城特電十五日發】内地に遠征の途上全朝鮮軍を門出の血祭りにあげた全滿洲陸上チーム林田監督以下二十五名は十五日午後零時發列車で關係者の見送りをうけ元氣で上阪した

不祥事頻發に鑑み滿鐵學務課の通牒

所管學校職員の奮起を促す

最近新京商業學校の校長排斥運動同學生リンチ事件、奉天中學のストライキ等在滿中等學校に不祥事件頻發するに

鑑み

所管滿鐵學務課では學校訓育の淨化に就いて研究してゐたが、時恰も思想運動、又社會動搖の非常時に際し青少年の訓育になほ一層努めることゝなり、學務課では所管州外中等、初等各學校百餘校に對して十五日附學生訓育に關する左の通牒を發し

世相

の險惡なるに際して一層の訓育強化に當らんとして居るが滿鐵所管學校には既に州外學校訓育條令があり是によつて學校教育を行つてゐるが今學務課より全校に對して訓育強化の通牒を發したことは注目されてゐる

訓育に關する通牒

教職員諸氏が平素其の職責の重大なるを自覺し自己の修養に努むると共に適正なる方策を講じて子弟教養の任に當り以て善美なる校風の樹立に精進し來れるは我社教育の誇とする所なりと雖も滿洲の特殊環境に鑑み常に省察を加ふるの要あるは言を俟たず

事變以來滿洲の社會情勢は急激なる變化を致し之に伴ひ一時人心の動搖を來せり、且つ最近に於ける各地居住者の移動激増は直に頻繁なる兒童生徒の轉出入を招來し其の取扱上幾多の困難を惹起する等多端の時局に直面して教育上攻究善處すべき問題尠からざるものあり教育者の責務彌々重きを加へたるを信ず、諸氏は克く這般の事情を考慮し愼重以て其の任に當るべきなり

最近學校に發生せる事件の如きも其の起因する所亦此種事情の影響を受くる所尠からざるべしと雖も畢竟するに學校教育に於て未だ完からざるもののあるに因ると謂はざるべからず

教育に於て最も留意すべきは訓育なり、現下の世相と將來の滿洲を思ふとき更に其の感を深うするものあり、是を以て兒童生徒の訓育に關しては一層意を用ひ最も適切なる方案を確立し協力一致の美風質實剛健の氣象堅忍不拔の精神を涵養し以て將來の滿洲に活躍するに足るべき素地の育成に努力せざるべからず

訓育の徹底は感化の實績を擧ぐるに在り、全校教職員和衷協力渾然一體となり躬を以て範を示すに非ざればその徹底は期すべからず諸氏はその職責の愈々重大なるを自覺し協心戮力一層醇美なる校風の振作に邁進せられんことを望む

親鸞聖人 (20)

鳳雲篇

吉川英治作　山村耕花畫

唖の世(九)

「そんな所に、何をしておいでなされましたか」

付人の寺侍は、叱るやうに、丘を仰向いて云つた。

稚子の遮那王は、

「何もして居りはせん」

首を振つて、

「おまへ達を、探してゐたんだ」

さ、あべこべに云ふ。

下の者は、呆れ顔をして、

「はやく、下りておいでなさい」

「行くぞつ」

遮那王は、颯のやうに、両袖をひろげて、丘の上から姿勢をさつて、

「ぶつかつても、知らないぞつ——」

丘のうへから、鞠をころがすやうに、駈け下りてきた。

「あつ——」

身をよけるまに、一人の寺侍へわざさのやうに、遮那王は、どんさ、ぶつかつた。大きな體が、仰向けざまに轉がつた。小さい遮那王は、それを踏んづけて、彼方へ跳びこえた。

「ハ、、、、ハ、、、」

手を打つて、笑ひこける。

「おろかなお人ぢや。だから、斷つておいたのに」

見向きもしないで、もうすたすた先へ行く。——足の迅さ。

寺侍たちは、息を喘つて、その小さくて颯爽たる姿を追つてゆくのであつた。

宗業は、見送つて、

「兄上、やはり、鞍馬寺の牛若でございますな」

「ウム」

範綱も呆れ顔であつた。

「よう、成人したものだ。……常盤のふさころに抱かれて、ほかの幼い和子たちさ、六波羅殿に捕はれたさいふうはさに、京の人々が涙をしぼつた保元の昔はつい昨日のやうだが」

「義朝殿に似て、なかなか、暴れんぼうらしうございます」

「付人も、あれては、手を焼かう」

「いや、手をやくのは、付人よりも、やがて六波羅の平家衆ではございますまいか。伊豆には、兄の頼朝が、もうよい年頃」

「叱つ……」

たしなめるやうに、範綱は顔を振つた。並木のうしろを、誰か、通つたからである。

「われ等の知つたことではない。歌人や文書には、平家の世であらうが、源氏の世であらうが、春にかはりはなし、秋に變りはなし、いつの世にも、樂しまうさ思へば樂しめる」

「けれど」

宗業は、聲をひそめて、

「なんさなく、ぶきみな暴風雨が京洛の花を眞つ黒に打ちたゝきさうな氣がしてなりませぬ。——高雄の文覺がさけんだ豫言さいひ、そちこち、源氏の輩が、何やらうごきだした氣配さいひ……」

「云ふな」

さ二度も、たしなめて、

「唖になれ、ものいふことは、罪科になるぞ」

「文覺も云ひました。唖の世ださ」

「……さう」

さ、範綱は、何かべつなことを思ひだしたやうに、

「唖さいへば、有範の和子、十八公麿は、生れてからもう半歳にもなるに、ものを云はぬさ、吉光の前が、心ないためてゐるが」

「それは、無理です、半歳の乳のみ兒では、ものをいふ筈がありません」

「でも、意志で、唇ぐらゐは、うごかさうに」

「はゝゝ、取り越し苦勞さいふものですよ。吉光の前も、日野の兄君も、あまりに愛しすぎるから」

メトロの傑作 醉どれ船 中央映畫館上映中

原作ノーマン・ライレイ・レーンのメトロ映畫、監督はマーヴイン・シロイ主演はウオーレス・ビアリーさマリー・ドレスラウの共演で物語りは涙ぐましい父性愛母性愛の結晶篇である「慘劇の波止場」において老巧名コンビさ稱せられたビアリー、ドレスラウの再コンビであり、このコンビ最後の寫眞である

セコマ灣の曳船「ナアシサス」は男勝りのアニイの手で港の人氣を集めてゐたが、アニイの夫テリイは善人であるが呑んだくれでよく失敗してゐた、曳船生活二十三年、一人息子のアレクは立派に成人して大汽船の船長さなつてゐたが、母が呑んだくれの父に苦しんでゐるのを見かねて兩親に近づかないやうにした、そしてある夜、大颶風はセコマ灣を襲つた、アレクの船は將にセコマ灣に入らうさしてゐたがスクリユーを折られて難航暗礁に乗り上げんさした時、この大汽船を救はんさして外海にまで乗り出したのはアレクを愛するテリイ、アニイ二人の「ナアシサス」であつた

先づ何よりもウオーレス・ビアリーの演技、ドレスラウの名演技が觀客に壓倒的に働きかける、アニイはテリイを愛し、テリイはアニイを愛し、そして二人とも一人息子アレクを愛してゐる、その息子テリイは呑んだくれでアニイは年中テリイを呶鳴りつけてをり、アレクは二人から離れてゐる、この三人の複雜な關係がマーヴイン・ルロイの巧な話術によつて詳細に敍へ込まれ、そしてラストの大颶風のクライマックスに持つて行つてから父性愛、母性愛の結晶篇さなるのであるが、觀客は文句なしにストーリーよりも場面々々のビアリー、ドレスラウの演技に笑はされ、泣かされるこさであらう

助演のアレクに扮するロバート・ヤング、その戀人パトリシアに扮するモーリン・オサリバン何れも老巧ビアリー、マリイ・ドレスラウに押されて平凡、この一篇物語りさいひ監督手法さいひ、キャメラ・ポジシヨンさいひ米國映畫さしては非常に變つた趣きを持つてをり、歐洲映畫の如く感じさせられる—S—

「花咲く樹」 主題歌出來る

新興が村田實の監督で撮影に着手する大作「花咲く樹」には原作者小島政二郎作詞の「なみ子の歌」高橋掬太郎作詞の「エマ子の唄」の主題歌が出來た、歌詞は

「なみ子の歌」

(1)
さだめなき
浮世の風のつめたさに
結びかれたる夢一つ

(2)
いつしかに
心のかげにほのぼのさ
匂ひこぼれて戀の花
(以下略)

「エマ子の唄」

街の獵人の金の矢の
ひらりさにげて笑つてる
戀の女鹿の氣まぐれは
その日まかせの附け黒子
(以下略)

◇夢のささやき◇

栗島すみ子さ藤井貢が組んで描いた明朗篇、監督は池田義信でオール・サウンド、飯田蝶子、齋藤達雄、小櫻葉子、吉川滿子、新井淳、小林十九二等中堅俳優總動員「醉ひどれ船」さともに中央映畫館に上映中(寫眞は右栗島、左藤井)

西原孝監督 下加茂に入社

伊藤大輔門下の後鋭

日活を退社した伊藤大輔門下の後鋭西原孝監督は松竹京都へ入社決定し今後主さして阪東好太郎さコンビを結成する事になつた、同監督は第二の伊藤大輔監督さして日活で重用され、近くは大河内傳次郎の監督を行ふこさゝなつてゐたものである

ステップ

大連會館ダンスホール

十六日より三日間カントリー祭擧行

ダンサー全部が戀の花咲く南歐の乙女に假裝し、ホールには兎、豚、九官鳥、案山子等で田舎風景を展開、入場者に兎ニハトリ豚を進呈する外假裝ダンサーの優秀者審査、餘興等がある

餘興は十六、七兩日は日本音樂學校聲樂科出身松本松竹音樂部長の實妹松本幸子さんの獨唱、寶塚出身水町のぶ子嬢のスパニツシユダンス、十八日は吉井順子送別の夕を兼ねて吉井順子の新舞踊「唐人お吉」松永慶二、吉井順子でスパニツシユ・ダンス

北鐵讓渡成立の影響
不可侵條約締結！
最も喜ぶべき現象
華北に樂悲兩論交錯

【錦州】北鐵讓渡問題の好轉は尠からず平津地方の人心を刺戟し、在平の軍政要人は早くも日滿蘇支の四國協定を唱導し同時に不可侵條約の締結を叫んでゐるが、その理由は北鐵の讓渡は蘇聯の滿洲國承認の前提で日滿蘇三箇國協同調印により事實的滿洲國を承認するものであり、將來極東における日滿蘇は必ずや支那に對し軍政經濟的に侵略の歩を進むるに相違ないから、この際支那は進んで右條約を締結し將來の安全策を講ずべきであると云ふのである

また北平政務整理委員會の中にはこの交渉の進展により最近急迫しつゝあつた極東の危機が未然に回避され、これに隨伴して支那の國土に波及する各種の國難が解消したのは最も喜ぶべき現象で、北鐵讓渡問題の如き一局部的利害に政府當局が拘泥し一利を得んとして十利を失ふ如き政策は最も考慮すべき問題である、支那殊に華北の福利民福は極東における日蘇の國交急迫解消に重大の關係あり、日本の對支政策は日支平和の保持工作ならびに經濟提携に力を集中することゝ明かで支那のため最も喜ぶべき現象であると樂觀してゐるが

在平津の諸外國人はまた左の如き觀察を下してゐる

即ち蘇聯政府は滿洲國内における東支鐵道の經濟價値消滅を新疆、内蒙古方面において充足される現況にあるので讓渡交渉の機運に傾きつゝあるのだと

安奉線五龍背へ 紅葉愛づる探勝會
十七日の祭日を利用

【安東】安奉線沿線殊に五龍山を中心にする一帶は滿洲景勝地として國立公園の候補地紅葉の名所である、五龍山は今や全山錦繍をまとひ、それに配するに奇岩を以てし秋の溪流山間をぬつて江都人士の清遊を待ちかまへて居る、今此の「秋韻」の招きに應じ十七日の祭日を利用して第二回五龍探勝會を催す事となつた、山水風光明媚山の秋の息吹きを滿喫、俗塵を洗はんものとこの遊覽に參加する人々は十七日を待ち焦れてゐる

瓦房店小學生 近畿風害寄附

【瓦房店】瓦房店小學校兒童自治會では今回近畿地方の風水害義捐金を一人五錢宛贈る所となつたが第二年生大野久枝さんはお母さんから風水害の御話しをきいて幼心に氣の毒に思ひ一學期の成績が良かつたからとて御ほうびに貰つた一圓十二錢を山口先生に託し當支局を經由大連市役所に送つた

せんじつおかあさんからおはなしをきかされました、ないちでこんど大水や、大かぜのためにこまつておられる人をおきのどくに、おもいました。このお金は私が一がつきの、つうしんぼんの、おてんがよかつたからとて、おかあさんからごほうびにいただいたのです、少しですが、ないちのおきのどくな人にあげて下さい

二年生 大野久枝

山口先生さま

撫順蔬菜品評

【撫順】炭礦庶務課主催の蔬菜品評會は十四日午前九時より新屯倶樂部で開催、多數の參觀者に賑ひ同十時稻田農林係主任原田社會主事田中農會長等列席のもとに賞狀授與式を行つたが本年度一、二等入賞者は

▲一等 牛蒡（小松作次）白菜（佐々木豐）

▲二等 人參（大塚明）牛蒡（佐々木和作）白菜（石田止）南瓜（橋本久太）大根（有村榮藏）里芋（增淵源三郎）

無緣佛供養塔 安東東本願寺の手で

【安東】安東東本願寺では開教三十周年の記念事業として明治四十年以來安東で寂しく去つた、鮮人無緣遺骨百九十三體を合祀する供養塔（成緣塔）を建設し十四日午前十時半盛大な除幕式を行つた、成緣塔は佐々木布教師の創意により無緣佛の慰靈と現在鮮人に大乘佛教を宣布内鮮融和をはかる事を目的とするものである、題字は宇垣總督の手になり高さ丁五尺七寸である【寫眞は除幕式】

凌赤街道の寒村に 靈泉・熱水溫泉
傳說……讀經して百浴すれば 難病立ち所に平癒

【錦州】凌源より赤峰に通ずる街道筋に喀喇沁左旗熱水湯村白昆壁の所有にかゝる俗稱熱水湯の溫泉がある、北、東、西の三方から迫る玄武岩、火山岩および火山玻璃の山懷ろに抱かれた風光明媚なところで、距離は凌源より北方十二粁、自動車で行けば約二時間で到着する、湧出量は頗る豐富で淸朝時代には四十數箇所から湧出してゐたと傳へられるが現在は十二箇所から湧出し溫度も約四十度で無色透明、著るしき硫化水素臭を有し甘味がある、阿部三等藥劑正および新美二等藥劑官の

分析試驗 によればメリ土類含有硫黃泉として腸胃諸病慢性咽喉および氣管支加答兒、貧血、慢性僂麻質斯、各種神經痛慢性婦人生殖器病その他に特效ありと云はれ熱河唯一の溫泉場として利用されてゐるが、現在においては野中義一氏の經營する邦人向きの浴槽が一箇、一棟あるのみその他はいづれも滿人向きである

滿人にはこの溫泉に浸りお經を唱ひながら百遍頭から湯を流せばいかなる腦病でも立ち所に根治し頭腦も明晰になると云ふ迷信があるので、然うした病人が入浴しながら譯の分らぬお經を唱へしきりに湯桶で湯をかぶつてゐる、沸々と湧き出る溫泉區域の中央に玲瓏玉の如き冷泉があるのも不思議で、この冷泉はまた眼病の靈效あると云ふ迷信があるので

老若男女 の眼疾者がわれもわれもと押しかけて眼を洗滌してゐるのもこの溫泉場の珍風景である

元來この溫泉は邊陬の地とて餘り顧みられなかつたが熱河聖戰後邦人がこれを聞き傳へ利用するやうになつて漸次世上に浮び上る事になつたもので、これに奉山線路あたりがモツと力瘤を入れ直接經營するやうにもなれば更に浴客も激增して繁昌するであらうと云はれてゐる

熱河三都人口

【錦州】山海關領事館警察署の調査による九月末現在の山海關、秦皇島、建昌營の邦人戸數は四百十九戸、人口一千百七十三人であるがその内容は左の通りである

▲山海關 戸數三二九戸、人口九二二人

▲秦皇島 戸數七九戸、人口二三一人

▲建昌營 戸數一一戸、人口二〇人

奉天の敬老會

【奉天】奉天青年團主催の第九回敬老會は十四日午前十時から滿鐵圖書館に於て開催されたが、前夜の雨もカラリと晴れて秋晴れの絕好日和に惠まれ定刻前から婦人、子供に手を引かれて會場に出かける七十歳以上の高齡者二百餘名、定刻となるや明日氏は青年團長代理として開會の挨拶をなし次いで來賓側關屋地方事務所長の祝辭あり竹本氏は高齡者側を代表して答辭を述べ直に餘興に移つたが

本年は是等の高齡者を心から慰めたいと各方面から多數の餘興申込みあり筑前琵琶、劍舞、萬歳、大滿洲節、手品、三曲合奏、長唄、おけさくずし等各種の催しに高齡者も滿足してゐたが、殊に小學校に通つてゐる孫の愛くるしい舞踊にスツカリ興に入り何れもこの催しに感謝してゐた かくてこの敬老會も大いに意義あらしめ午後三時頃盛會裡に散會した

風子兒

滿洲國立博物館＝奉天[illegible]＝は近く竣工陳列に着手する筈でいよく明春開館。

◇ 奉天市政公署所管の小學校は合計十九、教職員四百四十三人、學級二百八十九、生徒總數一萬七千二百四十一人。

◇ 落葉さびしき今日此頃、鐵嶺縣七區王氏農園の梨樹が美しく開花明年は梨の大當り疑ひなしと村民大喜び。

◇ 滿洲國々幣が漸次天津北平等に流通されつゝあることは既報の如くであるが、支那貨幣との差は一圓につき僅か五錢だといふ。

◇ 嚢にロンドン大學で漢學の教鞭を執つてゐた有名なベルス博士が七十三で歿くなつた。博士は長い間山東濟南の齊魯大學長をつとめ支那哲學に造詣深く、朱子及朱子性理學の大著がある。

◇ 紙の人形を燒いて殉死になぞらへたりする葬式葬儀や、結婚にいたずらな虛榮を張つたりする惡俗を改めにやいかんとあつて、北平社會局では禮俗討論委員會を組織することになつた。

◇ 滿朝宮廷の寶物とされてゐた翡翠の鳳凰が忽ち香港で賣物に出され、そして其賣主が誰あらう故袁世凱大總統の姪の袁英女史なので大へんな評判。

◇ 既報＝淪落の老名妓賽金花一代記の映畫化は、いよいよ大スターの胡蝶によつて演出されることに内定、遠からず北平で金花指導の下にロケ。

◇ 廣東の南海番禺順德各縣には新婚後花嫁がお里歸りをして短きも數ケ月長きは年餘も歸つて來ない情けなき習慣があり、これが爲め往々人倫を亂し家庭を破壞する恐れが多いので、官憲はいよいよ斷乎たる態度でこの習慣打破に乘り出した。

總局で事務助手 タイピスト募集
中等程度卒業者採用

【奉天】鐵路總局では業務の繁忙と書類の增加により事務助手及びタイピストを募集することゝなつたが、募集要項左の如し

事務助手試驗

一、應募資格

イ、商業學校、中學校、鐵道學校業務科卒業者にして年齡二十五歳未滿の者

ロ、年齡卅歳未滿にして計算事務に經驗を有する内地人男子

二、提出書類

▲自筆履歷書（美濃判）▲最近撮影の手札形上半身寫眞▲滿鐵醫院の身體檢查證▲中等學校卒業者は學業成績表、但し締切當日迄に間に合はざる場合は卒業證書▲確實なる保證人の保證書

三、試驗科目

適性檢查、珠算、口頭試問

四、締切 十月二十日

五、試驗 十月二十八日午前九時

六、試驗場 南滿中學堂

（既に提出中の履歷書は一應返却するに付關係書類添附の上再提出ありたし）

邦文タイピスト

高等女學校卒業の者にして年齡二十三歳以下の内地人女子

▲締切 十月三十一日

（鐵路總局總務處人事課タイピスト採用係宛）

▲提出書類 略前項に同じ

▲試驗場及期日 十一月四日（日）午前九時於鐵路總局

▲試驗 技術試驗（日本タイプライター機使用）口頭試問

▲應募者には別に通知せざるに付所定日時に試驗施行場所に出頭のこと

▲奉天に確實なる身寄ある者にして總局管下何れの局所（哈爾濱、吉林、新京、洮南）にも勤務し得る者たること

▲食堂從業員

▲司厨及幇司厨（料理人）日人約二〇名、滿人約十名

▲看座及侍役（給仕長及給仕）日人約一五名、滿人約三〇名但し有經驗者たること）願書は十月二十日午後三時まで受付ける試驗日は追つて通知す

英產業視察團 撫順公主嶺視察

【撫順】バーンビー卿一行の英國產業視察團は十四日午後三時二十分着列車で來撫、炭礦側より土井成井兩氏の案内で露天掘、製油工場、發電所を視察の上炭礦クラブで小憩、同六時四十分發で奉天に向つた

【公主嶺】英國產業視察團の一行は十三日午前十時當驛着の急行列車にて來公、農事試驗場及び畜產科其他の視察を遂げ十二時廿分發の列車にて北行した

日本農村救濟に 五億は必要だが
平島氏、十四日來奉

【奉天】元滿鐵地方課長として令名を馳せた滿洲通の政友會幹事平島敏夫氏は既報の如く十四日午後二時の安奉線で來奉、ヤマトホテルに入つたが語る

滿洲も自分が居つた時よりも非常に發展してゐるのには驚いた滿洲もこれからだからどうしても協力一致してやつて行かなければならぬ、臨時議會も十一月末には開かれるやうであるが今回は農村救濟が中心をなし討議されるであらう、内地は本年は凶作を豫想されてゐるがこれは關西における風水害、九州、四國、中國西部の旱魃、奧州の冷氣溫等全國的に稻作の不作を告げてゐるのみか、關東地方の主產物繭の如きも百目につき最低十九錢といふ記錄を作つたので、これではいくら百姓でもやつて行ける道理がない、そこで今回の風水害地方に對しては應急救濟策と恒久救濟策を必要とし、應急救濟策としては少くとも五億圓は必要とするが、そのお金の出る處がないので三億圓位は出さなければならないであらう

米國記者團歡迎宴
『滿洲の最平和鄕』
日下内務局長の挨拶

【旅順】日米兩國民間の親善關係を更に增進し且つ極東の事情を正確に世界に報道する使命を帶びた米國の指導的操觚者たる各位は、日滿兩國訪問の最後に於いて當關東州を訪問された事は頗る有意義であり我々の最も歡迎するところである、關東廳は關東州租借地を統治し滿鐵附屬地の警察その他一般行政を司り滿鐵會社の業務を監督してゐる、我國が當地に

施政 以來三十箇年の歷史および成績については敢て絮說せぬが、各位は既に目擊された如く新京、奉天等の鐵道附屬地および大連はマンチユリヤといふ河の響きにふさはしくないと感ぜられたであらう程の繁榮と文化を有してゐる、特に大連の貿易高は今年七月中

上海 を凌駕するに至つたことは諸君の注意を惹くであらうと思ふ、又曾ては殆んど禿山であつた州内は不斷の植林によりて綠化せられ、雨少く谷川に水がないにも拘らず水道の施設が完備し、各都市の飲料水、工業用水に不足を告ぐることなく、又州内に自動車を通じ得べき道路は延長二千五百キロに及び、滿洲名物の馬賊は夙にその影を沒し土着民の惡癖たる阿片吸煙も漸次改善され今日に於ては癮者の數も極めて少くなつて居る、關東州は滿洲における最も平和なる地域である、州内居住者多數を占むる支那農民のごときは支那本土は勿論、世界のどの部分に居る人民よりも

幸福 なる人であると信じてゐる、我々はこの關東州の統治の結果、今日の平和境を現出し得た事を欣快とするもので、我々はまた滿洲國政府の卓越した政治により全滿洲が遠からずしてこの租借地と同樣の繁榮の地となるであらうことを確信し同時にこれがためにあらゆる協力を惜しまぬ決心を有する

『此の事實を報道』
メレット團長の謝辭

關東長官菱刈大將の代理たる日下内務局長の挨拶に對し深く御禮申上げる、我々は新京に於いて菱刈長官と會見し日米相互に關係深い事項を自由かつ隔てなく討論することを得た、この際長官は關東州及び附屬地内に實施されてゐる

行政 上の進歩について說明されたが、實際目擊して見ると話以上なので驚いた次第である、殊に廣大の地に來て過去の寫眞と對照すると、その進歩の顯著なのは驚歎に値する、かゝる

平和 な土地に住む人民の幸福は如何ばかりであるか、我らはこの事實を普く世界に知らしたいと思ふ

旅順の米國記者團 關東長官々邸に於ける歡迎宴

ハルビン都市計畫
人口百萬を目標に
江岸に東洋のベニス

【ハルビン特電十五日發】市公署にて完成を急いでゐた大ハルビン特別市の都市計畫がほゞ出來上つた、それによると人口百萬を目標として現在の約三倍、二五〇平方粁とし、ハルビンを中心に松花江上下流兩岸、西南方地域及び東方阿什河に及び松花江に沿ふ地域を商業地域に、上流沿岸からインテンダンスキ方面及び下流三棵樹附近に工業地を置きその他の地域を住宅地とする、これと同時に對岸十里の東西兩岸に歡樂境を造つて東洋のベニスを出現させ市内各所に約三〇平方粁の公園を設置し上下水道水陸連絡設備等を完成する筈

刀劍展覽會 安東同好會が

【安東】日本刀―日本魂の象徵として崇められ、又にこの保存研究は日本人にとつて好もしい趣味として或は武士道の鍛錬として懷けれつゝあるが、事變以來滿洲における日本刀愛好熱勃興と共に安東においても「刀劍に關する研究保存を兼ねて士道を鍛錬する事」を目的とする刀劍同好會が生れた、會長は田坂仁惠氏、顧問岡本領事、島事務所長、中村稅關長、前田署長、富田憲兵隊長其の他で幹事、會則等も決定去る十一日創立されたが、來る十七、八の兩日に亘つて日本刀鋼會主幹川口陟氏を招いて安東クラブで刀劍展覽會及び講演會を催す事となつた

溝帮子に神社 建設の議起る

【錦州】溝帮子方面も昨今は治安も確立し居留邦人も百三戸、二百四十五名を算するに至り、その活躍情況やうやく注目されるに至つたのでこれ等奮鬪する邦人に祖先崇拜の觀念を宣揚し信仰の歸趨を誤らしめざると、吾國のため忠死した勇士の武勳を永久に表彰するため神社並びに忠魂碑建設の話おこり寄々協議中であつたが、今回居留民會においていよいよ建設に決定し會計を岩崎署長に依賴し貴田明、洪金豐作、山下喜一、藤村乙策、吉原康男の五氏を建設委員に舉げ本格的に設備を急ぐことになつた

錦州居留民會 行政委員選擧

【錦州】十日の補缺選擧により定員三十名に達した錦州居留民會では行政委員の任期が近く滿了するので、十七日第三回臨時居留民會を招集し今度は行政委員の選擧を行ふ事になつた、行政委員は定員十名、即ち三十名の評議員中から十名の行政委員を選擧するもので、更に行政委員の中から正副委員長ならびに會計主任を選出するものである

行政委員は直接民會の執行機關として會務に參與し内地の市町村とは聊か趣きを異にした機構のもとにあるのでこれが選擧は非常に關心を以つて注目されてゐるが先づ委員長濱口英雄氏は再選で落つくものとしても他の委員の大半は變るものとして豫想されてゐる

瓦房店射擊會

【瓦房店】瓦房店在鄕軍人分會主催の射擊會は十月十四日午前八時より守備隊射擊場において開催標的十圈的距離二百米、姿勢隨意（但し丙射擊の外依託を許す）發射彈數九發、甲射擊は既教育在鄕軍人及日滿官、乙射擊は未教育在鄕軍人及び一般來賓、丙射手は婦人、團體競技は警察署、國境警察隊、鐵道聯合、機關區、地方聯合、沿線聯合の六箇所、岩田大佐より贈られた優勝カップは鐵道聯合の手に歸した、個人競技の成績は左の如し

▲甲射手

等級	點	氏名
一等	三四	池部新七
二等	三一	藤山淳一
三等	二八	岡村重利
四等	二六	高橋勇次
五等	二五	西川伸雄
六等	二五	高橋久作
七等	二五	白石直吉
八等	二四	今村則生
九等	二四	坂元義照
十等	二四	中村義弘
十一等	二三	山口普
十二等	二三	吉永三十二
十三等	二二	井上順作
十四等	二一	弓田英太
十五等	二一	米澤一郎

▲乙射手

等級	點	氏名
一等	三〇	柄本龜吉
二等	二八	武井寅雄
三等	二八	浦田成男
四等	二五	緒方元一
五等	二五	津田千秋
六等	二五	玉作正春
七等	二一	指宿貞雄
八等	一八	楠木正美
九等	一八	赤津新治
十等	一八	濱崎廣二

▲丙射手

赤津夫人

森永夫人

滿洲里復興熱

【滿洲里】滿洲里事變後其の地理的關係から危險視せられ全滿各地の繁榮たる都市勃發も他所に滿洲里だけに落寞たる取殘され方をして唯空家だけが過去の紛爭の跡を物語るが如き廢屋と一緒に市内各所に氾濫して居るものが北鐵讓渡交渉成立と共にこれを劃期とし建設再興の氣運が濃厚となつて來た廢屋に修理を開始の住民の入り來るべき歡迎と相手の企業を計畫し早くも好況來を豫想して活氣を呈して來た、對ソ危險性が少なくなると滿洲里、札來諸街の經濟的發達は必然的なものであり殊に滿洲里は大連より直通が實現される樣になれば對ソ貿易歐亞連絡として更に發展が期待せられて居る、隣驛札來諸街は產業的中心地として有望視され對外貿易中心地として人口六萬を數へた往時の滿洲里に返ることは遠い夢では無いだらう

會と催し

◇安東中學三年生野外演習 十三日鳳凰城にて舉行、守備隊に一泊十四日歸安

◇遼陽官訓查閱 十三日午後三時小學校々庭にて

◇遼陽交換孃紅葉狩 十四、十七兩日に亘り弓張嶺附近にて

◇新京商業學校教練查閱 十六日午前八時半西公園運動場にて

◇第五回州外柔道團體優勝旗爭奪戰 十七日午前九時奉天道場にて

各地人事

▲山口縣小學校長視察團 一行十名十六日來旅

▲旅順工大武道大會 十七日午前九時同校にて

▲玉木德次郎氏（滿紡專務）十三日滿洲工業會出席の爲奉天往復

▲賀志少佐（關東軍軍犬所長）十四日奉天往復

▲池田大佐（滿洲國大服務）十三日來遼同復歸奉

▲小林省三郎少將（駐滿海軍部司令官）十三日飛行機にて圖們へ

諸新聞國通記事の 拳銃密賣事件に關する 誤報記事に抗議す

去る十月五日々新中に掲載された「吉林邦人貿商匪賊に武器密賣連類者一同の賣國奴的行爲發覺し事法會義へ」の見出し記事は恰も小生が連類者の如く書き連ねられ甚だ迷惑して居ります、憲兵隊より買商として取調べを受けた事は事實なるも匪賊又は滿人等へ密賣せし事實は小生として全然なき事で憲兵隊の取調べに依りても明なる所で小生としては斯る事實無根の記事を各新聞紙上に發表され二三不良分子と混同されたる爲逆に事情を開陳する次第であります

吉林新開門外 森山洋行 山下峻

家庭

可憐な傳書鳩

戯れにも銃彈にかけるな

平和の使ひ、皇國の空の小軍使 愛獵家連へお願ひ

すでにごぞんじのやうに、滿洲に於ける傳書鳩飼育熱は、いよいよ盛んで軍のみでなく各學校でも續々その飼育を始め、近く全滿鳩協會の設立を見る機運にまで向つて來ましたが、滿洲事變當時の鳩達の勳功をおもひ、又皆樣のご家庭にもたらさせる新聞のニュースのためにも屢々鳩のつばさによるものがあることをおもへば、この愛と勇敢の使者をおろそかにすることは出來ません然るに從來傳書鳩を守り愛せよとの觀念が一般に行屆かなかつた故か、使命を負うて歸來する鳩が、手にとつて見れば鮮血にまみれて正視するに忍びないといふ怪我をしてゐる事が度々ありました、この傷の中には鷲や鷹のツメにかゝつたものもありますが、寒心に耐へないことには銃彈を受けてゐるものも多數あるのです、平和の上にも軍事の上にも貴重な役割を務めるこれ等傳書鳩をたはむれにも傷つけるやうなことがあることは、まことに殘念なことです、それで東京軍用鳩調査委員會では、これからの狩獵シーズンに特に全國的に注意を促して居りますが、滿洲でも日曜日など銃を肩に山野を跋渉する方がたくさんあるやうですから特にこの愛すべき鳩の注意を怠らぬやうにして頂きたいものです、次に一般の土鳩と傳書鳩との見分け方を示して置きますから愛獵家はよく御熟讀御注意下さい。

飛んでゐる時

△傳書鳩――體軀が太く短くつばさの動きが迅速活潑です、集團となつて飛ぶ場合は、つばさの運動が規則的で回數が少いものです

△土鳩――體軀が細く長くつばさの動きがゆるやかです、集團の場合はつばさの運動不規則で回數が多いものです。

捕へた場合

△傳書鳩――體軀大與稍大、嘴太く短く翼羽が強靭で、額と嘴との間の彎曲が少く殆んど一直線をなしてゐます。

△土鳩――體軀小鼻稍小、嘴細く長く翼羽が繊弱で、額と嘴との間が屈曲し深く凹んでゐます(所謂オデコになつてゐます)その他傳書鳩は必ず脚にアルミニユームの脚輪をはめてゐますから一見して分る筈です

鶏の換羽期

平常よりも一そう榮養に富む餌を與へなさい

○…雞も恰度換羽期で體重も平常より五十匁から百匁くらゐも痩せ食慾はなく勿論産卵も殆ご出來ないほど衰弱してゐます。人によると換羽は生理的なものだし卵も産まないからと云つて飼養や管理を粗惡にするものもありますが、これではなかなか健康が恢復せず羽毛の發生もおくれ今後の産卵率の上にも惡影響を及ぼします。

○…ですから換羽期には平常よりも一層榮養の豐富な餌を與へ、寒くなるまでにはすつかり羽毛が生え揃ふやうに助成しなければなりません。殊に魚粉生魚の動物質の餌や小麥、骨粉、貝殼等を多く與へ糠や粕類は寧ろ控へます少し贅澤なやうですが牛乳も換羽期には良い飼料です。

○…よく換羽期に硫黄華を與へる人がありますが、これは百害あつて一利無しです。換羽中は又皮膚の神經が興奮して外部の刺戟に對して異常に敏感になつてゐますから、特別に取扱ひを靜かにしなければなりません。又管理法を急變したり、餌を急に變へたりすることもなるべく避けた方が安全です。

○…鶏舍の清潔や防寒防蟲などに就ても充分の注意を拂ふべきは申すまでもありません。

黒地につかいたい 襟白粉 斯うして落します

御披露だの何だのとこれから禮裝を召す場合も多いでせう。黒紋附ですと白粉襟化粧が必要になつて來ますが、さて黒地に襟白粉のついたのはなかなか厄介なものです。しかし厄介だからといつてそのまゝ放つて置くと遂には專門家に出してもなかなか完全にとれなくなります。

◆…ついて直ぐでしたらタオルをたたんでその上によごれた部分をひろげ、キハツ油をガーゼ又は脱脂綿につけて叩く樣にします。ベンゼンリーブを使へば尚結構です。よごれがとれたら新しい布(又は綿)に新しいキハツ油(今度はベンゼンリーブは使はず)をつけてよごれてゐた部分からその周圍にかけて輕く叩き乍らボカすのです。かうすると後になつて周圍に輪ののこることがありません。

◆…いゝえ、よごれのひどいのは衿の一部をほどいて衿裏と離し、同じ樣にたゝんだタオルの上に局所をひろげ、キハツ油の代りに一合の水にティスプーン一杯位の割に溶いたうすい硼砂液を白い布につけて叩くと大抵なよごれはとれます。とれたら後を清水にぬらした布で數回叩きながら周圍をボカすのです。若し縮緬類のやうな縮むものでしたら乾いた後湯氣に當てのばします。

◆…キハツ油にしろ、硼砂液を用ふるにしろ、最も肝腎なのは決して布をこすらぬこと、こするとどんなよい染でも生地がいためられる爲に其處だけ白くなつて醜くなります。

可愛らしいケープ附ドレス

四五歳の孃ちやん方へ 如何でせうか

何と可愛らしいケープ附ドレスでせう。四五歳の孃ちやん方の昨今のふだん着、又は外出着にうつてつけですが、冬分もお召しになるといふのでしたら袖をおつけになつて結構です。丈一尺二寸、胸幅一尺二寸見當として袖共で地糸(ダイヤゴペリン白赤色プリント)四オンス、配色糸(同赤色)一オンス、針は三號の二本針を用ひます。

前身 地糸で百六目立てガーターで十六段(八山)編んで配色糸で線を入れます。線は配色糸でガーター二段、地糸でメリヤス二段を反覆すればよいので好みにより適宜四、三、二とか七、五、三とか入れて行きます。線が入つたら地糸で裾から八寸五分になるまで増減なく編みつづけ最後の裏編で全體を平均に六十一目に減じ次段からヨークに移ります。ヨークは全部を一段一ツゴム編、二段全部表編を繰返して模樣編とします。八段増減なく編んだら次段は二等分して最初の三十一目(左側)を六段編み次段は袖ぐりの爲に四目伏せ、その次の段で一目伏せ、次段から増減なく十段編んで襟ぐりにうつります。即ち襟の側で六目一度に伏せ、次段より二段毎に一目宛四目減じ次は増減なく四段編みます。次段は三等分(六、五、五)して戻り編みしながら肩下りをつけ次の段で全部の目を一度に伏せ止めます。袖をつける場合は袖つけが三寸になる樣適宜加減してよいのです。右側も左側に準じます。

後身 は前と同樣裾口から編み初めヨーク、袖ぐり等も前と同樣にして中央の明きを作らず圖のやうに編み上げます。

ケープ は地糸で六十目立て全部をメリヤス編にします。次段より段毎に兩端で一眼づつ二十四回増して百八目になつたら今度は二段毎に兩端で一目づつ三回増して百十四目とします。次段より増減なく五段編んでから襟ぐりの爲に中央の十六目を一時に伏せとめます。次段より襟ぐりの兩端で段毎に一目づつ九回減じ次は増減なく八段、次段より外側で二段毎に一目づゝ七回減じて片側三十三目となります。次段より兩端で段毎に一目づゝ八目減じ殘りの十七目をゆるく一遍に伏せ止めます片側も同樣です濟んだら×印から×印までの外側の縁は全部針にて拾ひ上げ配色糸でガーターに山を編んでゆるく伏せ止めます。

そで は地糸で四十目立てメリヤス編にして段毎に兩端で二目づゝ六十目になるまで増します。次段より兩端で六段毎に一目づつ十回減じ次段で全體を平均に六目減じて三十四目とします。次段から配色糸でガーター二段、地色でメリヤス二段をくり返して線を入れ地糸でガーター十六段(八山)でゆるく伏せ止めます。

ひも は配色糸で八目立てゴム編で一尺の長さのものを編みます。各部が終つたら最後に濡れタオルを當て上から輕くアイロンをかけて綴ぢ合せにうつります。最後に前後の肩を合せ、袖をつけ、袖下を合せて最後にケープをつけます。襟が出來た所でチエーンステッチ(鎖編)でケープにリングを刺繍するとすつかり出來上ります。(須藤子女史案)

主婦の手帳

皮のシロップ

眞紅の肌の美しい林檎が目のさめるやうに店頭を飾つてゐますこの林檎の皮を捨ててしまふのは全く勿體ないことです。林檎二つ分の皮と心とを水三合の割で鍋に入れ、火にかけて十五分も煮てゐると、皮の色がすつかりあせてしまひ、反對に汁の方は美しい淡紅色となります。そこで皮と心とを去り―布巾で漉せばなほよろし―あとの汁へ白砂糖を盃へ山一杯入れて一寸煮立てます。これで立派なシロップが出來、榮養の上からも、嗜好の上からも申分のないものになります。

學藝

海と日本文學 …(一)…

安藤盛

日本に海の文學といふものゝ、今日まで生れて來ないことを、私は痛切に感じて、度々口に筆にし私自身も海に拾ふた文學をやつて見やうと研究してゐたが、どうもまだ世に受け容れられないので、海の文學のスタートも切り兼ねてゐるのが殘念でたまらない。

何故、四面、海に圍まれた日本に、當然生れて來なければならぬ筈の文學が、今日まで生れて來なかつたかといふ原因を檢討して見ると、日本人は海の神秘に對して無關心にするといふの外になからう、また、近代人はその海を恐怖してゐるからなどとも云へる。

吉川英治氏か誰かゞ、東京は海岸だ、銀座は濱だ、が、銀ブラをしてゐることを意識して、誰が泥々の東京灣の濱べを散歩してゐると思ふものがあらうか?と云つたのを私は思うて、これは至言、銀座を中心にした小説も、これによつて見ると、一つの海濱小説ともいふことができるのだが、近代人の感覺はそこまで及ばないで、たゞ、呑氣に銀座を愛して、海を忘れてゐることだ。

近代人こそ海をかういふ風に忘れてゐるが、我々の遠き祖先は海を愛して、小さな船で南支那から印度、カルカッタ方面まで遠航して貿易をやつてゐた。それは例の和寇―即ち日本海賊衆の面々であり、彼れらは日本を離れて、遠き異郷に日本人植民街を建設し、そこで異邦の女性と戀愛をしたり戰つたりした。そして、その傍らには異國の黄金を日本へ持ち歸つたことはいふまでもない。

豐臣秀吉が二度も金藏を開き、諸大名へ莫大もない黄金をまき散らしたりしたが、あれまでの日本には、さう金の産出はなかつた。だから、その大部分の黄金は、日本海賊が海外から足利時代の上期からかけて、日本へ持ち歸つたものである。その金額は百億に近いものゝあることを、專念、さうした事を研究しつゝある特志家から私は聞かされ、深く肝に銘じてゐる。

さうした「海」を背景にした日本の歴史を遡つて見ると、そこに日本國民性の消長と、國體といふものを又はつきりと知ることができて、興味津々たる材料が豐富に展開されもする。

文獻によつて見ると、古代日本には造船勅令が發布されてゐる。それは人皇…崇神天皇の御代で、これがために日本の海洋發展の第一歩となり、延いては日本が海軍國になつて、この力が漸次大陸方面に伸長した。當時高麗、新羅から壓迫されてゐた任那が日本に救ひを求め、終に任那に「日本府」が設けられ、韓半島の一角に日本の勢力が伸びて行つたのもとはと云へば造船勅令の發布に據る。

この時代、日本には國家としての海軍を持つてゐたことは云ふまでもないが、その後に於て武將たちの勢力爭ひから、その海軍力が減殺され、韓半島に威令並びなかつた日本府の存在が空しくなつて來ると共に海軍力が地に墜ちた。

そして、反つて外敵を怖れるやうになつて、國防上築かれたのが太宰府の水城であつた。もう、日本は退いて國を守る必要に迫られて來たのである。かうしたことを考へると海軍の提灯を持つやうだが、古代から今日に至るまで、日本といふ國は「海」に支配され、國家の消長があつたともいへる。

元寇の役以後、勃然として擡頭して來たのが、日本の私設海軍であるところの和寇又は八幡船、或は蝴蝶軍といはれた日本海賊であつた。(つゞく)

青龍社から問題作を拾ふ

波切不動 川端龍子作

▼…太平洋連作と銘したその第二部作、今年の波切不動は雄渾なる大作にて、總體青味がかつた色調の中に猛威高な青不動が捕縄を左手に利劍を右手に振りかざしたポーズで描かれてゐる。

▼…逆巻く怒濤は散つて波頭を攀じ背部の火焔と化すあたり、同氏の獨壇上で覇氣滿々たる鋭意を内藏し、こんな大作を樂々と描いた筆技は又餘りある精力の旺盛振りを示してゐる。

▼…この繪は宗教畫として目するより、むしろ、目下の煩雜な太平洋問題を畫境に意識表現したヂヤーナリスチックなものである。その時代精神に呼びかけた點は、鮮明な旗色のもとに會場藝術を主唱するこの青龍社の主宰として當然のヒロイズムであらう。

松尾松濤氏個人展

二十四年間海外にあつて氣品高きラファエルコラン畫の風を專攻し、日本洋畫壇の草創組の一員として知られた松尾松濤畫伯個人展は、十六、十七、十八の三日間敷島町商工會議所樓上に於て五十點の大作を揃へ開催の運びとなつた。そのルネサンスを觸釋した謠曲を扱つた能面の力作は、美麗な色彩の中に滋味を盛りこんで氏獨特の東西融化の畫面を作つてゐる。

新刊紹介

●…中央佛教(十月號) 發行所東京市牛込區矢來町一〇五其社、價三十五錢

●…町徳評壇(十月號) 發行所東京市芝區愛宕町一ノ六明徳會出版部 價十錢

●…日滿特報(十月號) 發行所東京市京橋區銀座西一の一日滿經濟協會、價三十五錢

●…映畫教育(十月號) 發行所大阪市北區堂島大阪毎日新聞社價十錢

●…文學建設者(十月號) 發行所東京市芝區新橋四ノ二〇共行社、價二十錢

●…愛知の貿易(十月號) 發行所名古屋市東區新榮町縣商工課内愛知輸出協會、價十五錢

●…合萌(十月號) 發行所大連市柳町六三滿洲短歌會、價二十錢

●…婦人療術(十月創刊) 發行所東京市淀橋區上落合二ノ七八六其社價三十錢

●…女醫界(十月號) 發行所東京市麹町飯田町一ノ二十八至誠會、價二十錢

問題のふけ

三五、六年の危機 (H)

銀波樓生

★…航空母艦について一九三四年のブラッセー年鑑による各國の狀況は

艦名	噸數	速力
◆日本	許容噸數 八一、〇〇〇	
赤城	二六、九〇〇トン	二八、五ノット
加賀	同	二三、〇
鳳翔	七、四七〇	二五、〇
龍驤	七、一〇〇	二五、〇
◆米國	許容噸數 一三五、〇〇〇	
レキシントン	三三、〇〇〇トン	三三、二五ノット
サラトガ	同	同
ラングレー	一一、五〇〇	一五、〇
レンヂヤー	一三、八〇〇	二九、四
◆英國	許容噸數 一三五、〇〇〇	
イーグル	二二、六〇〇	二四、〇
フユーリアス	二二、四五〇	三一、〇
カレヂアス	二二、五〇〇	三一、〇
グローリアス	二二、五〇〇	三一、〇
アーガス	一四、四五〇	二〇、二
ハーメス	一〇、八五〇	二五、〇

である

この艦種は各艦種の中で最も新しく、歐洲大戰の終期に英國が始めて飛行甲板を有する航空母艦として、建造中の商船を改造したのが最初で、その後各國でも建造した。

★…前に掲げた航空母艦のうち、我國の鳳翔、龍驤、英國のハーメス、米國のレンヂヤーの四隻が設計の當初から航空母艦として計畫されたもので他はいづれも戰艦、或ひは巡洋戰艦として建造中であつたものを、ワシントン條約により廢棄して改造したものである。

★…航空母艦の歴史は、極めて新しいため、今後如何なる徑路で發達するか、全く將來に待たねばならないが、元來、航空母艦は艦としての攻防は餘り強力とはいへない。戰術的價値からいつても航空機の能力が重要となつて來た今日、數十機、或ひはそれ以上の航空機を搭載してゐる航空母艦を倒すことは、主力艦數隻を倒す價値があるだけに潜水艦等から狙はれることになる。

★…しかし、我が赤城、加賀その他の航空母艦はこれ等の防禦工作が充分に施されてあるといふことである(つゞく)

スポーツ化したグライダー (1)

南滿洲工業專門學校 安藤武雄

世界の檜舞臺に最近賣り出した花形役者グライダーに就て…等といへば、映畫俳優の事に就てでもある樣に聞えますが、日本語で云ふ滑空機、無發動飛行機と云へば成る程と皆さんもうなづかれる事でせう。今度南滿洲工業專門學校航空研究會に相生由太郎氏の寄贈に依つて滿洲では最初のグライダーが備へられました。最近歐米、特にドイツに於いて非常な發達をなし、費用の少い點から殆どスポーツ化してゐる有樣となつてゐますが、一方實用的方面にも次第に利用せられ、最近のニュースでは、米國に於ては飛行機が之を曳行して郵便飛行に利用した好成績を擧げたと云ふことであります。

今や世を擧げての航空時代に際し、航空界の處女地として殘されてゐるグライダーの研究が日本においても次第に盛んとなり、當地南滿工專航空研究會にあつても時代のトップを切つてこれが研究的に將又スポーツ的に手を付け初めたと云ふ事は實に有意義な事の一つであると思ふのであります。歐米において此のグライダー飛行がスポーツ化してゐる程には日本においては未だ普及はして居りませんし、又之に對する理解と申しますか、智識と云ひますか一般的に少い樣に思ひますので、以下所謂グライダーに就いて

簡單に述べて見やうと思ひます。所謂グライダーと云はれてゐる言葉は無發動飛行機を全般的に云つてゐるものでありますが、これを細別しますと

一、初等練習滑空氣(プライマリー)
二、高等練習滑空機(セコンダリー)
三、滑翔機(ソアラー)

の三つに分類されます。此の内の一及び二に屬するものが眞實の意味の滑空機即ちグライダーで、三に屬するものは滑翔機即ちソアラーと稱されてゐるものであります。原則としてはグライダーは高所より滑空して降下する一方でありますが、ソアラーは上昇氣流に乘つて高空に飛翔し次第に滑空して下り、又他の上昇氣流を利用して上空に舞上るといふ具合に方々遊飛して廻る事が出來るもので、其の時のコンジションさへ良好ならば何時間でも飛翔する事が出來るものであります。

この度南滿工專に來たものは第一に屬するグライダーであつてソアラーではありません。ですから空高く飛翔して飛行による本來の快味を滿喫する事は或は不可能かと思ひますが、空に踏出す第一歩の階梯としては適當なるものであります。(つゞく)

ソアラーの着陸姿勢

日本棋院 大手合戰譜(十八局)

先番 三段 染谷一雄
先相先 二段 黑田幸雄

本社特選 新進指切棋戰【其九】

【圖は二八金迄の局面】

觀戰記 七段 萩原淳

總評 土居八段

ラヂオ 十六日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 英語講座「テキスト3第十四課」大連第二中學校片山篤郎
七・〇〇 ラヂオ體操
八・〇五 (東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 家庭講座「みかんの皮利用洗濯法」吉開成圓
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇 (新京より)滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況

奉天(MTBY 八九〇KC)

京城(JODK 九〇〇KC)

野村胡堂先生 尾崎士郎先生は 頭腦の攝生に就て 斯う申されます

微笑ましき回想

小說家 野村胡堂

編輯の締切日が迫つてゐるとか、その他、特殊な場合でない限り、私は夜を明して執筆する事は、なるべく避けてゐますが、それでも月の中に普通で五六度、新聞の連載物等をやつてゐる時で七八度位は、殆んど明け方近く迄机に向ひづめの日があります。そんな時、この『はれやか』を服むと比較的疲勞が少なくてすむやうです。ですから自然頭腦もハツキリしてゐる譯で、仕事もたしかに愉快に出來るやうです。

それについて思ひ出されて微笑ましくなつたのは、優良なる成績を競ふ、學生の試驗勉強時代、もしもこんな藥があつたとしたら、間違ひなく、愛用してゐたらうと思はれた事です。

不思議な緣

小說家 尾崎士郎

酒を飲むと、よい機嫌になるので、つい飲み過す事にもなる。ところで現實は飽く迄も皮肉で、特別に御機嫌になつた翌朝などゝくると、おいそれと直ぐに仕事など手がつかぬ。で又飲む、飲むと又過ぎたりなどして、仕事が後廻しになり勝ちなのだ。これでは敵はないと、勢ひ好きな酒も量を減じねばならぬのであるが、ふと、ある朝新聞の廣告を見てゐたら、すぐ心をひかれたのが『はれやか』なのだ。澤山の効能がきなので、この種の廣告定石と思つて何とも思つてゐなかつたが、どうも『はれやか』といふ名前が、ハイカラなのか、頭の中に殘つてゐるのだ」と、不思議な事にそれから間もなく歸つて來た女房が、この藥を買つて來てるではないか、奇怪に思ひながら、女房の云ふまゝに服んだ。それがどうやら効いたらしく、大變頭がハツキリして來た。愈々魔訶不思議である。神樣が上戸の夫をもつ女房への味方をしたのだらうと、一人ひそかに考へて苦笑したものだ。それ以來、これを薦める女房には、多少反感めいた氣持になりながらも、やはり一家の主としては已むを得ず、宿醉の朝などは、先づこの『はれやか』を服む事にしてゐる。可笑。

附記

頭を明快にしたい。記憶力を增進したい。どんなに無理して…

因みに主効は…